

4. 講習会、研究会等の開催

(1) 講習会の開催（先端的な生産技術に関する講習会の開催）

年度	件名・開催日等
昭和 58	<p>「昭和 58 年度長岡技術科学大学公開講座」 主 催：長岡技術科学大学、本会 開 催 日：第 1 回 昭和 58 年 8 月 4 日(木)～8 月 10 日(水)の間の 5 日間 第 2 回 昭和 58 年 8 月 18 日(木)～8 月 24 日(水)の間の 5 日間 開催場所：長岡技術科学大学 テ ー マ：「これからの生産技術 ―メカトロニクスを中心として―」 対 象 者：地域産業界における技術者及び技能者</p>
	<p>「昭和 58 年度ビデオによる市民文化講座」 主 催：長岡技術科学大学、長岡市（本会後援） 開 催 日：昭和 58 年 8 月 17 日(水)～8 月 31 日(水)の 5 日間 開催場所：長岡技術科学大学 テ ー マ：「文化人類学」「美術史・美術論」 対 象 者：一般市民</p>
昭和 59	<p>「三条市中小企業技術者養成特別研修」 主 催：三条市、三条工業会、三条商工会議所、本会 開 催 日：昭和 59 年 7 月 30 日(月)～8 月 29 日(水)の 8 日間 開催場所：長岡技術科学大学 研修内容：「ニューセラミックス」「自動化技術」「生産設計」「精密計測技術」 参 加 者：三条市内中小企業技術者 20 名</p>
	<p>「昭和 59 年度長岡技術科学大学公開講座」 主 催：長岡技術科学大学（本会後援） 開 催 日：第 1 回 昭和 59 年 8 月 7 日(火)～8 月 10 日(金) 第 2 回 昭和 59 年 8 月 27 日(月)～8 月 31 日(金) 開催場所：長岡技術科学大学 テ ー マ：第 1 回 「これからの生産技術 ―精密生産技術を中心として―」 第 2 回 「メカトロニクスの基礎」 対 象 者：地域産業界における技術者及び技能者</p>
	<p>「昭和 59 年度ビデオによる市民文化講座」 主 催：長岡技術科学大学、長岡市、長岡市教育委員会（本会後援） 開 催 日：昭和 59 年 9 月 25 日(火)～10 月 9 日(火)の 5 日間 開催場所：長岡技術科学大学 テ ー マ：「地球の歴史」「知能と創造性」 対 象 者：一般市民</p>
昭和 60	<p>「昭和 60 年度長岡技術科学大学公開講座」 主 催：長岡技術科学大学（本会後援） 開 催 日：昭和 60 年 6 月 27 日(木)～7 月 3 日(水)の間の 5 日間 開催場所：長岡技術科学大学 テ ー マ：「新素材の開発と応用」 参 加 者：100 名</p>
	<p>「本田宗一郎氏を囲む座談会」 主 催：長岡技術科学大学（本会後援） 開 催 日：昭和 60 年 7 月 29 日(月) 開催場所：長岡技術科学大学 テ ー マ：「現代社会と技術者精神」 参 加 者：長岡技術科学大学教官及び学生等 18 名</p>



年度	件名・開催日等
昭和 60	「三条市技術科学講座」 主 催：三条市、三条工業会、三条商工会議所、本会 開 催 日：昭和 60 年 8 月 7 日(水)～9 月 4 日(水)の間の 10 日間 開催場所：長岡技術科学大学等 研修内容：油圧制御、自動化技術、新産業ロボット、計測工学、システム工学、新素材の利用 参 加 者：三条市内の中小企業技術者 20 名
	「昭和 60 年度ビデオによる市民文化講座」 主 催：長岡技術科学大学、長岡市、長岡市教育委員会（本会后援） 開 催 日：昭和 60 年 9 月 24 日(火)～10 月 8 日(火)の間の 5 日間 開催場所：長岡技術科学大学 テ ー マ：「児童心理」「日本文化論」 参 加 者：64 名
昭和 61	「昭和 61 年度長岡技術科学大学公開講座」 主 催：長岡技術科学大学（本会后援） 開 催 日：昭和 61 年 6 月 23 日(月)～6 月 27 日(金) 開催場所：長岡技術科学大学 テ ー マ：「21 世紀をめざす土木技術の動向」 参 加 者：100 名
	「昭和 61 年度ビデオによる市民文化講座」 主 催：長岡技術科学大学、長岡市、長岡市教育委員会（本会后援） 開 催 日：昭和 61 年 9 月 25 日(木)～10 月 9 日(木)の間の 5 日間 開催場所：長岡技術科学大学 テ ー マ：宇宙の進化、美術史、美術論 参 加 者：60 名
	「技術科学大学コロキウム'86」 主 催：長岡技術科学大学（本会共催） 開 催 日：昭和 61 年 9 月 30 日(火)～10 月 1 日(水) 開催場所：長岡技術科学大学 参 加 者：50 名
昭和 62	「昭和 62 年度長岡技術科学大学公開講座」 主 催：長岡技術科学大学（本会后援） 開 催 日：昭和 62 年 6 月 22 日(月)～6 月 27 日(土) 開催場所：長岡技術科学大学 テ ー マ：「生物機能工学の新展開」 参 加 者：80 名
	「昭和 62 年度ビデオによる市民文化講座」 主 催：長岡技術科学大学、長岡市、長岡市教育委員会（本会后援） 開 催 日：昭和 62 年 10 月 12 日(月)～10 月 14 日(水) 開催場所：長岡技術科学大学 テ ー マ：「現代社会の読み方 ―国際化時代の教養講座―」 参 加 者：60 名
昭和 63	「昭和 63 年度長岡技術科学大学公開講座」 主 催：長岡技術科学大学（本会后援） 開 催 日：昭和 63 年 6 月 27 日(月)～7 月 1 日(金) 開催場所：長岡技術科学大学 テ ー マ：「高度情報化社会への展開」 参 加 者：80 名
	「昭和 63 年度ビデオによる市民文化講座」 主 催：長岡技術科学大学、長岡市、長岡市教育委員会（本会后援） 開 催 日：昭和 63 年 11 月 8 日(火)～11 月 11 日(金) 開催場所：長岡技術科学大学 テ ー マ：「中国語会話講座（入門編・観光編）」 参 加 者：60 名

年度	件名・開催日等
平成元	<p>「平成元年度長岡技術科学大学公開講座」 主 催：長岡技術科学大学（本会后援） 開 催 日：平成元年7月10日(月)～7月14日(金) 開催場所：長岡技術科学大学 テ ー マ：「レーザーの基礎と応用」 参 加 者：77名</p>
	<p>「平成元年度ビデオによる市民文化講座」 主 催：長岡技術科学大学、長岡市、長岡市教育委員会（本会后援） 開 催 日：平成元年10月17日(火)～10月20日(金) 開催場所：長岡技術科学大学 テ ー マ：「アメリカ・フォートワース・英会話」 参 加 者：56名</p>
平成2	<p>「平成2年度長岡技術科学大学公開講座」 主 催：長岡技術科学大学（本会后援） 開 催 日：第1回 平成2年6月6日(水)～6月15日(金)の間の7日間 第2回 平成2年7月4日(水)～7月13日(金)の間の8日間 開催場所：長岡技術科学大学 テ-マ・参加者：第1回 「中国の歴史と文化」 54名 第2回 「生活の中のファインセラミックス」 38名</p>
	<p>「平成2年度ビデオによる市民文化講座」 主 催：長岡技術科学大学、長岡市、長岡市教育委員会（本会后援） 開 催 日：平成2年9月25日(火)～9月28日(金) 開催場所：長岡技術科学大学 テ ー マ：「古くて新しいバイオテクノロジー ―民族の酒の伝統と伝承―」 参 加 者：42名</p>
	<p>「平成2年度長岡技術科学大学技術開発センター高度技術者研修」 主 催：長岡技術科学大学（本会后援） 開 催 日：第1回 平成3年2月7日(木)～2月8日(金) 第2回 平成3年3月14日(木)～3月15日(金) 開催場所：長岡技術科学大学 テ-マ・参加者：第1回 「レーザー加工及び計測の基礎と応用」 15名 第2回 「固体素材の局所物理分析技術の習得」 14名</p>
	<p>「平成3年度長岡技術科学大学公開講座」 主 催：長岡技術科学大学（本会后援） 開 催 日：第1回 平成3年6月1日(土)～7月6日(土)の間の4日間 第2回 平成3年9月21日(土)～10月12日(土)の間の4日間 開催場所：長岡技術科学大学 テ-マ・参加者：第1回 「生活の中の科学 ―感覚の世界―」 50名 第2回 「快適な生活環境をめざして ―騒音・振動の低減対策―」 36名</p>
平成3	<p>「平成3年度長岡技術科学大学技術開発センター高度技術者研修」 主 催：長岡技術科学大学（本会后援） 開 催 日：第1回 平成3年11月9日(土)・11月16日(土) 第2回 平成4年1月23日(木)・1月24日(金) 開催場所：長岡技術科学大学 テ-マ・参加者：第1回 「建設計測技術の基礎と応用」 14名 第2回 「デジタル信号処理の基礎と応用 ―高度情報処理技術の活用を目指して―」 22名</p>
	<p>「平成3年度市民教養講座」 主 催：長岡市、長岡市教育委員会、長岡技術科学大学（本会后援） 開 催 日：平成3年12月2日(月)～12月6日(金) 開催場所：長岡技術科学大学・長岡市立図書館 テ ー マ：「科学のあゆみ」</p>

年度	件名・開催日等
平成4	「平成4年度長岡技術科学大学公開講座」 主催：長岡技術科学大学（本会后援） 開催日：平成4年6月20日(土)・6月27日(土)・7月4日(土) 開催場所：長岡技術科学大学 テーマ：「技術と人間性のかかわり」 参加者：61名
	「平成4年度長岡技術科学大学技術開発センター高度技術者研修」 主催：長岡技術科学大学（本会后援） 開催場所：長岡技術科学大学 【第1回】 ・開催日：平成4年9月21日(月)・9月22日(火) ・テーマ：「これからのマシンデザインー機械の軽量化設計ー」 ・参加者：20名 【第2回】 ・開催日：平成4年11月24日(火)・11月25日(水) ・テーマ：「ポリマーアロイの基礎と応用ーポリマーリサイクル化への一歩ー」 ・参加者：7名
	「平成4年度市民教養講座」 主催：長岡市、長岡市教育委員会、長岡技術科学大学（本会后援） 開催日：平成4年10月26日(月)～11月19日(木)の間の10日間 開催場所：長岡技術科学大学・長岡市立中央図書館 テーマ：「くらしの中の科学技術」 参加者：38名
平成5	「平成5年度長岡技術科学大学公開講座」 主催：長岡技術科学大学（本会后援） 開催場所：長岡技術科学大学 【第1回】 ・開催日：平成5年6月19日(土)・6月26日(土)・7月3日(土) ・テーマ：「バイオサイエンスと医療」 ・参加者：54名 【第2回】 ・開催日：平成5年9月4日(土)・9月11日(土)・9月18日(土) ・テーマ：「現代日本の芸術文化」 ・参加者：65名
	「平成5年度長岡技術科学大学技術開発センター高度技術者研修」 主催：長岡技術科学大学（本会后援） 開催場所：長岡技術科学大学 【第1回】 ・開催日：平成5年11月18日(木)～11月19日(金) ・テーマ：「これからのマシン・デザインー機械の軽量化設計ー」 ・参加者：18名 【第2回】 ・開催日：平成6年1月20日(木)～1月21日(金) ・テーマ：「電子デバイスの基礎と応用」 ・参加者：26名
	「平成5年度市民教養講座」 主催：長岡市、長岡市教育委員会、長岡技術科学大学（本会后援） 開催日：平成5年10月5日(火)～10月22日(金)の間の6日間 開催場所：長岡技術科学大学・長岡市立中央図書館 テーマ：「くらしの中の科学技術」 参加者：42名

年度	件 名 ・ 開 催 日 等
平成 6	<p>「平成 6 年度長岡技術科学大学公開講座」 主 催：長岡技術科学大学（本会後援） 開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>〔第 1 回〕 ・開 催 日：平成 6 年 6 月 25 日(土)・7 月 2 日(土)・7 月 9 日(土) ・テ ー マ：「生活を便利に華やかにする化学」 ・参加者：54 名</p> <p>〔第 2 回〕 ・開 催 日：平成 6 年 11 月 12 日(土)・11 月 19 日(土)・11 月 26 日(土) ・テ ー マ：「生活の中の科学・工学・技術」 ・参加者：47 名</p>
	<p>「平成 6 年度長岡技術科学大学技術開発センター高度技術者研修」 主 催：長岡技術科学大学（本会後援） 開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>〔第 1 回〕 ・開 催 日：平成 6 年 7 月 28 日(木)～7 月 29 日(金) ・テ ー マ：「エンジニアリングワークステーション活用技術」 ・参加者：20 名</p> <p>〔第 2 回〕 ・開 催 日：平成 6 年 10 月 20 日(木)～10 月 21 日(金) ・テ ー マ：「建設新技術の解説と演習」 ・参加者：15 名</p>
	<p>「平成 6 年度市民教養講座」 主 催：長岡市、長岡市教育委員会、長岡技術科学大学（本会後援） 開 催 日：平成 6 年 10 月 4 日(火)～10 月 21 日(金)の間の 6 日間 開催場所：長岡技術科学大学・長岡市立中央図書館 テ ー マ：「くらしの中の科学技術」 参加者：42 名</p>
平成 7	<p>「平成 7 年度長岡技術科学大学公開講座」 主 催：長岡技術科学大学（本会後援）</p> <p>〔第 1 回〕 ・開 催 日：平成 7 年 5 月 20 日(土)・5 月 27 日(土)・6 月 3 日(土) ・開催場所：長岡市立中央図書館 ・テ ー マ：「環境問題の新たな視点 ーわが『環境システム工学』の試みー」 ・参加者：69 名</p> <p>〔第 2 回〕 ・開 催 日：平成 7 年 10 月 14 日(土)・10 月 21 日(土)・10 月 28 日(土) ・開催場所：長岡技術科学大学 ・テ ー マ：「物質の第 4 状態 “プラズマ” とその応用」 ・参加者：33 名</p>
	<p>「平成 7 年度長岡技術科学大学技術開発センター高度技術者研修」 主 催：長岡技術科学大学（本会後援） 開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>〔第 1 回〕 ・開 催 日：平成 7 年 10 月 19 日(木)～10 月 20 日(金) ・テ ー マ：「非接触精密計測の最先端」 ・参加者：15 名</p> <p>〔第 2 回〕 ・開 催 日：平成 7 年 11 月 14 日(火)～11 月 15 日(水) ・テ ー マ：「機能性薄膜の作製と評価」 ・参加者：10 名</p>
	<p>「平成 7 年度市民教養講座」 主 催：長岡市、長岡市中央公民館、長岡技術科学大学（本会後援） 開 催 日：平成 7 年 10 月 4 日(水)～10 月 20 日(金)の間の 6 日間 開催場所：長岡技術科学大学・長岡市立中央図書館 テ ー マ：「くらしの中の科学技術」</p>

年度	件 名 ・ 開 催 日 等
平成 8	<p>「平成 8 年度長岡技術科学大学公開講座」 主 催：長岡技術科学大学（本会後援）</p> <p>〔第 1 回〕 ・開 催 日：平成 8 年 6 月 8 日(土)・6 月 15 日(土)・6 月 22 日(土) ・開催場所：長岡技術科学大学 ・テ ー マ：「日常生活の中の科学・技術」 ・参加者：50 名</p> <p>〔第 2 回〕 ・開 催 日：平成 8 年 10 月 5 日(土)・10 月 19 日(土)・11 月 9 日(土) ・開催場所：長岡市立中央図書館 ・テ ー マ：「経済社会の変貌と生活スタイルの変化」 ・参加者：26 名</p>
	<p>「平成 8 年度長岡技術科学大学技術開発センター高度技術者研修」 主 催：長岡技術科学大学（本会後援） 開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>〔第 1 回〕 ・開 催 日：平成 8 年 9 月 2 日(月)～9 月 3 日(火) ・テ ー マ：「生体情報の計測と処理技術」 ・参加者：10 名</p> <p>〔第 2 回〕 ・開 催 日：平成 9 年 1 月 23 日(木)～1 月 24 日(金) ・テ ー マ：「光ファイバー（石英、プラスチック等）の基礎と応用」 ・参加者：15 名</p>
平成 9	<p>「平成 9 年度長岡技術科学大学公開講座」 主 催：長岡技術科学大学（本会後援）</p> <p>〔第 1 回〕 ・開 催 日：平成 9 年 6 月 14 日(土)・6 月 21 日(土)・6 月 28 日(土) ・開催場所：長岡技術科学大学 ・テ ー マ：「暮らしとバイオテクノロジー ―微生物・酵素・遺伝子―」 ・参加者：37 名</p> <p>〔第 2 回〕 ・開 催 日：平成 9 年 10 月 11 日(土)・10 月 18 日(土)・10 月 25 日(土) ・開催場所：長岡市立中央図書館 ・テ ー マ：「暮らしの中のおもしろ化学」 ・参加者：30 名</p>
	<p>「平成 9 年度長岡技術科学大学技術開発センター高度技術者研修」 主 催：長岡技術科学大学（本会後援） 開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>〔第 1 回〕 ・開 催 日：平成 9 年 10 月 30 日(木)～10 月 31 日(金) ・テ ー マ：「機械要素・機械システムの運動と制御」 ・参加者：10 名</p> <p>〔第 2 回〕 ・開 催 日：平成 9 年 11 月 13 日(木)～11 月 14 日(金) ・テ ー マ：「建設技術の最先端」 ・参加者：10 名</p>

年度	件 名 ・ 開 催 日 等
平成 10	<p>「平成 10 年度長岡技術科学大学公開講座」 主 催：長岡技術科学大学（本会后援） 開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>〔第 1 回〕 ・開 催 日：10 年 6 月 6 日(土)・6 月 13 日(土)・6 月 20 日(土) ・テ ー マ：「21 世紀地球市民のための環境学講座」 ・参 加 者：55 名</p> <p>〔第 2 回〕 ・開 催 日：平成 10 年 10 月 17 日(土)・10 月 24 日(土)・10 月 31 日(土) ・テ ー マ：「マルチメディアの世界 ー理解と体感ー」 ・参 加 者：46 名</p> <hr/> <p>「平成 10 年度長岡技術科学大学技術開発センター高度技術者研修」 主 催：長岡技術科学大学（本会后援） 開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>〔第 1 回〕 ・開 催 日：平成 10 年 11 月 9 日(月)～11 月 10 日(火) ・テ ー マ：「発想と意思決定の技法」 ・参 加 者：10 名</p> <p>〔第 2 回〕 ・開 催 日：平成 10 年 11 月 12 日(木)～11 月 13 日(金) ・テ ー マ：「最先端セラミックス材料の応用と解析評価」 ・参 加 者：10 名</p>
平成 11	<p>「平成 11 年度長岡技術科学大学公開講座」 主 催：長岡技術科学大学（本会后援） 開催場所：長岡技術科学大学 テ ー マ：「もの造り、ひと造り、最近の話題」</p> <p>〔第 1 期〕 ・開 催 日：平成 11 年 6 月 12 日(土)・6 月 26 日(土) ・参 加 者：29 名</p> <p>〔第 2 期〕 ・開 催 日：平成 11 年 8 月 14 日(土)・8 月 28 日(土) ・参 加 者：23 名</p> <p>〔第 3 期〕 ・開 催 日：平成 11 年 10 月 9 日(土)・10 月 23 日(土) ・参 加 者：21 名</p> <hr/> <p>「平成 11 年度長岡技術科学大学技術開発センター高度技術者研修」 主 催：長岡技術科学大学（本会后援） 開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>〔第 1 回〕 ・開 催 日：平成 11 年 11 月 4 日(木)～11 月 5 日(金) ・講 座 名：「電力とパワーエレクトロニクスの先端技術」 ・参 加 者：10 名</p> <p>〔第 2 回〕 ・開 催 日：平成 11 年 11 月 11 日(木)～11 月 12 日(金) ・講 座 名：「環境・建設分野への情報システムの応用」 ・参 加 者：10 名</p>

年度	件 名 ・ 開 催 日 等
平成 12	<p>「平成 12 年度長岡技術科学大学公開講座」 主 催：長岡技術科学大学（本会后援） 開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>〔第 1 回〕 ・開 催 日：平成 12 年 6 月 24 日(土)・7 月 1 日(土)・7 月 8 日(土) ・講 座 名：「光で生活を豊かに」 ・参 加 者：36 名</p> <p>〔第 2 回〕 ・開 催 日：平成 12 年 7 月 29 日(土) ・講 座 名：「電気自動車の現状、将来、試作について」 ・参 加 者：31 名</p> <p>〔第 3 回〕 ・開 催 日：平成 12 年 10 月 7 日(土)・10 月 14 日(土) ・講 座 名：「極限エネルギー密度状態の発生と応用」 ・参 加 者：16 名</p> <hr/> <p>「平成 12 年度長岡技術科学大学技術開発センター高度技術者研修」 主 催：長岡技術科学大学（本会后援） 開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>〔第 1 回〕 ・開 催 日：平成 12 年 10 月 31 日(火)・平成 12 年 11 月 1 日(水) ・講 座 名：「新しい微生物の検査法」 ・参 加 者：10 名</p> <p>〔第 2 回〕 ・開 催 日：平成 12 年 11 月 10 日(金)・平成 12 年 11 月 11 日(土) ・講 座 名：「鋳造および鍛造のシミュレーション技術」 ・参 加 者：10 名</p>
平成 13	<p>「平成 13 年度長岡技術科学大学公開講座」 主 催：長岡技術科学大学（本会后援）</p> <p>〔第 1 回〕 ・開 催 日：平成 13 年 6 月 16 日(土)・6 月 23 日(土)・6 月 30 日(土) ・開催場所：長岡技術科学大学 ・講 座 名：「IT 社会を生き抜くための基礎講座」 ・参 加 者：30 名</p> <p>〔第 2 回〕 ・開 催 日：平成 13 年 6 月 30 日(土)・7 月 7 日(土)・7 月 14 日(土) ・開催場所：上越教育大学 学校教育総合研究センター ・講 座 名：「光で生活を豊かに」 ・参 加 者：9 名</p> <p>〔第 3 回〕 ・開 催 日：平成 13 年 7 月 19 日(木)・7 月 25 日(水)・8 月 8 日(水)・ 8 月 22 日(水)・8 月 29 日(水) ・開催場所：長岡市中央公民館 ・講 座 名：「きのこの科学」 ・参 加 者：29 名</p> <p>〔第 4 回〕 ・開 催 日：平成 13 年 9 月 29 日(土)・10 月 6 日(土) ・開催場所：長岡市立中央図書館 ・講 座 名：「環境と身の回りの生活 ーリサイクルと環境微量有害物質」 ・参 加 者：16 名</p>

年度	件 名 ・ 開 催 日 等
平成 13	<p>「平成 13 年度長岡技術科学大学技術開発センター高度技術者研修」 主 催：長岡技術科学大学（本会後援） 開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>〔第 1 回〕 ・開 催 日：平成 13 年 10 月 15 日(月)・10 月 16 日(火) ・講 座 名：「小規模 LAN の活用入門とこれからの情報ネットワーク応用技術」 ・参 加 者：10 名</p> <p>〔第 2 回〕 ・開 催 日：平成 13 年 11 月 5 日(月)・11 月 6 日(火) ・講 座 名：「建設と環境対応技術」 ・参 加 者：11 名</p>
平成 14	<p>「平成 14 年度長岡技術科学大学公開講座」 主 催：長岡技術科学大学（本会後援）</p> <p>〔第 1 回〕 ・開 催 日：平成 14 年 7 月 6 日(土)・7 月 13 日(土) ・開催場所：長岡技術科学大学 ・講 座 名：「これからの機械安全」 ・参 加 者：27 名</p> <p>〔第 2 回〕 ・開 催 日：平成 14 年 9 月 29 日(土) ・開催場所：上越市市民プラザ ・講 座 名：「環境とエネルギー」 ・参 加 者：14 名</p> <p>〔第 3 回〕 ・開 催 日：平成 14 年 10 月 12 日(土)・10 月 19 日(土) ・開催場所：長岡市立中央図書館 ・講 座 名：「アルツハイマー型痴呆の原因と診断・治療 —医学、工学、理学の立場からのアプローチ」 ・参 加 者：32 名</p>
	<p>「平成 14 年度長岡技術科学大学技術開発センター高度技術者研修」 主 催：長岡技術科学大学（本会後援） 開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>〔第 1 回〕 ・開 催 日：平成 14 年 11 月 5 日(火)・11 月 6 日(水) ・講 座 名：「有機機能材料開発のための高度機器分析 —基礎と応用—」 ・参 加 者：8 名</p> <p>〔第 2 回〕 ・開 催 日：平成 14 年 11 月 11 日(月)・11 月 12 日(火) ・講 座 名：「“統計技術” 再入門 —実践的な視点から—」 ・参 加 者：6 名</p>

年度	件名・開催日等
平成 15	<p>「平成 15 年度長岡技術科学大学公開講座」 主 催：長岡技術科学大学（本会后援）</p> <p>〔第 1 回〕 ・開催日：平成 15 年 6 月 7 日(土)・6 月 14 日(土) ・開催場所：長岡技術科学大学 ・講座名：「クリーンエネルギー「燃料電池」－基礎から身の回りの応用まで－」 ・参加者：56 名</p> <p>〔第 2 回〕 ・開催日：平成 15 年 7 月 12 日(土) ・開催場所：長岡市立中央図書館 ・講座名：「暮らしの中のプラズマの不思議」 ・参加者：16 名</p> <p>〔第 3 回〕 ・開催日：平成 15 年 9 月 20 日(土)・9 月 27 日(土) ・開催場所：上越市市民プラザ ・講座名：「脳の老化・痴呆に挑む」 ・参加者：23 名</p> <p>〔第 4 回〕 ・開催日：平成 15 年 11 月 1 日(土) ・開催場所：長岡技術科学大学 ・講座名：「光の性質と光学的測定法」 ・参加者：28 名</p>
	<p>「平成 15 年度長岡技術科学大学技術開発センター高度技術者研修」 主 催：長岡技術科学大学（本会后援） 開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>〔第 1 回〕 ・開催日：平成 15 年 8 月 7 日(木)・8 月 8 日(金) ・講座名：「ロボット技術と機械システムの制御」 ・参加者：5 名</p> <p>〔第 2 回〕 ・開催日：平成 15 年 10 月 7 日(火)・10 月 8 日(水) ・講座名：「新しい道路舗装技術の基準類と舗装構造解析プログラムの活用法」 ・参加者：19 名</p>
平成 16	<p>「平成 16 年度長岡技術科学大学公開講座」 主 催：長岡技術科学大学（本会后援）</p> <p>〔第 1 回〕 ・開催日：平成 16 年 10 月 2 日(土)・10 月 9 日(土) ・開催場所：長岡技術科学大学 ・講座名：「IT 社会の光と影」 ・参加者：21 名</p> <p>〔第 2 回〕 ・開催日：平成 16 年 11 月 13 日(土)・11 月 20 日(土)・11 月 27 日(土) ・開催場所：長岡技術科学大学 ⇒地震のため中止 ・講座名：「先端材料の最先端」</p> <p>〔第 3 回〕 ・開催日：平成 16 年 12 月 4 日(土)・12 月 11 日(土) ・開催場所：長岡市立中央図書館 ・講座名：「情報技術を用いた新潟県・長岡市の雪害・水害の実態把握とその対策」 ・参加者：31 名</p>

年度	件 名 ・ 開 催 日 等
平成 16	<p>「平成 16 年度長岡技術科学大学高度技術者研修」 主 催：長岡技術科学大学（本会後援） 開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>〔第 1 回〕 ・開 催 日：平成 16 年 8 月 26 日(木)・8 月 27 日(金) ・講 座 名：「生物由来材料の構造・物性評価」 ・参 加 者：6 名</p> <p>〔第 2 回〕 ・開 催 日：平成 16 年 10 月 7 日(木)・10 月 8 日(金) ・講 座 名：「最新の電子・光デバイスとそれを支える先端技術」 ・参 加 者：7 名</p>
平成 17	<p>「平成 17 年度長岡技術科学大学公開講座」 主 催：長岡技術科学大学（本会後援）</p> <p>〔第 1 回〕 ・開 催 日：平成 17 年 8 月 30 日(火) ・開催場所：長岡技術科学大学 ・講 座 名：「大きな事故が起こるが、それはなぜか。－国際安全規格入門－」 ・参 加 者：22 名</p> <p>〔第 2 回〕 ・開 催 日：平成 17 年 10 月 30 日(日) ・開催場所：長岡市立中央図書館 ・講 座 名：「医用・ヘルスケア機器の現状と展望」 ・参 加 者：13 名</p> <p>〔第 3 回〕 ・開 催 日：平成 17 年 11 月 12 日(土)・11 月 19 日(土)・11 月 26 日(土) ・開催場所：長岡技術科学大学 ・講 座 名：「先端材料の最先端」 ・参 加 者：26 名</p>
	<p>「平成 17 年度長岡技術科学大学高度技術者研修」 主 催：長岡技術科学大学（本会後援） 開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>〔第 1 回〕 ・開 催 日：平成 18 年 1 月 10 日(火)・1 月 11 日(水) ・講 座 名：「日本における安全技術の現状とその将来」 ・参 加 者：13 名</p> <p>〔第 2 回〕 ・開 催 日：平成 18 年 1 月 26 日(木)・1 月 27 日(金) ・講 座 名：「環境情報技術の実利用」 ・参 加 者：7 名</p>

年度	件 名 ・ 開 催 日 等
平成 18	<p>「平成 18 年度長岡技術科学大学公開講座」 主 催：長岡技術科学大学（本会後援） 開催場所：第 4 回のみ長岡市立中央図書館、その他は長岡市中央公民館</p> <p>〔第 1 回〕 ・開 催 日：平成 18 年 7 月 22 日(土) ・講 座 名：「金融工学入門 ～工学的視点でみたお金とは～」 ・参 加 者：42 名</p> <p>〔第 2 回〕 ・開 催 日：平成 18 年 10 月 7 日(土)・10 月 14 日(土) ・講 座 名：「『がん』をみつけて、やっつける！～最新技術をがん治療に生かす～」 ・参 加 者：29 名</p> <p>〔第 3 回〕 ・開 催 日：平成 18 年 10 月 21 日(土) ・講 座 名：「遺伝子組換え食品のどこが危険なのか？」 ・参 加 者：44 名</p> <p>〔第 4 回〕 ・開 催 日：平成 18 年 11 月 18 日(土) ・講 座 名：「環境問題をエネルギーと有害物質の視点から考える」 ・参 加 者：34 名</p>
	<p>「平成 18 年度長岡技術科学大学高度技術者研修」 主 催：長岡技術科学大学（本会後援） 開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>〔第 1 回〕 ・開 催 日：平成 18 年 10 月 10 日(火)・10 月 11 日(水) ・講 座 名：「先端プラズマ・ビーム技術を用いた物作りと評価方法 －ナノテクの神髄を知りたいと思いませんか？－」 ・参 加 者：5 名</p> <p>〔第 2 回〕 ・開 催 日：平成 18 年 11 月 14 日(火)・11 月 15 日(水) ・講 座 名：「光触媒材料の作成と評価法」 ・参 加 者：8 名</p>
平成 19	<p>「平成 19 年度長岡技術科学大学公開講座」 主 催：長岡技術科学大学（本会後援） 開催場所：第 1 回のみ長岡市立中央図書館、その他は長岡市中央公民館</p> <p>〔第 1 回〕 ・開 催 日：平成 19 年 8 月 25 日(土) ・講 座 名：「自然災害はなぜ生じるか ～自然災害と地盤の関係～」 ・参 加 者：59 名</p> <p>〔第 2 回〕 ・開 催 日：平成 19 年 10 月 13 日(土) ・講 座 名：「遺伝子組換え食品のどこが危険なのか？その 2」 ・参 加 者：50 名</p> <p>〔第 3 回〕 ・開 催 日：平成 19 年 10 月 20 日(土)・10 月 27 日(土)・11 月 3 日(土) ・講 座 名：「新しい高度電気エネルギー利用技術 －宇宙から電車まで－」 ・参 加 者：25 名</p> <p>〔第 4 回〕 ・開 催 日：平成 19 年 11 月 10 日(土) ・講 座 名：「活性酸素・活性水素・マイナスイオンの実態 －化学的視点から－」 ・参 加 者：41 名</p>

年度	件名・開催日等
平成 19	<p>「平成 19 年度長岡技術科学大学高度技術者研修」 主 催：長岡技術科学大学（本会後援） 開 催 日：平成 19 年 10 月 1 日(月)～10 月 3 日(水) 開催場所：長岡技術科学大学 講 座 名：「計測制御用の汎用ソフトウェア LabVIEW の実技と技術・製品開発への応用」 参 加 者：17 名</p>
平成 20	<p>「平成 20 年度長岡技術科学大学公開講座」 主 催：長岡技術科学大学（本会後援）</p> <p>〔第 1 回〕 ・開 催 日：平成 20 年 7 月 5 日(土) ・開催場所：長岡市立中央図書館 ・講 座 名：「中小零細企業のための産学連携マネジメント」 ・参 加 者：17 名</p> <p>〔第 2 回〕 ・開 催 日：平成 20 年 7 月 19 日(土) ・開催場所：長岡市中央公民館 ・講 座 名：「テクノロジーが拓く野生動物の行動研究と共存への道」 ・参 加 者：18 名</p> <p>〔第 3 回〕 ・開 催 日：平成 20 年 7 月 26 日(土) ・開催場所：長岡市立中央図書館 ・講 座 名：「天然ゴムを精製することによるアレルギー低減と脱化石燃料化」 ・参 加 者：18 名</p> <p>〔第 4 回〕 ・開 催 日：平成 20 年 10 月 4 日(土) ・開催場所：長岡技術科学大学 ・講 座 名：「地球の気候環境変動の過去と現在 —南極の氷から何が分かるのか？そして地球の将来は？—」 ・参 加 者：25 名</p> <p>〔第 5 回〕 ・開 催 日：平成 20 年 10 月 11 日(土) ・開催場所：長岡市中央公民館 ・講 座 名：「サステイナブル（持続可能）社会のための先端技術」 ・参 加 者：26 名</p>
	<p>「平成 20 年度長岡技術科学大学高度技術者研修」 主 催：長岡技術科学大学（本会後援） 開 催 日：平成 20 年 4 月 22 日(火)～4 月 24 日(木) 開催場所：長岡技術科学大学 講 座 名：「計測制御用の汎用ソフトウェア LabVIEW の実技と技術・製品開発への応用」 参 加 者：16 名</p>

年度	件 名 ・ 開 催 日 等
平成 21	<p>「平成 21 年度長岡技術科学大学公開講座」 主 催：長岡技術科学大学（本会后援） 開催場所：第 4 回のみ長岡技術科学大学、その他は長岡市中央公民館</p> <p>〔第 1 回〕 ・開 催 日：平成 21 年 7 月 4 日(土)・7 月 11 日(土)・7 月 18 日(土) ・講 座 名：「不況でも生き生きと安心して働ける職場を目指して」 ・参 加 者：延べ 40 名</p> <p>〔第 2 回〕 ・開 催 日：平成 21 年 9 月 5 日(土)・9 月 12 日(土)・10 月 10 日(土) ・講 座 名：「情報通信技術最前線」 ・参 加 者：延べ 61 名</p> <p>〔第 3 回〕 ・開 催 日：平成 21 年 9 月 26 日(土) ・講 座 名：「橋梁の構造ヘルスマニタリング」 ・参 加 者：21 名</p> <p>〔第 4 回〕 ・開 催 日：平成 21 年 10 月 17 日(土) ・講 座 名：「遺伝子組換え食品・作物とどうつき合っていくのか」 ・参 加 者：25 名</p> <p>〔第 5 回〕 ・開 催 日：平成 21 年 10 月 31 日(土) ・講 座 名：「コンピュータによる物質創製」 ・参 加 者：11 名</p> <p>〔第 6 回〕 ・開 催 日：平成 21 年 11 月 14 日(土) ・講 座 名：「くらしの中の超音波および電磁波の利用」 ・参 加 者：31 名</p>
	<p>「平成 21 年度長岡技術科学大学高度技術者研修」 主 催：長岡技術科学大学（本会后援） 開 催 日：平成 21 年 10 月 6 日(火)・10 月 7 日(水)・10 月 19 日(月) 開催場所：長岡技術科学大学 講 座 名：「国際規格の安全原則で不安を解消するモノづくり」 参 加 者：23 名</p>
平成 22	<p>「平成 22 年度長岡技術科学大学公開講座」 主 催：長岡技術科学大学（本会后援） 開催場所：第 4 回のみ長岡技術科学大学、その他は長岡市中央公民館</p> <p>〔第 1 回〕 ・開 催 日：平成 22 年 6 月 5 日(土) ・講 座 名：「エコ技術と電気自動車への期待」 ・参 加 者：24 名</p> <p>〔第 2 回〕 ・開 催 日：平成 22 年 7 月 3 日(土)・7 月 10 日(土) ・講 座 名：「おもしろいエコロジー講座 -身近に起こっている野生鳥獣問題を読み解く-」 ・参 加 者：14 名</p> <p>〔第 3 回〕 ・開 催 日：平成 22 年 7 月 24 日(土) ・講 座 名：「低炭素社会を如何に構築するか」 ・参 加 者：14 名</p>

年度	件名・開催日等
平成 22	[第 4 回] ・開催日：平成 22 年 9 月 11 日(土) ・講座名：「カオス・フラクタルを通してヒトの心を推し測る」 ・参加者：7 名 [第 5 回] ・開催日：平成 22 年 9 月 25 日(土) ・講座名：「鉄やコンクリートはどうして劣化するのか」 ・参加者：15 名 [第 6 回] ・開催日：平成 22 年 10 月 23 日(土) ・講座名：「宇宙物理入門ーブラックホールからダークエネルギーまでー」 ・参加者：13 名 [第 7 回] ・開催日：平成 22 年 12 月 11 日(土) ・講座名：「地元のメタンを使ってエネルギーを生み出す」 ・参加者：19 名
	「平成 22 年度長岡技術科学大学高度技術者研修」 主催：長岡技術科学大学（本会后援） 開催日：平成 23 年 2 月 22 日(火)～2 月 24 日(木) 開催場所：長岡技術科学大学 講座名：「技術者のための安全工学ーシステム安全の考え方ー」 参加者：11 名

※ 平成 23 年度～公益法人化に向け事業を見直し

「2. 教育研究機関と産業界等との連携・交流の実施の(1)産学共同教育研究問題検討会の開催」と

「4. 講習会、研究会等の開催の(1)講習会の開催・後援、(2)講演会の開催・後援」をまとめ、

II 産学地域連携交流事業 1 産学地域連携事業支援 に (158 ページ～)



公開講座の様子

(2) 講演会の開催（実践的技術開発推進に関する講演会の開催）

年度	件 名 ・ 開 催 日 等
昭和 57	「長岡技術科学大学技術開発センター開所特別講演会」 主 催：長岡技術科学大学（本会後援） 開 催 日：昭和 57 年 5 月 14 日(金) 開催場所：長岡市立劇場 講 師：福井 謙一〔京都大学名誉教授〕 演 題：「科学技術と創造力」 対 象 者：長岡技術科学大学及び長岡工業高等専門学校教職員・学生並びに一般市民 約 1500 名
昭和 58	「新技術利用研究会特別講演会」 主 催：(財)長岡テクノポリス開発機構（本会後援） 開 催 日：昭和 58 年 10 月 24 日(月) 開催場所：長岡新産管理センター 講 師：増本 健〔東北大学金属材料研究所教授〕 演 題：アモルファス金属 ―最近の技術と応用―
	「高分子学会北陸支部公開講演会」 主 催：高分子学会北陸支部（本会共催） 開 催 日：昭和 58 年 11 月 18 日(金) 開催場所：長岡技術科学大学 講師・演題：① 中山 暢三〔新潟大学教授〕 「これからの高分子工業」 ② 西下 正治〔(株)クラレ クラリーノ研究開発室長〕 「最近の人工皮革」 ③ 植田 昭夫〔東レ(株)トレカ技術部主任部員〕 「最近の炭素繊維（CF）とCRPの動向」 対 象 者：高分子学会会員、長岡技術科学大学教職員及び学生、長岡技術者協会会員 参 加 者：約 70 名
昭和 59	「技術講演会」 主 催：長岡技術者協会（本会共催） ア開 催 日：昭和 59 年 9 月 25 日(火) 開催場所：長岡商工会議所 講 師：福井 雅彦〔東京大学工学博士〕 演 題：「金型のCAD/CAMシステムの条件」 参 加 者：財団賛助会員、長岡技術者協会会員等 70 名
	イ開 催 日：昭和 59 年 12 月 11 日(火) 開催場所：長岡技術科学大学 講師・演題：齋藤 進六〔長岡技術科学大学長〕 「最近のセラミックスの動向」 鎌田喜一郎〔長岡技術科学大学助教授〕 「機能性セラミックス 薄膜材料と超微粉」 参 加 者：財団賛助会員、長岡技術者協会会員等 200 名
	ウ開 催 日：昭和 60 年 2 月 28 日(木) 開催場所：長岡商工会議所 講 師：柏原 康徳〔日本電信電話公社新潟企業通信システム室長〕 演 題：「INS（高度情報通信システム）とニューメディアの動向について」 参 加 者：財団賛助会員、長岡技術者協会会員等 70 名

年度	件名・開催日等
昭和 59	<p>「長岡技術科学大学匠陵講演会」 主催：長岡技術科学大学（本会后援） 開催日：昭和 59 年 11 月 27 日(火) 開催場所：長岡技術科学大学 講師：伊藤 昌壽〔東レ(株)代表取締役社長〕 演題：「研究開発と新分野への展開」 参加者：長岡技術科学大学学生及び教職員、財団賛助会員、長岡技術者協会会員、長岡技術科学大学協力会会員等 150 名</p>
昭和 60	<p>「技術講演会」 主催：長岡技術者協会（本会共催） 開催場所：イのみホテル・ニューオータニ長岡、その他は長岡商工会議所</p> <p>ア開催日：昭和 60 年 6 月 7 日(金) 講師：成瀬 正之〔日本電気ロボットエンジニアリング(株)取締役技術部長〕 演題：「日本電気における F A 化（工場の自動化・機械化）の歩み」 参加者：110 名</p> <p>イ開催日：昭和 60 年 6 月 20 日(木) 講師：山口 正邦〔(株)神戸製鋼所専務取締役〕 演題：「最近のプレスについて」 参加者：80 名</p> <p>ウ開催日：昭和 60 年 10 月 25 日(金) 講師：海野 陽一〔(株)東芝総合研究所次長〕 演題：「最近の光技術について」 参加者：65 名</p> <p>エ開催日：昭和 60 年 10 月 28 日(月) 講師：金子 良明〔中小企業開発センター専務理事、三基電子工業(株)代表取締役社長〕 演題：「異業種交流成功の秘訣 ―中小企業開発センターにおける事例を中心に―」 参加者：60 名</p> <p>オ開催日：昭和 60 年 11 月 14 日(木) 講師：吉川 昌範〔東京工業大学工学部助教授〕 演題：「ダイヤモンドの工業利用 ―ダイヤモンドの工学から先端産業での実例まで―」 参加者：55 名</p> <p>カ開催日：昭和 60 年 11 月 22 日(金) 講師：牧本 良夫〔(株)滑川不二越精機部課長〕 演題：「静圧機械要素とその応用について」 参加者：50 名</p> <p>キ開催日：昭和 61 年 1 月 31 日(金) 講師：佐藤 眞〔(株)牧野フライス製作所取締役技術本部長〕 演題：「機械工場における F M S の設計と計画」 参加者：70 名</p> <p>ク開催日：昭和 61 年 3 月 19 日(水) 講師：宮川 松男〔長岡技術科学大学副学長〕 演題：「レーザーによる工作測定」 参加者：60 名</p>



年度	件 名 ・ 開 催 日 等
昭和 61	<p>「技術講演会」 主 催：長岡技術者協会（本会共催）（エ以外） ア開 催 日：昭和 61 年 4 月 18 日(金) 開催場所：長岡商工会議所 講 師：横山 恭男〔金沢大学工学部教授〕 演 題：「自動組み立てのためのパーツハンドリング入門」 参 加 者：45 名 イ開 催 日：昭和 61 年 10 月 8 日(水) 開催場所：長岡商工会議所 講師・演題：①村田 良司〔工業技術院機械技術研究所機械加工課長〕 「ファインセラミックス研削加工の基礎」 ②酒井 安昭〔ノリタケカンパニーリミテッド研削試験課長〕 「ビトリファイドダイヤモンドホイールによるセラミックスの研削加工」 参 加 者：40 名 ウ開 催 日：昭和 61 年 10 月 31 日(金) 開催場所：長岡商工会議所 講 師：牧野 洋〔山梨大学工学部教授〕 演 題：「自動化 こぼれ話」 参 加 者：30 名 エ主 催：長岡技術科学大学（本会後援） 開 催 日：昭和 61 年 11 月 12 日(水) 開催場所：長岡技術科学大学 講 師：原田 隆夫〔本田技研工業(株)専務取締役〕 演 題：「企業経営と国際戦略 ー理念と現実ー」 参 加 者：55 名 オ開 催 日：昭和 61 年 11 月 14 日(金) 開催場所：長岡商工会議所 講 師：高橋 勲〔長岡技術科学大学助教授〕 演 題：「インバータを用いた誘導電動機の高性能制御」 参 加 者：30 名 カ開 催 日：昭和 61 年 11 月 21 日(金) 開催場所：長岡商工会議所 講師・演題：①三山 創〔長岡技術科学大学教授〕 「新潟県の異業種交流について」 ②吉井 昭栄〔吉井特許事務所所長〕 「特許もうけ話・こぼれ話」 参 加 者：30 名 キ開 催 日：昭和 61 年 12 月 2 日(火) 開催場所：長岡商工会議所 講師・演題：①谷村 吉久〔工業技術院計量研究所機械計測研究室長〕 「レーザー干渉技術の基礎と精密機械計測への応用」 ②宮本 紘三〔(株)小坂研究所精密機器本部長〕 「接触式と非接触式による微細形状測定」 参 加 者：55 名 ク開 催 日：昭和 62 年 3 月 9 日(月) 開催場所：長岡技術科学大学 講 師：藤岡 知夫〔(財)工業開発研究所レーザー研究センター長〕 演 題：「高出力レーザー技術の最近の進歩」 参 加 者：55 名 ケ開 催 日：昭和 62 年 3 月 20 日(金) 開催場所：長岡商工会議所 講 師：小関 智弘〔小説家〕 演 題：「鉄を削る……バンコから MC へ」 参 加 者：30 名</p>

年度	件 名 ・ 開 催 日 等
昭和 62	<p>「技術講演会」</p> <p>主 催：長岡技術科学大学（本会後援）（ア・ウ・エ・オ・カ・ケ・サ） 長岡技術者協会（本会共催）（イ・キ・ク・コ）</p> <p>ア開 催 日：昭和 62 年 7 月 17 日(金) 開催場所：長岡技術科学大学 講 師：矢島 達夫〔東京大学物性研究所教授〕 演 題：「レーザの極限性能の開発とその応用」 参 加 者：45 名</p> <p>イ開 催 日：昭和 62 年 7 月 29 日(水) 開催場所：中越婦人会館（長岡市） 講 師：古川 勇二〔東京都立大学教授〕 演 題：「超精密機械の要素技術と超精密加工技術について」 参 加 者：50 名</p> <p>ウ開 催 日：昭和 62 年 9 月 8 日(火) 開催場所：長岡市立劇場大ホール 講 師：江崎 玲於奈〔日本アイ・ピー・エム(株)取締役〕 演 題：「科学における創造性」 参 加 者：1500 名</p> <p>エ開 催 日：昭和 62 年 9 月 22 日(火) 開催場所：長岡技術科学大学 講 師：小田 稔〔文部省宇宙科学研究所長〕 演 題：「星をつぶす話 ーブラックホールー」 参 加 者：250 名</p> <p>オ開 催 日：昭和 62 年 9 月 24 日(木) 開催場所：長岡技術科学大学 講 師：山本 勇麓〔福井工業大学副学長〕 演 題：「エネルギーと環境問題」 参 加 者：65 名</p> <p>カ開 催 日：昭和 62 年 9 月 25 日(金) 開催場所：長岡技術科学大学 講 師：岸 源也〔東京工業大学大学院総合理工学研究科長〕 演 題：「科学技術の伝承と発展」 参 加 者：85 名</p> <p>キ開 催 日：昭和 62 年 12 月 22 日(火) 開催場所：長岡商工会議所 講 師：堤 正臣〔東京農工大学助教授〕 演 題：「アジア新興工業諸国地域（N I C）の工作機械工業の実態を探る ～円高経済下、日本の脅威となりうるか～」 参 加 者：60 名</p> <p>ク開 催 日：昭和 63 年 2 月 13 日(土) 開催場所：長岡商工会議所 講 師：柳下 和夫〔三菱電機(株)海外事業本部参事〕 演 題：「三菱電機に於ける創造性教育訓練とその成果」 参 加 者：50 名</p> <p>ケ開 催 日：昭和 63 年 2 月 15 日(月) 開催場所：長岡技術科学大学 講 師：稲垣 博〔京都大学化学研究所教授〕 演 題：「天然高分子・セルロース科学のあゆみ」 参 加 者：45 名</p> <p>コ開 催 日：昭和 63 年 2 月 19 日(金) 開催場所：長岡商工会議所 講師・演題：①吉川 敏則〔長岡技術科学大学助教授〕 「パーソナルコンピュータの有効利用」 ②高田 雅介〔長岡技術科学大学助教授〕 「超伝導セラミックスについて」 参 加 者：70 名</p>

年度	件名・開催日等
昭和 62	サ開催日：昭和 63 年 3 月 10 日(木) 開催場所：長岡技術科学大学 講師：横山 昌弘〔大阪大学レーザー核融合研究センター教授〕 演題：「レーザー核融合の現状と将来」 参加者：30 名
昭和 63	長岡技術科学大学主催による講演会を後援した。 開催場所：長岡技術科学大学 ア「化学反応のポテンシャル面」 開催日：昭和 63 年 5 月 21 日(土) 講師：諸熊 奎治〔岡崎国立共同研究機構分子科学研究所教授〕 参加者：50 名 イ「中性子回折と高温超伝導体の電子構造」 開催日：昭和 63 年 6 月 2 日(木) 講師：白根 元〔米国ブルックヘブン国立研究所中性子回折施設長〕 参加者：62 名 ウ「カナダにおける大学教育、実務訓練等の実情」 開催日：昭和 63 年 6 月 8 日(水) 講師：リツカラ サミ〔カナダマニトバ大学工学部助教授〕 参加者：58 名 エ「生体の情報伝達と分子、集合体」 開催日：昭和 63 年 6 月 10 日(金) 講師：小島 陽之助〔北海道大学薬学部教授〕 参加者：92 名 オ「角度分布光電子分光法による最近の表面分析ーシンクロトロン放射光の利用ー」 開催日：昭和 63 年 6 月 15 日(水) 講師：宮崎 栄三〔東京工業大学理学部教授〕 参加者：65 名 カ「一人の技術者の見た戦略戦術と経営」 開催日：昭和 63 年 6 月 16 日(木) 講師：加賀谷 誠一〔藤倉電線(株)取締役社長〕 参加者：92 名 キ「実証発明学」 開催日：昭和 63 年 7 月 1 日(金) 講師：樋口 芳朗〔東京理科大学理工学部教授〕 参加者：128 名 ク「構造用高性能セラミックスの現状」 開催日：昭和 63 年 7 月 18 日(月) 講師：エドワード・マーク・レノー〔米国セラミックス協会駐在科学者〕 参加者：30 名 ケ「生物運動と情報」 開催日：昭和 63 年 9 月 9 日(金) 講師：松本 元〔工業技術院電子技術総合研究所アナログ研究室長〕 参加者：45 名 コ「ハイビジョンと将来の情報社会」 開催日：昭和 63 年 9 月 20 日(火) 講師：藤尾 孝〔松下電器産業(株)テレビ本部映像技術研究所長〕 参加者：240 名 サ「基礎科学におけるレーザーの応用」 開催日：昭和 63 年 9 月 28 日(水) 講師：霜田 光一〔慶応義塾大学理工学部客員教授〕 参加者：135 名

年度	件 名 ・ 開 催 日 等
平成元	<p>長岡技術科学大学主催による講演会を後援した。</p> <p>開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>ア「電子顕微鏡－その発展と将来－」</p> <p>開催日：平成元年6月16日(金)</p> <p>講師：伊藤 一夫〔日本電子(株)取締役会長〕</p> <p>参加者：168名</p> <p>イ「機能性材料開発と表面解析」</p> <p>開催日：平成元年6月22日(木)</p> <p>講師：石谷 炯〔(株)東レ リサーチセンター理事・構造化学研究部長〕</p> <p>参加者：54名</p> <p>ウ「我が国における情報技術教育の課題と今後の展望」</p> <p>開催日：平成元年6月22日(木)</p> <p>講師：猪瀬 博〔学術情報センター所長〕</p> <p>参加者：88名</p> <p>エ「レーザーと未来社会」</p> <p>開催日：平成元年6月26日(月)</p> <p>講師：山中 千代衛〔(財)レーザー技術総合研究所長〕</p> <p>参加者：210名</p> <p>オ「インテリジェントセラミックス－材料科学のフロンティア－」</p> <p>開催日：平成元年7月3日(月)</p> <p>講師：柳田 博明〔東京大学先端科学技術研究センター長〕</p> <p>参加者：95名</p> <p>カ「日本の大学像を求めて」</p> <p>開催日：平成元年7月4日(火)</p> <p>講師：田中 郁三〔東京工業大学長〕</p> <p>参加者：78名</p> <p>キ「長江を見る」</p> <p>開催日：平成元年7月6日(木)</p> <p>講師：菅原 正己〔元科学技術庁国立防災科学技術センター所長〕</p> <p>参加者：83名</p> <p>ク「高速鉄道－現状と将来－」</p> <p>開催日：平成元年7月21日(金)</p> <p>講師：佐藤 吉彦〔日本機械保線(株)技術開発部長〕</p> <p>参加者：86名</p> <p>ケ「技術者の将来像」</p> <p>開催日：平成元年9月21日(木)</p> <p>講師：深川 修吉〔新日本無線(株)顧問〕</p> <p>参加者：48名</p> <p>コ「特許のすすめ」</p> <p>開催日：平成元年10月24日(火)</p> <p>講師：浅利 明〔(株)神戸製鋼所機械エンジニアリング事業本部 産業機械本部 I Pセンター長〕</p> <p>参加者：62名</p> <p>サ「土木化学の現状と課題」</p> <p>開催日：平成元年11月2日(木)</p> <p>講師：青山 芳夫〔日本大学生産工学部工業化学科教授〕</p> <p>参加者：58名</p> <p>シ「道路舗装の現状と課題」</p> <p>開催日：平成元年11月9日(木)</p> <p>講師：多田 宏行〔(財)日本道路交通情報センター副理事長〕</p> <p>参加者：84名</p> <p>ス「研削現象の数式モデル化と加工シミュレーションソフトについて」</p> <p>開催日：平成元年12月8日(金)</p> <p>講師：須藤 徹也〔工業技術院機械技術研究所生産システム部機械加工課長〕</p> <p>参加者：45名</p>

年度	件 名 ・ 開 催 日 等
平成 2	<p>長岡技術科学大学主催による講演会を後援した。</p> <p>開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>ア「国際経済の動向と技術の国際的展開」</p> <p>開催日：平成 2 年 5 月 17 日(木)</p> <p>講師：中尾 久〔(財)機械振興協会経済研究所調査役〕</p> <p>参加者：118 名</p> <p>イ「最近の自動車開発－新型フェアレディ Z の展開－」</p> <p>開催日：平成 2 年 6 月 8 日(金)</p> <p>講師：石川 康雄〔日産車体(株)常務取締役開発本部長〕</p> <p>参加者：196 名</p> <p>ウ「宇宙への夢」</p> <p>開催日：平成 2 年 6 月 11 日(月)</p> <p>講師：河島 信樹〔文部省宇宙科学研究所教授〕</p> <p>参加者：158 名</p> <p>エ「バイオサイエンスからバイオテクノロジー」</p> <p>開催日：平成 2 年 6 月 12 日(火)</p> <p>講師：福井 三郎〔京都大学名誉教授〕</p> <p>参加者：138 名</p> <p>オ「ビスマス系酸化物高温超電導体の発見と将来の展望」</p> <p>開催日：平成 2 年 6 月 15 日(金)</p> <p>講師：前田 弘〔科学技術庁金属材料技術研究所第一研究グループ総合研究官〕</p> <p>参加者：229 名</p> <p>カ「トポケミカル光反応を中心とする研究の展開」</p> <p>開催日：平成 2 年 6 月 25 日(月)</p> <p>講師：長谷川 正木〔東京大学工学部教授〕</p> <p>参加者：62 名</p> <p>キ「地球環境問題」</p> <p>開催日：平成 2 年 6 月 29 日(金)</p> <p>講師：松尾 友矩〔東京大学工学部教授〕</p> <p>参加者：186 名</p> <p>ク「住み良い地球環境を作り出す海」</p> <p>開催日：平成 2 年 6 月 29 日(金)</p> <p>講師：永田 豊〔東京大学理学部教授〕</p> <p>参加者：186 名</p> <p>ケ「化学と情報」</p> <p>開催日：平成 2 年 7 月 5 日(木)</p> <p>講師：田中 信行〔日本事務器(株)取締役会長〕</p> <p>参加者：88 名</p> <p>コ「材料科学の現状と将来」</p> <p>開催日：平成 2 年 7 月 6 日(金)</p> <p>講師：堂山 昌男〔西東京科学大学教授〕</p> <p>参加者：192 名</p> <p>サ「遺伝子工学の現状と将来」</p> <p>開催日：平成 2 年 7 月 12 日(木)</p> <p>講師：堀田 凱樹〔東京大学理学部教授〕</p> <p>参加者：84 名</p> <p>シ「ロボティクスと宇宙への応用」</p> <p>開催日：平成 2 年 9 月 7 日(金)</p> <p>講師：内山 隆〔(株)富士通研究所宇宙メカトロニクス研究部部長代理〕</p> <p>参加者：86 名</p> <p>ス「アナログは生き残れるか」</p> <p>開催日：平成 2 年 10 月 19 日(金)</p> <p>講師：柳沢 健〔東京工業大学工学部教授〕</p> <p>参加者：125 名</p>

年度	件 名 ・ 開 催 日 等
平成 2	セ「バイオセンサー」 開 催 日：平成 2 年 10 月 19 日(金) 講 師：相澤 益男〔東京工業大学工学部教授〕 参 加 者：76 名 ソ「システムと情報と自動制御 ―そのフロンティア開拓の可能性―」 開 催 日：平成 2 年 10 月 24 日(水) 講 師：榎木 義一〔(社)システム総合研究所理事長〕 参 加 者：175 名 タ「The Photosynthetic Reaction Center from the Purple Bacterium Rhodospseudomonas viridis 紅色細菌の光合成反応中心の立体構造 ―解き明かされた光合成のメカニズム―」 開 催 日：平成 2 年 11 月 24 日(土) 講 師：Johann Deisenhofer〔テキサス大学生化学科教授〕 参 加 者：190 名 チ「放電加工技術における最近の動向」 開 催 日：平成 2 年 12 月 3 日(月) 講 師：岸 雅一〔日立精工(株)研究部主任技師〕 参 加 者：26 名
平成 3	長岡技術科学大学主催による講演会を後援した。 開催場所：長岡技術科学大学 ア「大学等における情報技術教育の在り方」 開 催 日：平成 3 年 5 月 16 日(木) 講 師：高橋 延匡〔東京農工大学工学部教授〕 参 加 者：292 名 イ「高速増殖炉開発について」 開 催 日：平成 3 年 5 月 20 日(月) 講 師：高橋 克郎〔動力炉・核燃料開発事業団動力炉技術開発部開発計画室長〕 参 加 者：67 名 ウ「材料開発の動向」 開 催 日：平成 3 年 5 月 28 日(火) 講 師：早川 茂〔松下電器産業(株)顧問〕 参 加 者：108 名 エ「レーザーによるエネルギー開発」 開 催 日：平成 3 年 6 月 27 日(木) 講 師：山中 龍彦〔大阪大学レーザー核融合研究センター教授〕 参 加 者：112 名 オ「国際防災の十年にあたって災害科学者からの提言」 開 催 日：平成 3 年 7 月 9 日(火) 講 師：土岐 憲三〔京都大学防災研究所教授〕 参 加 者：164 名 カ「超LSI技術の展望」 開 催 日：平成 3 年 7 月 11 日(木) 講 師：堀内 司朗〔松下電器産業(株)半導体研究センター所長〕 参 加 者：123 名 キ「機械工業を支える精密計測 ―主として長さの計測―」 開 催 日：平成 3 年 9 月 24 日(火) 講 師：遠藤 大海〔(株)第一測範製作所代表取締役社長〕 参 加 者：86 名 ク「オールアルミニウムボディ車“NSX”の開発と実用化」 開 催 日：平成 3 年 9 月 27 日(金) 講 師：中沢 靖〔(株)本田技術研究所栃木研究所研究員〕 参 加 者：167 名 ケ「最近のセラミックス複合材とその応用」 開 催 日：平成 3 年 9 月 27 日(金) 講 師：上垣外 修己〔(株)豊田中央研究所取締役副所長〕 参 加 者：98 名

年度	件名・開催日等
平成 3	<p>コ「セルロースの科学とその応用」 開催日：平成 3 年 10 月 11 日(金) 講師：上出 健二〔旭化成工業(株)繊維基礎研究所長〕 参加者：83 名</p> <p>サ「地球環境論序説 - 「地球温暖化」をめぐって-」 開催日：平成 3 年 10 月 11 日(金) 講師：安成 哲三〔筑波大学地球科学系助教授〕 参加者：122 名</p> <p>シ「動いている分子を見る」 開催日：平成 3 年 11 月 8 日(金) 講師：柳田 敏雄〔大阪大学基礎工学部教授〕 参加者：52 名</p> <p>ス「相転移の新しい考え方」 開催日：平成 3 年 12 月 4 日(水) 講師：鈴木 増雄〔東京大学理学部教授〕 参加者：154 名</p> <p>セ「水汚染制御の展望について」 開催日：平成 3 年 12 月 6 日(金) 講師：松本 順一郎〔日本大学工学部教授〕 参加者：93 名</p> <p>ソ「通産省の地域活性化政策と通産局の役割」 開催日：平成 3 年 12 月 11 日(水) 講師：後藤 力〔通商産業省中部通商産業局商工部商工課長〕 参加者：206 名</p> <p>タ「分析化学における創造」 開催日：平成 4 年 3 月 12 日(木) 講師：合志 陽一〔東京大学工学部教授〕 参加者：72 名</p>
	<p>「暮らしとエネルギー問題を考えるフォーラム」 主催：長岡商工会議所（本会後援） 開催日：平成 3 年 10 月 8 日(火) 開催場所：ホテル・ニューオータニ長岡 講師・演題：①小関 哲哉〔時事通信社解説委員〕 「エネルギー情勢と環境問題」 ②松村 満美子〔テレビキャスター〕 「高齢化社会を生きぬく」</p>
	<p>「信濃川テクノフェア記念講演会 - 新たな異業種交流を求めて」 主催：長岡商工会議所、長岡中小企業相談所（本会後援） 開催日：平成 3 年 10 月 19 日(土) 開催場所：長岡商工会議所 講師・演題：①柳田 一千一〔日本テクトロン(株)代表取締役〕 「21 世紀に向けた異業種交流の展開」 ②内田 安三〔長岡技術科学大学長〕 「今、製造企業に求められるもの」</p>
平成 4	<p>長岡技術科学大学主催による講演会を後援した。 開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>ア「グローバリゼーション」 開催日：平成 4 年 5 月 22 日(金) 講師：金子 尚志〔日本電気(株)専務取締役 NECアメリカ社長〕 参加者：90 名</p> <p>イ「高齢化社会と工業技術の役割」 開催日：平成 4 年 5 月 27 日(水) 講師：斎藤 正男〔東京大学医学部附属医用電子研究施設長〕 参加者：340 名</p>

年度	件 名 ・ 開 催 日 等
平成 4	<p>ウ「企業における基礎研究の推進」 開 催 日：平成 4 年 5 月 27 日(水) 講 師：丸山 瑛一 [(株)日立製作所理事・研究開発推進本部技師長] 参 加 者：70 名</p> <p>エ「光・電子材料としてのニューガラス」 開 催 日：平成 4 年 5 月 29 日(金) 講 師：生嶋 明 [HOYA(株)材料研究所長] 参 加 者：100 名</p> <p>オ「日米大学の教育と研究の比較」 開 催 日：平成 4 年 6 月 12 日(金) 講 師：増淵 興一 [マサチューセッツ工科大学教授] 参 加 者：100 名</p> <p>カ「強誘電体セラミックスの空間電荷効果」 開 催 日：平成 4 年 6 月 3 日(水) 講 師：岡崎 清 [湘南工科大学教授] 参 加 者：140 名</p> <p>キ「Extensional Rheology and Its Application In Engineering」 開 催 日：平成 4 年 6 月 19 日(金) 講 師：David F. James [トロント大学工学部教授] 参 加 者：80 名</p> <p>ク「事業の多角化推進と人材の育成」 開 催 日：平成 4 年 7 月 1 日(水) 講 師：谷口 邦彦 [住友電気工業(株)支配人] 参 加 者：250 名</p> <p>ケ「21 世紀への提言」 開 催 日：平成 4 年 7 月 9 日(木) 講 師：浅田 彰 [京都大学経済研究所助教授] 参 加 者：230 名</p> <p>コ「地球環境問題の科学と政治」 開 催 日：平成 4 年 9 月 9 日(水) 講 師：米本 昌平 [三菱化成(株)生命科学研究所社会生活科学研究室長] 参 加 者：60 名</p> <p>サ「蛋白質の分子設計」 開 催 日：平成 4 年 9 月 11 日(金) 講 師：中村 春木 [蛋白工学研究所第二研究部長] 参 加 者：60 名</p> <p>シ「石器・ひすいはどこからきたか？ -古代の遺物の原産地分析と交易圏-」 開 催 日：平成 4 年 9 月 18 日(金) 講 師：東村 武信 [関西外国語大学教授] 参 加 者：60 名</p> <p>ス「核融合を用いた宇宙推進」 開 催 日：平成 4 年 10 月 5 日(月) 講 師：長谷川 晃 [大阪大学工学部教授] 参 加 者：120 名</p> <p>セ「β-ポリアスパラギン酸とその誘導体」 開 催 日：平成 4 年 10 月 7 日(水) 講 師：関口 [フランス国立中央科学研究所教授] 参 加 者：40 名</p> <p>ソ「土木技術と生物工学」 開 催 日：平成 4 年 9 月 22 日(火) 講 師：亀山 章 [東京農工大学農学部教授] 参 加 者：200 名</p>

年度	件名・開催日等
平成4	タ「構造物の地震時挙動と耐震設計の考え方」 開催日：平成4年10月7日(水) 講師：志賀 敏男〔東北学院大学工学部教授〕 参加者：170名 チ「光音響分光法と分析科学」 開催日：平成4年11月30日(月) 講師：杉谷 嘉則〔神奈川大学理学部教授〕 参加者：30名
	「フロンと環境問題」 主催：日本化学学会 関東支部新潟地域懇談会（本会后援） 開催日：平成4年7月17日(金) 開催場所：長岡技術科学大学 講師：富永 健〔東京大学理学部教授〕 参加者：85名
	「ポーラスアスファルト舗装研究会発表会」 主催：ポーラスアスファルト研究会、長岡技術科学大学技術開発センター（本会后援） 開催日：平成4年11月11日(水) 開催場所：長岡技術科学大学 講師：丸山 暉彦〔長岡技術科学大学建設系教授〕他 参加者：290名
平成5	長岡技術科学大学主催による講演会を後援した。 開催場所：長岡技術科学大学 ア「“生物は分子機械か？”に始まって“生物学の工学化”に至る」 開催日：平成5年6月16日(水) 講師：和田 昭允〔(財)相模中央化学研究所理事〕 参加者：170名 イ「あるく」 開催日：平成5年6月18日(金) 講師：宮下 充正〔東京大学教育学部教授〕 参加者：85名 ウ「原子クラスターの構造と物性」 開催日：平成5年6月18日(金) 講師：田中 信夫〔名古屋大学工学部助教授〕 参加者：50名 エ「日本の宇宙開発について」 開催日：平成5年6月18日(金) 講師：宮沢 政文〔宇宙開発事業団筑波宇宙センター所長〕 参加者：60名 オ「日本文化の新しい流れ」 開催日：平成5年7月6日(火) 講師：三浦 朱門〔作家〕 参加者：180名 カ「人間の情報処理機構の解明」 開催日：平成5年7月19日(月) 講師：中津 良平〔日本電信電話(株)基礎研究所情報科学研究部長〕 参加者：110名 キ「ヘルスケアと電子工学のかかわり」 開催日：平成5年9月8日(水) 講師：宇都宮 敏男〔東京理科大学理工学部教授〕 参加者：180名 ク「鋳造から刃物までの技術」 開催日：平成5年9月30日(木) 講師：渥美 武明〔元沼津工業高等専門学校助教授〕 参加者：55名

年度	件 名 ・ 開 催 日 等
平成 5	<p>ケ「人間感覚計測研究の最前線」 開 催 日：平成 5 年 10 月 20 日(水) 講 師：栗山 洋四 [(社)人間生活工学研究センター研究開発部長] 参 加 者：120 名</p> <p>コ「フレットング疲労破壊とその防止」 開 催 日：平成 5 年 11 月 2 日(火) 講 師：R. B. Waterhouse [ノッティング大学教授] 参 加 者：50 名</p> <p>サ「メタン転換における新しい固体電解質アノード材料についての評価」 開 催 日：平成 5 年 11 月 4 日(木) 講 師：lan s. Metcalfe [インペリアル大学講師] 参 加 者：35 名</p> <p>シ「レーザー法によるダイヤモンド薄膜の作成」 開 催 日：平成 5 年 10 月 29 日(金) 講 師：T. S. Sudarshan [Materials Modification Inc. Technical Director] 参 加 者：60 名</p> <p>ス「地球環境の危機」 開 催 日：平成 5 年 11 月 29 日(月) 講 師：伊藤 和明 [文教大学国際学部教授] 参 加 者：220 名</p> <p>セ「高分子の固体構造と物性」 開 催 日：平成 5 年 12 月 7 日(火) 講 師：宮坂 啓象 [新潟職業能力開発短期大学校長] 参 加 者：35 名</p>
平成 6	<p>長岡技術科学大学主催による講演会を後援した。 開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>ア「企業経営と研究開発」 開 催 日：平成 6 年 5 月 18 日(水) 講 師：村田 昭 [(株)村田製作所会長] 参 加 者：235 名</p> <p>イ「パソコン用プリンタの開発物語」 開 催 日：平成 6 年 6 月 8 日(水) 講 師：高木 正幹 [新潟日本電気(株)取締役会長] 参 加 者：80 名</p> <p>ウ「D・アミノ酸に作用する酵素 ―その姿と特性―」 開 催 日：平成 6 年 6 月 14 日(火) 講 師：左右田 健次 [京都大学化学研究所教授] 参 加 者：80 名</p> <p>エ「技術開発政策の課題と展望」 開 催 日：平成 6 年 6 月 15 日(水) 講 師：柏木 寛 [通商産業省工業技術院長] 参 加 者：330 名</p> <p>オ「地球温暖化と異常気象の科学」 開 催 日：平成 6 年 7 月 8 日(金) 講 師：松野 太郎 [東京大学気候システム研究センター長] 参 加 者：175 名</p> <p>カ「地球環境変動に対する国際的取り組み」 開 催 日：平成 6 年 7 月 8 日(金) 講 師：西岡 秀三 [国立環境研究所地球環境研究センター総括研究管理官] 参 加 者：175 名</p> <p>キ「ダイヤモンド薄膜の気相合成とそのエレクトロニクスへの応用」 開 催 日：平成 6 年 9 月 8 日(木) 講 師：平木 昭夫 [大阪大学工学部教授] 参 加 者：64 名</p>

年度	件名・開催日等
平成 6	<p>ク「Recent advances in Optical Rheometry ―その姿と特性―」 開催日：平成 6 年 9 月 22 日(木) 講師：Gerald G. Fuller [Department of Chemical Engineering Stanford University Professor] 参加者：48 名</p> <p>ケ「社会・経済動向に適応する企業の研究開発」 開催日：平成 6 年 9 月 29 日(木) 講師：佐藤 公彦 [旭硝子(株)取締役開発本部長] 参加者：87 名</p> <p>コ「進化分子工学 ―進化を実験室で実験する―」 開催日：平成 6 年 10 月 14 日(金) 講師：伏見 謙 [埼玉大学工学部教授] 参加者：103 名</p> <p>サ「ハンガリーの工業技術 ―生産技術を中心として―」 開催日：平成 6 年 10 月 14 日(金) 講師：Illes Dudas [ミシュコルツ大学工学部教授] 参加者：48 名</p> <p>シ「光エレクトロニクスの将来」 開催日：平成 6 年 10 月 19 日(水) 講師：中村 道治 [(株)日立製作所中央研究所長] 参加者：128 名</p> <p>ス「移動体通信用高周波フィルタの現状と将来」 開催日：平成 6 年 10 月 27 日(木) 講師：脇野 喜久男 [(株)村田製作所常任顧問] 参加者：40 名</p> <p>セ「熔鉱炉(キューーラ)の熔化過程及びコンピュータシミュレーション」 開催日：平成 6 年 11 月 8 日(火) 講師：陳 方 [ハルビン技術科学大学教授] 参加者：50 名</p> <p>ソ「有機電気化学の新展開」 開催日：平成 6 年 11 月 14 日(月) 講師：長 哲郎 [東北大学薬学部教授] 参加者：34 名</p> <p>タ「機械設計と加工・組立の実際」 開催日：平成 6 年 12 月 5 日(木) 講師：中村 多喜夫 [(株)オーエム製作所技術部研究開発課] 参加者：124 名</p>
平成 7	<p>長岡技術科学大学主催による講演会を後援した。 開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>ア「モダン・エンジニアリングとは？ ―大学における現実と理想―」 開催日：平成 7 年 5 月 26 日(金) 講師：和田 昭允 [(財)相模中央化学研究所理事] 参加者：80 名</p> <p>イ「蛋白質の設計と合成」 開催日：平成 7 年 5 月 31 日(水) 講師：三浦 謹一郎 [学習院大学理学部生命分子科学研究所長] 参加者：98 名</p> <p>ウ「環境と人間のかかわり ―景観・景域の問題」 開催日：平成 7 年 6 月 21 日(水) 講師：川瀬 篤美 [(株)環境設計研究室代表取締役] 参加者：210 名</p> <p>エ「レーザーアブレーションによる薄膜材料の形成」 開催日：平成 7 年 6 月 22 日(木) 講師：英 貢 [豊橋技術科学大学電気・電子工学系教授] 参加者：160 名</p>

年度	件名・開催日等
平成7	<p>オ「地盤構造物の信頼性設計の考え方」 開催日：平成7年6月30日(金) 講師：松尾 稔〔名古屋大学工学部教授〕 参加者：180名</p> <p>カ「心臓の力学とエナジェティックス」 開催日：平成7年7月5日(水) 講師：菅 弘之〔岡山大学医学部教授〕 参加者：335名</p> <p>キ「日本I BMの成長と技術者の管理」 開催日：平成7年7月10日(月) 講師：新井 保宣〔(株)アイスタッフ大和セキュリティ担当部長〕 参加者：50名</p> <p>ク「英語による留学生教育とその効果」 開催日：平成7年7月14日(金) 講師：西野 文雄〔埼玉大学大学院政策科学研究科教授〕 参加者：55名</p> <p>ケ「地球環境問題と製品設計技術」 開催日：平成7年9月21日(木) 講師：井上 英夫〔工業技術院機械技術研究所生産システム部長〕 参加者：110名</p> <p>コ「情報化社会と材料開発」 開催日：平成7年9月28日(木) 講師：丹羽 紘一〔(株)富士通研究所取締役基盤技術研究所副所長〕 参加者：75名</p> <p>サ「東京の都市問題と都市計画」 開催日：平成7年10月6日(金) 講師：森村 道美〔東京大学工学部教授〕 参加者：120名</p> <p>シ「ドイツ人からみた日本社会」 開催日：平成7年10月18日(水) 講師：ユルゲン・ヴェルブロック〔ドイツ連邦共和国大使館一等書記官〕 参加者：320名</p> <p>ス「技術革新と経営多角化」 開催日：平成7年11月1日(水) 講師：伊藤 昌壽〔東レ(株)相談役最高顧問〕 参加者：300名</p> <p>セ「最新の石炭資源転換技術」 開催日：平成7年11月27日(月) 講師：堀田 善治〔新日鐵化学(株)商品開発研究所長〕 参加者：35名</p> <p>ソ「電子材料セラミックス」 開催日：平成7年12月11日(月) 講師：岡崎 清〔岡崎セラミックス研究所長〕 参加者：50名</p> <p>タ「ベネズエラと日本(大学の比較を中心として)」 開催日：平成8年3月11日(月) 講師：リラ・オリバール ホアキン〔シモンボリバル大学教授〕 参加者：20名</p>
	<p>研究発表会「排水性舗装の機能改善に関する研究」 主催：ポーラスアスファルト研究会、長岡技術科学大学技術開発センター(本会后援) 開催日：平成8年1月26日(金) 開催場所：ブリヂストン美術館ホール</p>

年度	件 名 ・ 開 催 日 等
平成 8	<p>長岡技術科学大学主催による講演会を後援した。</p> <p>開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>ア「青色半導体レーザーの開発と励起子分子を利用する高性能半導体レーザーの提案」</p> <p>開催日：平成 8 年 6 月 13 日(木)</p> <p>講師：塩谷 繁雄〔東京大学名誉教授〕</p> <p>参加者：80 名</p> <p>イ「技術者と科学者 一二足わらじの発明人生」</p> <p>開催日：平成 8 年 6 月 21 日(金)</p> <p>講師：真殿 統〔(社)日本鑄造技術協会顧問〕</p> <p>参加者：16 名</p> <p>ウ「日本の医用機器技術サービスの現状と将来」</p> <p>開催日：平成 8 年 6 月 24 日(月)</p> <p>講師：田辺 昭二〔元 関東島津メディカルサービス(株)社長〕</p> <p>参加者：15 名</p> <p>エ「規制緩和について」</p> <p>開催日：平成 8 年 6 月 26 日(水)</p> <p>講師：鈴木 良男〔(株)旭リサーチセンター代表取締役社長〕</p> <p>参加者：130 名</p> <p>オ「21 世紀の技術と社会」</p> <p>開催日：平成 8 年 9 月 10 日(火)</p> <p>講師：吉田 弥智〔名古屋工業大学長〕</p> <p>参加者：185 名</p> <p>カ「生物機能の探索と設計」</p> <p>開催日：平成 8 年 9 月 12 日(木)</p> <p>講師：別府 輝彦〔日本大学農獣医学部教授〕</p> <p>参加者：95 名</p> <p>キ「ナフサC₅留分の総合利用による研究開発と事業展開」</p> <p>開催日：平成 8 年 9 月 17 日(火)</p> <p>講師：渡辺 浩志〔日本ゼオン(株)総合開発センター所長〕</p> <p>参加者：40 名</p> <p>ク「工学表面トポグラフィの三次元表示に関する国際規格及びバイオエンジニアリング分野における表面計測技術の利用」</p> <p>開催日：平成 8 年 9 月 25 日(水)</p> <p>講師：K. J. Stout〔University of Birmingham Professor〕</p> <p>参加者：105 名</p> <p>ケ「バイオアッセイの基礎と環境技術への応用」</p> <p>開催日：平成 8 年 9 月 26 日(木)</p> <p>講師：浦野 紘平〔横浜国立大学工学部教授〕</p> <p>参加者：125 名</p> <p>コ「夢の新素材 ー傾斜機能材料ー」</p> <p>開催日：平成 8 年 10 月 14 日(月)</p> <p>講師：平井 敏雄〔東北大学金属材料研究所教授〕</p> <p>参加者：50 名</p> <p>サ「21 世紀への企業の研究開発と大学への期待」</p> <p>開催日：平成 8 年 11 月 6 日(水)</p> <p>講師：笠見 昭信〔(株)東芝常務取締役〕</p> <p>参加者：25 名</p> <p>シ「国際企業におけるマーケティング戦略」</p> <p>開催日：平成 8 年 11 月 8 日(金)</p> <p>講師：ロバート イ ギャリティ〔日米経営科学研究所長〕</p> <p>参加者：20 名</p> <p>ス「重大岐路における日本製造業の選択 ー文明の衝突のはざまにあってー」</p> <p>開催日：平成 8 年 11 月 13 日(水)</p> <p>講師：山下 敏郎〔オリンパス光学工業(株)会長〕</p> <p>参加者：230 名</p>

年度	件名・開催日等
平成 8	<p>セ「新素材の疲労挙動について」 開催日：平成 8 年 11 月 19 日(火) 講師：Marc J Anglada G [カタルニヤP工科大学教授] 参加者：30 名</p> <p>ソ「空間データベース処理と災害情報システム ー阪神・淡路大震災の経験からー」 開催日：平成 8 年 11 月 20 日(水) 講師：角本 繁 [(株)日立製作所中央研究所主任研究員] 参加者：30 名</p> <p>タ「化学酸素・ヨウ素レーザーの開発」 開催日：平成 8 年 11 月 22 日(金) 講師：藤井 洋郎 [川崎重工業(株)関東技術研究所光技術研究部課長] 参加者：25 名</p> <p>チ「ダイヤモンド工具を用いた精密な微細形状の形成技術」 開催日：平成 8 年 12 月 17 日(火) 講師：榎田 正美 [新潟大学大学院自然科学研究科教授] 参加者：230 名</p>

講演会の様子（昭和 59 年～61 年頃）



年度	件 名 ・ 開 催 日 等
平成 9	<p>長岡技術科学大学主催による講演会を後援した。</p> <p>開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>ア「蛋白質立体構造の安定化機構」</p> <p>開催日：平成 9 年 5 月 30 日(金)</p> <p>講師：油谷 克英〔大阪大学蛋白質研究所助教授〕</p> <p>参加者：40 名</p> <p>イ「情報通信産業と化学」</p> <p>開催日：平成 9 年 6 月 2 日(月)</p> <p>講師：竹野 寿彦〔本州化学工業(株)常務取締役〕</p> <p>参加者：55 名</p> <p>ウ「日本の新しい進路」</p> <p>開催日：平成 9 年 6 月 12 日(木)</p> <p>講師：賀来 龍三郎〔キャノン(株)取締役名誉会長〕</p> <p>参加者：300 名</p> <p>エ「日本の宇宙科学・技術研究」</p> <p>開催日：平成 9 年 6 月 13 日(金)</p> <p>講師：中島 俊〔宇宙科学研究所教授〕</p> <p>参加者：35 名</p> <p>オ「生活・時間・文化」</p> <p>開催日：平成 9 年 6 月 19 日(木)</p> <p>講師：牧田 徹雄〔NHK放送文化研究所主任研究員〕</p> <p>参加者：80 名</p> <p>カ「ナノテクノロジーとエレクトロニクス」</p> <p>開催日：平成 9 年 6 月 19 日(木)</p> <p>講師：難波 進〔長崎総合科学大学教授〕</p> <p>参加者：290 名</p> <p>キ「バンコク軟弱粘土の補強・改良の設計と実際」</p> <p>開催日：平成 9 年 7 月 4 日(金)</p> <p>講師：D. T. Bergado〔佐賀大学低平地防災研究センター客員研究員〕</p> <p>参加者：20 名</p> <p>ク「阪神大震災の被害とその教訓」</p> <p>開催日：平成 9 年 7 月 18 日(金)</p> <p>講師：西田 明良〔神戸市都市計画局区画整理部谷上土地区画整理事務所工務係〕</p> <p>参加者：110 名</p> <p>ケ「筋収縮のカルシウム調節とトロポニン」</p> <p>開催日：平成 9 年 9 月 5 日(金)</p> <p>講師：大槻 馨男〔九州大学医学部教授〕</p> <p>参加者：55 名</p> <p>コ「蛋白質の 1 分子測定に向けて」</p> <p>開催日：平成 9 年 9 月 12 日(金)</p> <p>講師：猪飼 篤〔東京工業大学生命理工学部教授〕</p> <p>参加者：180 名</p> <p>サ「ルイスキャロル『鏡の国のアリス』から 赤の女王一性が何のためにあるか」</p> <p>開催日：平成 9 年 9 月 12 日(金)</p> <p>講師：日高 敏隆〔滋賀県立大学長〕</p> <p>参加者：55 名</p> <p>シ「情報通信革命とガラス材料の進歩」</p> <p>開催日：平成 9 年 9 月 18 日(木)</p> <p>講師：小泉 健〔(財)日本板硝子材料工学助成会専務理事〕</p> <p>参加者：50 名</p> <p>ス「21 世紀 日本の難問」</p> <p>開催日：平成 9 年 10 月 8 日(水)</p> <p>講師：佐和 隆光〔京都大学経済研究所長〕</p> <p>参加者：170 名</p>

年度	件 名 ・ 開 催 日 等
平成 9	<p>セ「先端金属材料の開発動向 ―学問を技術に如何に生かすか―」 開 催 日：平成 9 年 10 月 17 日(金) 講 師：前 義治〔三菱伸銅(株)開発センター所長〕 参 加 者：45 名</p> <p>ソ「FRP for the 21st Century (21 世紀における新素材)」 開 催 日：平成 9 年 10 月 20 日(月) 講 師：Sami H. Rizkalla〔カナダ・マニトバ大学教授〕 参 加 者：45 名</p> <p>タ「機能性酸化物薄膜の原子層制御と量子機能化」 開 催 日：平成 9 年 11 月 17 日(月) 講 師：鯉沼 秀臣〔東京工業大学応用セラミックス研究所教授〕 参 加 者：100 名</p> <p>チ「プラストドレッシングによる砥石表面の調整技術」 開 催 日：平成 9 年 11 月 18 日(火) 講 師：柳下 福蔵〔沼津工業高等専門学校制御情報工学科教授〕 参 加 者：90 名</p> <p>ツ「東西二刀流 (異文化) コミュニケーション」 開 催 日：平成 9 年 11 月 21 日(金) 講 師：黒田 高之〔(株)インテック・ジャパン営業部次長〕 参 加 者：55 名</p> <p>テ「我が国の留学生交流の現状と課題 ―受入れ体制・日本人学生・地域社会―」 開 催 日：平成 9 年 12 月 1 日(月) 講 師：古城 紀雄〔大阪大学留学生センター教授〕 参 加 者：30 名</p>
平成 10	<p>長岡技術科学大学主催による講演会を後援した。 開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>ア「私の日本経済論」 開 催 日：平成 10 年 5 月 20 日(水) 講 師：熊野 英昭〔(株)産業研究所顧問〕 参 加 者：150 名</p> <p>イ「これからの電力技術」 開 催 日：平成 10 年 6 月 4 日(木) 講 師：尾出 和也〔(財)電力中央研究所特別顧問〕 参 加 者：50 名</p> <p>ウ「バクテリア由来セルロースの材料への応用」 開 催 日：平成 10 年 6 月 5 日(金) 講 師：井口 正俊〔通商産業省工業技術院物質工学工業技術研究所主任研究官〕 参 加 者：30 名</p> <p>エ「機能光工学」 開 催 日：平成 10 年 6 月 16 日(火) 講 師：藤嶋 昭〔東京大学大学院工学系研究科応用化学専攻教授〕 参 加 者：100 名</p> <p>オ「さらに大きい研究の流れに」 開 催 日：平成 10 年 7 月 3 日(金) 講 師：田中 郁三〔武蔵学園学園長〕 参 加 者：50 名</p> <p>カ「レーザー光による事故例とその安全対策」 開 催 日：平成 10 年 9 月 30 日(水) 講 師：西坂 剛〔北陸先端科学技術大学院大学教授〕 参 加 者：60 名</p> <p>キ「モノづくり・得意技・人」 開 催 日：平成 10 年 10 月 9 日(金) 講 師：守友 貞雄〔セイコーインスツルメンツ(株)常勤監査役〕 参 加 者：80 名</p>

年度	件名・開催日等
平成 10	<p>ク「工業化の具体例における会社での研究開発」 開催日：平成 10 年 10 月 15 日(木) 講師：柴谷 亨一郎〔クラレ(株)常務理事研究開発担当補佐〕 参加者：110 名</p> <p>ケ「日本的生産管理方式の現状と展望」 開催日：平成 10 年 10 月 27 日(火) 講師：圓川 隆夫〔東京工業大学大学院社会理工学研究科経営工学専攻教授〕 参加者：40 名</p> <p>コ「環境の 21 世紀と技術者（人類）の役割」 開催日：平成 10 年 11 月 20 日(金) 講師：田米 豊〔住友重機械工業(株)プラント環境事業本部・環境エネルギー事業センター・エンジニアリンググループ総括部長〕 参加者：50 名</p> <p>サ「工業高校における教育の現状と課題」 開催日：平成 10 年 11 月 26 日(木) 講師：入野野 修〔東京工業大学工学部金属工学科教授〕 参加者：30 名</p> <p>シ「水文学における大気陸面過程に関する大規模野外観測プロジェクト」 開催日：平成 10 年 12 月 2 日(水) 講師：Brutsaert, Wilfried〔アメリカ合衆国コネール大学教授〕 参加者：50 名</p> <p>ス「21 世紀の『物』つくりへの指針 ～生産文化論的発想の重要さ～」 開催日：平成 10 年 12 月 8 日(火) 講師：伊東 誼〔東京工業大学工学部機械知能システム学科教授〕 参加者：90 名</p> <p>セ「味覚のしくみ」 開催日：平成 10 年 12 月 11 日(金) 講師：阿部 啓子〔東京大学大学院農学生命科学研究科応用生命化学専攻教授〕 参加者：90 名</p> <p>ソ「半導体量子ドット」 開催日：平成 11 年 1 月 22 日(金) 講師：舛本 泰章〔筑波大学物理学系教授〕 参加者：40 名</p> <p>タ「環境問題としてのエイズーエイズを通じて人間を考えるー」 開催日：平成 11 年 2 月 10 日(水) 講師：大井 玄〔国立環境研究所長〕 参加者：50 名</p> <p>チ「窒化物半導体の結晶成長と電子・光デバイス応用」 開催日：平成 11 年 2 月 12 日(金) 講師：平松 和政〔三重大学工学部電気電子工学科教授〕 参加者：40 名</p>
平成 11	<p>長岡技術科学大学主催による講演会を後援した。 開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>ア「航空機用ジェットエンジンの研究開発」 開催日：平成 11 年 5 月 21 日(金) 講師：玉木 貞一〔石川島播磨重工業(株)防衛エンジン事業部長〕 参加者：130 名</p> <p>イ「記憶とアルツハイマー病の分子生物学」 開催日：平成 11 年 6 月 9 日(水) 講師：黒田 洋一郎〔(財)東京都医学研究機構東京都神経科学総合研究所参事研究員〕 参加者：70 名</p> <p>ウ「一次元フォトニック結晶とその応用」 開催日：平成 11 年 6 月 18 日(金) 講師：中塚 宏樹〔筑波大学物理学系教授〕 参加者：50 名</p>

年度	件名・開催日等
平成 11	<p>エ「企業が期待する 21 世紀の工業教育」 開催日：平成 11 年 6 月 23 日(水) 講師：鍛冶舎 巧〔松下電器産業(株)人事部採用担当部長〕 参加者：60 名</p> <p>オ「ヨーロッパにおける研究開発」 開催日：平成 11 年 6 月 25 日(金) 講師：Paul Siffert〔フランス国立研究センター理事〕 参加者：80 名</p> <p>カ「再生医工学の概要」 開催日：平成 11 年 9 月 3 日(金) 講師：岩田 博夫〔京都大学再生医科学研究所教授〕 参加者：70 名</p> <p>キ「鉄器のルーツを探る」 開催日：平成 11 年 9 月 6 日(月) 講師：平井 昭司〔武蔵工業大学工学部教授〕 参加者：30 名</p> <p>ク「進化分子工学的手法による蛋白質の分子育種」 開催日：平成 11 年 9 月 10 日(金) 講師：巖倉 正寛〔工業技術院生命工業技術研究所酵素デザイン研究室長〕 参加者：35 名</p> <p>ケ「地下鉄 12 号線六本木・青山工区の建設」 開催日：平成 11 年 12 月 15 日(水) 講師：小野 敏雄〔(株)間組土木本部都市土木統括部長〕 参加者：20 名</p> <p>コ「産業廃棄物の再資源化に関して」 開催日：平成 11 年 12 月 15 日(水) 講師：森末 晴男〔(株)中越興業専務取締役〕 参加者：50 名</p>
平成 12	<p>長岡技術科学大学主催による講演会を後援した。 開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>ア「新科学と気エネルギー」 開催日：平成 12 年 6 月 12 日(月) 講師：パク ミンヨン〔韓国 延世大学工学部電子工学科教授〕</p> <p>イ「多元化合物半導体の構造と物性 —CuInSe₂, Ga₂Se₃などを例に—」 開催日：平成 12 年 10 月 27 日(金) 講師：中村 吉男〔東京工業大学大学院理工学研究科材料専攻助教授〕</p> <p>ウ「JABEE（土木および土木関連分野）について」 開催日：平成 12 年 11 月 16 日(木) 講師：二羽 淳一郎〔東京工業大学教授〕</p> <p>エ「社会生活で学んだこと」 開催日：平成 12 年 11 月 17 日(金) 講師：藤井 誠〔(元)旭化成プロマックス(株)代表取締役社長〕</p> <p>オ「エアスピンドルを用いた金型の高速加工」 開催日：平成 12 年 11 月 28 日(火) 講師：嶽岡 悦雄〔新潟県工業技術総合研究所上越技術支援センター専門研究員〕</p> <p>カ「科学技術文明のゆくえ」 開催日：平成 12 年 12 月 6 日(水) 講師：市川 惇信〔東京工業大学名誉教授・(元)国立環境研究所長, 人事院人事官〕</p> <p>キ「鍛造技術の進歩」 開催日：平成 12 年 12 月 20 日(水) 講師：元井 憲雄〔上越工業(株)取締役工場長〕</p>

年度	件名・開催日等
平成 13	長岡技術科学大学主催による講演会を後援した。 開催場所：長岡技術科学大学 ア「日本の航空宇宙開発の現状」 開催日：平成 13 年 6 月 29 日(金) 講師：岡崎 正史〔三菱重工業(株)名古屋航空宇宙システム製作所飛島工場長〕 イ「環境ホルモン問題の現状」 開催日：平成 13 年 9 月 20 日(木) 講師：松井 三郎〔京都大学大学院工学研究科教授〕 ウ「太陽光エネルギーの科学的変換技術研究の最前線ー色素増感太陽電池と水素製造用光触媒」 開催日：平成 13 年 10 月 3 日(水) 講師：荒川 裕則〔独立法人産業技術総合研究所光反応制御研究センター長〕 エ「新材料開発における構造・機能設計技術ーセラミックス、複合材料、コーティングー」 開催日：平成 13 年 10 月 15 日(月) 講師：松原 秀彰〔(財)ファインセラミックスセンター試験研究所副所長〕 オ「加圧熱水によるバイオマスの高度処理」 開催日：平成 13 年 10 月 26 日(金) 講師：柴田 昌男〔産業技術総合研究所九州センター天然素材複合化技術研究グループ長〕 カ「高度技術化社会におけるリスクマネジメントと技術者倫理」 開催日：平成 13 年 11 月 6 日(火) 講師：松井 武久〔三菱化学MKV(株)常勤監査役〕 キ「蛋白質の隠れた設計ー高圧 NMR が明かす新しい蛋白質像ー」 開催日：平成 13 年 12 月 7 日(金) 講師：赤坂 一之〔立命館大学理工学部客員教授〕 ク「高純度アルミナの製造技術と応用」 開催日：平成 13 年 12 月 13 日(木) 講師：島井 駿蔵〔東芝セラミックス(株)開発研究所主幹〕 ケ「木質資源の微生物変換」 開催日：平成 13 年 12 月 19 日(水) 講師：栞原 正章〔秋田県立大学木材高度加工研究所教授〕 コ「中国の高度教育改革について」 開催日：平成 13 年 12 月 21 日(金) 講師：ショウ コウドウ〔河海大学長〕 サ「企業環境と高品質経営」 開催日：平成 14 年 1 月 30 日(水) 講師：嶋田 英輔〔日本品質経営研究会代表〕 シ「これからの科学産業」 開催日：平成 14 年 2 月 6 日(水) 講師：三澤 千代治〔ミサワホーム(株)代表取締役社長〕 ス「先端 e-Learning とバーチャルユニバーシティ」 開催日：平成 14 年 3 月 28 日(木) 講師：岡本 敏雄〔電気通信大学教授〕
	長岡技術科学大学技術開発センター主催による講演会を後援した。 開催場所：長岡技術科学大学 ア「電子部品材料の研究開発とその国際的展開」 開催日：平成 13 年 12 月 3 日(月) 講師：八野 耕明〔(有)エッチ・ティ・エス代表取締役社長〕 イ「環境と未利用エネルギー」 開催日：平成 14 年 1 月 29 日(火) 講師：吉田 可紀〔(株)荏原製作所システムエンジニアリング統括システム技術室長〕
	長岡技術科学大学工作センター主催による講演会を後援した。 「放電加工面の変質層と表面改質」 開催日：平成 13 年 9 月 18 日(火) 開催場所：長岡技術科学大学 講師：田村 武夫〔新潟大学工学部機械システム工学科助教授〕

年度	件 名 ・ 開 催 日 等
平成 14	<p>長岡技術科学大学主催による講演会を後援した。 開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>ア「技術者倫理（技術者の倫理と実践－なぜ今、技術者の倫理教育が必要なのか？－）」 開催日：平成 14 年 6 月 5 日(水) 講 師：柴山 知也〔横浜国立大学大学院工学研究院システムの創生部教授〕</p> <p>イ「制御工学の目指すもの」 開催日：平成 14 年 6 月 14 日(金) 講 師：原 辰次〔東京大学大学院情報理工学系研究科教授〕</p> <p>ウ「(今 材料研究が面白い) 青色発光素子はいかにして創られたか」 開催日：平成 14 年 9 月 3 日(火) 講 師：赤崎 勇〔名城大学理工学研究科電気電子工学専攻教授〕</p> <p>エ「新潟大学情報通信プログラムにおける学生の理解度向上への取り組み」 開催日：平成 14 年 9 月 4 日(水) 講 師：中野 敬介〔新潟大学工学部情報工学科助教授〕</p> <p>オ「分子モーター：基礎研究における最近のブレークスルーと、ナノバイオテクノロジーへの対応」 開催日：平成 14 年 9 月 10 日(火) 講 師：上田 太郎〔産業技術総合研究所つくば中央第 4 ジーンディスカバリー研究センター細胞運動解析チームリーダー主任研究員〕</p> <p>カ「経営者の期待する技術者像」 開催日：平成 14 年 9 月 18 日(水) 講 師：前田 又兵衛〔前田建設(株)代表取締役〕</p> <p>キ「アルツハイマー病 痴呆のしくみ」 開催日：平成 14 年 9 月 24 日(火) 講 師：森 啓〔大阪市立大学大学院医学研究科老年医科学大講座脳神経科学教授〕</p> <p>ク「分子機能化学－材料科学への新しいアプローチ」 開催日：平成 14 年 10 月 11 日(金) 講 師：吉田 善一〔京都大学名誉教授〕</p> <p>ケ「人間活動の歴史と環境問題の展開－環境管理のこれから」 開催日：平成 14 年 12 月 2 日(月) 講 師：松尾 知矩〔東洋大学国際地域学部教授〕</p> <p>コ「光ファイバの増幅器の現状と今後の展望」 開催日：平成 14 年 12 月 6 日(金) 講 師：大石 泰丈〔豊田工業大学大学院工学研究科教授〕</p> <p>サ「企業の成長過程と評価」 開催日：平成 14 年 12 月 11 日(水) 講 師：品田 勇〔(株)BSN アイネット代表取締役社長〕</p> <p>シ「Network economies for The internet」 開催日：平成 15 年 2 月 6 日(木) 講 師：ハンス ウェルナー ゴッティンガー〔関西学院大学総合政策学部教授〕</p>
	<p>長岡技術科学大学技術開発センター主催による講演会を後援した。 開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>ア「スポットビーム型電子線描画装置の最新技術」 開催日：平成 14 年 5 月 1 日(水) 講 師：上柿 順一〔(株)エリオニクス技術部主幹〕</p> <p>イ「キレート剤の用途展開の現状と将来展望」 開催日：平成 15 年 3 月 12 日(水) 講 師：南部 信義〔中部キレスト(株)代表取締役〕</p>
	<p>長岡技術科学大学工作センター主催による講演会を後援した。 「タグチメソッドって何？（品質工学の考え方と現状）」 開催場所：長岡技術科学大学 開催日：平成 14 年 12 月 17 日(火) 講 師：水谷 淳之介〔富山商船高等専門学校電子制御工学科助教授〕</p>

年度	件名・開催日等
平成 15	<p>長岡技術科学大学主催による講演会を後援した。</p> <p>開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>ア「回転軸系におけるスマートマシン技術」 開催日：平成 15 年 7 月 24 日(木) 講師：ライネル ノルトマン〔ダルムシュタット工科大学機械工学科長〕</p> <p>イ「フェムト秒レーザーとマイクロ・ナノテクノロジーへの展開」 開催日：平成 15 年 9 月 19 日(金) 講師：三澤 弘明〔北海道大学電子科学研究所教授〕</p> <p>ウ「21 世紀ネット社会とは何か」 開催日：平成 15 年 9 月 24 日(水) 講師：西垣 通〔東京大学大学院情報学研究所(情報環)教授〕</p> <p>エ「バッファレーヤ導入による酸化エピタキシャル薄膜の成膜」 開催日：平成 15 年 9 月 26 日(金) 講師：篠崎 和夫〔東京工業大学大学院理工学研究科材料工学専攻助教授〕</p> <p>オ「注目されている光触媒の現状とこれからの課題」 開催日：平成 15 年 10 月 29 日(水) 講師：藤嶋 昭〔神奈川科学技術アカデミー理事長〕</p> <p>カ「セラミック開発を通して見た情報社会」 開催日：平成 15 年 12 月 17 日(水) 講師：川田 正興〔(株)日本セラテック代表取締役社長〕</p> <p>キ「DNA shuffling を用いた酵素の試験管内進化」 開催日：平成 16 年 1 月 19 日(月) 講師：原山 重明 〔(独)製品評価技術基盤機構バイオテクノロジー本部生物遺伝資源開発部門長〕</p> <p>ク「可視光光媒体開発の現状と将来」 開催日：平成 16 年 2 月 23 日(月) 講師：多賀 康訓〔(株)豊田中央研究所シニアフェロー第一特別研究室長〕</p>
	<p>長岡技術科学大学「21 世紀 COE プログラム」特別講演会を後援した。</p> <p>「素粒子と宇宙」 開催日：平成 15 年 10 月 3 日(金) 開催場所：長岡市立劇場 講師：小柴 昌俊〔ノーベル物理学賞受賞者・東京大学素粒子物理国際研究センター参与〕</p>
	<p>長岡技術科学大学技術開発センター主催による講演会を後援した。</p> <p>開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>ア「企業における技術研修」 開催日：平成 15 年 6 月 18 日(水) 講師：山崎 重之〔(株)日立製作所嘱託〕 参加者：32 名</p> <p>イ「企業における研究開発」 開催日：平成 15 年 7 月 16 日(水) 講師：浅井 治〔大成化工(株)コンサルタント〕 参加者：28 名</p> <p>ウ「太平洋セメントグループの環境・エネルギーへの取り組み ～水素貯蔵に関する新材料について～」 開催日：平成 15 年 10 月 6 日(月) 講師：小川 賢治〔太平洋セメント(株)中央研究所テクノロジーマネジメントグループ ゼネラルマネージャー〕 参加者：67 名</p>
	<p>長岡技術科学大学工作センター主催による講演会を後援した。</p> <p>「オンリーワン商品を生み出すための仕組み『SOZO STUDIO』」 開催場所：長岡技術科学大学 開催日：平成 15 年 12 月 2 日(火) 講師：金子 靖仙〔ミズノ(株)商品開発部研究開発室次長〕</p>

年度	件名・開催日等
平成 16	<p>長岡技術科学大学主催による講演会を後援した。</p> <p>開催場所：キノみ まちなか・考房、その他は長岡技術科学大学</p> <p>ア「景観を考慮した土木建造物の設計について」 開催日：平成 16 年 6 月 18 日(金) 講師：尾崎 京子 [(株)オズカースタジオ代表取締役]</p> <p>イ「ものづくりの発展過程と産学連携」 開催日：平成 16 年 7 月 14 日(水) 講師：清水 二郎 [山形県立産業技術短期大学校長]</p> <p>ウ「創薬研究最前線 一新薬誕生までの総合研究プロセスの特徴と実際」 開催日：平成 16 年 9 月 16 日(木) 講師：菱沼 宇春 [エーザイ(株)創薬研究本部・フロンティア研究所長]</p> <p>エ「日本列島における深刻な海浜汚染問題と自然環境的魅力 —列島漂着ゴミ汚染・沖縄赤土流亡汚染・海浜域のジオアート・鳴き砂等—」 開催日：平成 16 年 9 月 22 日(水) 講師：山口 晴幸 [防衛大学校建設環境工学科教授]</p> <p>オ「デジタル技術がもたらす世界 —その光と影、そして倫理—」 開催日：平成 16 年 9 月 29 日(水) 講師：市川 忠男 [広島大学名誉教授]</p> <p>カ「女性だからできる、仕事も家事も子育ても」 開催日：平成 16 年 9 月 29 日(水) 講師：服部 恵子 [アマシャムバイオサイエンス(株)代表取締役社長]</p> <p>キ「コイに引かれて宇宙まで」 開催日：平成 16 年 10 月 15 日(金) 講師：御手洗 玄洋 [名古屋大学名誉教授]</p> <p>ク「原子力発電の今と将来」 開催日：平成 16 年 12 月 10 日(金) 講師：荒井 滋喜 [(株)グローバルニュークリアフュエルジャパン常勤監査役]</p> <p>ケ「シリコン基板上への窒化物微細構造の作製」 開催日：平成 16 年 12 月 10 日(金) 講師：澤木 宣彦 [名古屋大学教授]</p> <p>コ「ロボットの過去・現在・未来」 開催日：平成 16 年 12 月 24 日(金) 講師：高森 年 [(財)神戸市産業振興財団プロジェクトマネージャー]</p> <p>サ「燃料電池の実用化に向けて —高分子形燃料電池の課題と新規材料開発—」 開催日：平成 17 年 2 月 28 日(月) 講師：渡辺 政廣 [山梨大学教授]</p>
	<p>長岡技術科学大学工作センター主催による講演会を後援した。</p> <p>「5 軸制御工作機械の開発動向」 開催場所：長岡技術科学大学 開催日：平成 16 年 12 月 7 日(火) 講師：堤 正臣 [東京農工大学大学院共生科学技術研究部長]</p>
	<p>長岡技術科学大学技術開発センター主催による講演会を後援した。</p> <p>「産業副産物を用いたコンクリートの消波ブロックへの適用」 開催場所：長岡技術科学大学 開催日：平成 17 年 3 月 16 日(水) 講師：森末 晴男 [長岡技術科学大学技術開発センター客員教授 緑物産(株)代表取締役会長]</p>

年度	件名・開催日等
平成 17	<p>長岡技術科学大学主催による講演会を後援した。</p> <p>開催場所：クのみ 長岡商工会議所、その他は長岡技術科学大学</p> <p>ア「日本の高等教育・研究推進施策」 講師：北尾 善信〔文部科学省研究振興局学術機関課研究調整官〕 「日本のナノテク・材料研究の国家戦略」 講師：岸 輝雄〔独立行政法人物質・材料研究機構理事長〕 「フロンティアを歩むわが国の核融合研究 ―学術と工業技術のインテグレーション―」 講師：本島 修〔自然科学研究機構核融合科学研究所〕 開催日：平成 17 年 6 月 4 日(土)</p> <p>イ「技術立国日本を目指して」 開催日：平成 17 年 6 月 25 日(土) 講師：安川 英昭〔セイコーエプソン(株)取締役相談役〕</p> <p>ウ「ものづくり技術研究開発の現状と将来」 開催日：平成 17 年 7 月 14 日(木) 講師：中川 泰夫〔(株)日立製作所研究開発本部技師長〕</p> <p>エ「夢を世界に広げよう!!」 開催日：平成 17 年 7 月 16 日(土) 講師：曾我 弘〔Improvista Interactive Music,Inc. Chairman of the Board〕</p> <p>オ「港湾空港技術研究所の役割と最近の津波研究の動向 ―スマートラ沖地震大津波に挑む日本の最先端研究技術―」 開催日：平成 17 年 7 月 29 日(金) 講師：小和田 亮〔独立行政法人港湾空港技術研究所理事長〕</p> <p>カ「食と食材の未来を考える ―GMO(遺伝子組換え作物)開発研究者が見た事実―」 開催日：平成 17 年 9 月 7 日(水) 講師：大澤 勝次〔北海道大学大学院農学研究科教授〕</p> <p>キ「システム制御と情報科学」 開催日：平成 17 年 9 月 20 日(火) 講師：藤田 政之〔東京工業大学大学院理工学研究科教授〕</p> <p>ク「キヤノンの経営と人事戦略」 開催日：平成 17 年 9 月 21 日(水) 講師：山下 征雄〔キヤノン(株)専務取締役〕</p> <p>ケ「知能ロボットによる無人化工場への挑戦」 開催日：平成 17 年 10 月 14 日(金) 講師：稲葉 善治〔ファナック(株)代表取締役社長〕</p> <p>コ「科学技術政策の展望と大学」 開催日：平成 17 年 10 月 28 日(金) 講師：阿部 博之〔総合科学技術会議議員〕</p> <p>サ「R&Dの“D”～或る技術者の 45 年間」 開催日：平成 17 年 10 月 31 日(月) 講師：西村 三千男〔元 電気化学工業(株)顧問〕</p> <p>シ「電子部品のスピード調達ビジネスモデルについて」 開催日：平成 17 年 11 月 11 日(金) 講師：高乗 正行〔(株)チップワンストップ代表取締役社長〕</p> <p>ス「世界の水問題と国連」 開催日：平成 17 年 12 月 5 日(月) 講師：吉村 和就〔国連テクニカルアドバイザー〕</p> <p>セ「山形大学工学研究科の挑戦」 開催日：平成 18 年 1 月 13 日(金) 講師：小山 清人〔山形大学工学部長〕</p> <p>ソ「化学物半導体量子デバイスの高密度集積化とその知的量子(IQ)チップへの展開」 開催日：平成 18 年 1 月 13 日(金) 講師：阿部 博之〔総合科学技術会議議員〕</p> <p>タ「バイオ環境工学への挑戦」 開催日：平成 18 年 1 月 17 日(火) 講師：藤田 正憲〔高知工業高等専門学校長〕</p>

年度	件名・開催日等
平成 17	チ「生体に学ぶバイオマテリアル創成と医療応用」 開催日：平成 18 年 3 月 7 日(火) 講師：秋吉 一成〔東京医科歯科大学生体材料工学研究所教授〕
	長岡技術科学大学技術開発センター主催による講演会を後援した。 「液体・反応シミュレーション」 開催日：平成 17 年 12 月 26 日(月) 開催場所：長岡技術科学大学 講師：土居 陽〔長岡技術科学大学技術開発センター客員教授、土居技術研究所代表〕
平成 18	長岡技術科学大学主催による講演会を後援した。 開催場所：長岡技術科学大学
	ア「企業と開発 ー商品開発・技術開発部門を学ぶー」 開催日：平成 18 年 7 月 1 日(土) 講師：山崎 彬〔越後製菓(株)代表取締役会長〕
	イ「国土計画と社会資本整備」 開催日：平成 18 年 7 月 13 日(木) 講師：森地 茂〔政策研究大学院大学教授〕
	ウ「新しい石油危機？」 開催日：平成 18 年 7 月 20 日(木) 講師：佐々木 修一〔むつ小川原油備蓄(株)〕
	エ「労働安全のグローバルな展開とシステム安全」 開催日：平成 18 年 7 月 27 日(木) 講師：阿南 惟正〔中央労働災害防止協会副会長〕
	オ「食の安全を考える ープリオン病とはどんな病気か？ー」 開催日：平成 18 年 9 月 15 日(金) 講師：山内 一也〔東京大学名誉教授〕
	講演会の案内を行った。 開催場所：長岡技術科学大学
	*知的財産センター講演会 「大学の『知識』を製品や技術に変換する ー大学の知財の役割ー」 開催日：平成 18 年 6 月 26 日(月) 講師：清水 啓助〔慶應義塾大学教授〕
	*「セレンディピティーを知っていますか ～導電性高分子の発見とセレンディピティー～」 開催日：平成 18 年 10 月 1 日(日) 講師：白川 英樹〔ノーベル化学賞受賞者 筑波大学名誉教授〕
	*テクノインキュベーションセンター講演会 「地域活性化と産学連携」 開催日：平成 18 年 10 月 25 日(水) 講師：池田 弘〔新潟総合学院理事長 (株)アルビレックス新潟代表取締役会長〕
*知的財産センター講演会 開催日：平成 19 年 2 月 26 日(月) 「知的財産活動における産学官連携のあり方 ー企業の立場からの提言ー」 講師：秋元 浩〔武田薬品工業(株)常務取締役〕 「早稲田大学における産学官連携への取組」 講師：三島 克彦〔早稲田大学研究推進本部文部科学省産学官連携コーディネーター〕	

年度	件名・開催日等
平成 18	長岡技術科学大学技術開発センタープロジェクト成果報告会を後援した。 開催日：平成 18 年 7 月 7 日(金) 開催場所：長岡技術科学大学 「エネルギー最小消費型下水処理システムの開発」 講師：長野 晃弘〔三機工業(株)〕 「舗装非破壊試験方法の開発」 講師：阿南 長門〔東亜道路工業(株)〕 「電子ビーム・レーザー加工技術の高確度化と高効率化」 講師：横井 哲郎〔東成エレクトロビーム(株)〕 「窒化アルミニウムセラミックスへの新規メタライズ法の開発」 講師：谷口 人文〔(株)トクヤマ〕 「大気開放型CVDシステムの開発」 講師：時田 修二〔時田シーブイディーシステムズ(株)〕 「冷陰極を利用した新型X線源の開発」 講師：大河原 吉明〔(株)大河原製作所〕 「高圧水素下での化学計測／ガス濃度分布解析」 講師：土居 陽〔(株)レスカ〕 「EDTA法を利用した蛍光体の開発」 講師：中村 淳〔中部キレスト(株)〕
平成 19	長岡技術科学大学主催による講演会を後援した。 開催場所：クのみ 長岡商工会議所、その他は長岡技術科学大学 ア「クリーンディーゼル新時代ーその実力と未来ー(講演及び試乗)」 開催日：平成 19 年 6 月 6 日(水) 講師：山口 進〔ボッシュ(株)ディーゼルシステム事業部 営業プロジェクト統括部門営業企画部長〕 イ「炉の歴史から地球温暖化問題を考える」 開催日：平成 19 年 6 月 11 日(月) 講師：杉田 清〔紫綬褒章、科学技術長官賞受賞、元新日鐵(株)フェロー(常務取締役待遇)〕 ウ「アメリカの製造物責任法：第三次リステメントを中心に」 開催日：平成 19 年 6 月 20 日(水) 講師：平野 晋〔中央大学総合政策学部教授〕 エ「鉄道トンネルの維持管理」 開催日：平成 19 年 6 月 28 日(木) 講師：小島 芳之〔(財)鉄道総合技術研究所構造物技術研究部トンネル研究室長〕 オ「なぜ疑似科学が流行するのか」 開催日：平成 19 年 7 月 25 日(水) 講師：池内 了〔総合研究大学院大学学長補佐、先導科学研究科教授〕 カ「グローバル化時代における我が国の留学生戦略と大学のあり方」 開催日：平成 19 年 7 月 26 日(木) 講師：谷口 吉弘〔立命館大学工学部特別招聘教授〕 キ「安全学と安全曼荼羅について」 開催日：平成 19 年 9 月 3 日(月) 講師：向殿 政男〔明治大学理工学部長、教授〕 ク「スウェーデンに学ぶ『持続可能な社会』安心と安全の国づくりとは何か」 開催日：平成 19 年 9 月 6 日(木) 講師：小澤 徳太郎〔環境問題スペシャリスト、 大学非常勤講師(静岡県立大学、東海大学、日本大学、法政大学)〕 ケ「有人宇宙開発の現場」 開催日：平成 19 年 9 月 7 日(金) 講師：斎藤 芳和〔(独)宇宙航空研究開発機構有人宇宙環境利用プログラムグループ 有人宇宙技術部有人宇宙技術開発グループ〕 コ「ゲノム情報と酵母の分子遺伝学」 開催日：平成 19 年 9 月 27 日(木) 講師：仁川 純一〔九州工業大学副学長、情報工学部教授〕

年度	件 名 ・ 開 催 日 等
平成 19	<p>サ「人生の時間、歴史の時間」 開 催 日：平成 19 年 10 月 1 日(月) 講 師：森 毅〔京都大学名誉教授〕</p> <p>シ「光電気化学より半導体触媒へ」 開 催 日：平成 19 年 10 月 17 日(水) 講 師：本多 健一〔日本学士院会員、東京大学名誉教授、東京工芸大学名誉学長〕</p> <p>ス「学生のための企業におけるリスクマネジメントの実際」 開 催 日：平成 19 年 10 月 25 日(木) 講 師：水野 恒夫〔(株)ブリヂストン技術センター安全管理部主任部員〕</p> <p>セ「非弾性領域における Datta-Das 型スピントランジスタの動作の実証」 開 催 日：平成 19 年 11 月 9 日(金) 講 師：陽 完治〔北海道大学量子集積エレクトロニクス研究センター教授〕</p> <p>ソ「新規なヘリカル構造材料群の開発とその電磁気的特性 ーカーボンマイクロコイル(CMC)を中心としてー」 開 催 日：平成 19 年 11 月 12 日(月) 講 師：元島 栖二〔岐阜大学特任教授〕</p>
	<p>長岡技術科学大学主催による技術開発センタープロジェクト成果報告会を後援した。 開 催 日：平成 19 年 7 月 13 日(金) 開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>「アモルファス炭素系膜を用いた X 線源に関する研究」 講 師：大河原 吉明〔(株)大河原製作所取締役開発部長〕</p> <p>「マグネシウム合金製品のための接合技術開発」 講 師：塩浦 時宗〔(財)新潟県県央地域地場産業振興センター産業振興部長〕</p> <p>「超耐磨耗部材創製の鍵 ー焼結用電源装置の共同開発ー」 講 師：浅井 嘉久〔マコー(株)技術部長〕</p> <p>「小型大気開放型 CVD システムの開発Ⅱ」 講 師：時田 修二〔時田シーブイディーシステムズ(株)代表取締役〕</p> <p>「ダイレクトアルコール燃料電池のデバイス開発と実用化への期待」 講 師：田中 正治〔(株)リコー研究開発本部先端技術研究所環境技術研究室主幹研究員〕</p> <p>「EDTA法を利用した蛍光体開発」 講 師：中村 淳〔中部キレスト(株)四日市工場研究部研究一課係長〕</p> <p>「地盤の非破壊試験装置(小型 FWD)の開発と評価に関する研究」 講 師：藤生 高弘〔(株)東京測器研究所開発部 TR 開発室課長代理〕</p> <p>「マグネシウム合金の開発 ー主にスピーカ振動板についてー」 講 師：三戸部 邦男 〔東北パイオニア(株)スピーカ事業本部スピーカ事業部次長(兼)開発技術部長〕</p> <p>参 加 者：133 名</p>
	<p>長岡技術科学大学、科学技術振興機構主催による新技術説明会を後援した。 開 催 日：平成 19 年 6 月 15 日(金) 開催場所：科学技術振興機構東京本部 J S T ホール 開催内容：プレゼンテーション 7 件/展示 13 件 参 加 者：166 名</p>
	<p>長岡技術科学大学、(株)オムニ研究所主催による新技術発表会を協賛した。 開 催 日：平成 20 年 1 月 25 日(金) 開催場所：みずほ銀行本店レセプションルーム 開催内容：プレゼンテーション 12 件/展示 13 件 参 加 者：75 名</p>

年度	件名・開催日等
平成 19	学術講演会等助成（一般市民も聴講可能な学術講演会等に対する助成） 1 申請者：長岡技術科学大学電気系教授 原田 信弘 名称：平成 19 年度（第 17 回）電気学会東京支部新潟支所研究発表会 開催日：平成 19 年 11 月 23 日(金) 開催場所：長岡技術科学大学 参加者：学内者 97 名 学外者 115 名 2 申請者：長岡技術科学大学機械系教授 金子 覚 名称：すぐに役立つ技術英語によるプレゼンテーション 開催日：平成 19 年 12 月 1 日(土) 開催場所：長岡技術科学大学 参加者：学内者 38 名 学外者 13 名
平成 20	長岡技術科学大学主催による講演会を後援した。 開催場所：長岡技術科学大学 ア「生命の知と工学の知の融合をめざして」 開催日：平成 20 年 5 月 27 日(火) 講師：榊 佳之〔国立大学法人豊橋技術科学大学長〕 イ「再生科学の現状と今後」 開催日：平成 20 年 6 月 4 日(水) 講師：浅島 誠〔東京大学理事（副学長）、大学院総合文化研究科教授〕 ウ「安全の作り方－防爆安全と国際規格－」 開催日：平成 20 年 7 月 10 日(木) 講師：鈴木 健二〔防爆電気・計装研究所長〕 エ「経営革新と情報技術」 開催日：平成 20 年 7 月 17 日(木) 講師：牧田 孝衛〔松下電器産業(株)常務役員〕 オ「メゾスコピック系の量子伝導現象と量子計算」 開催日：平成 20 年 7 月 25 日(金) 講師：岩淵 修一〔奈良女子大学理学部物理科学科教授〕 カ「学部・大学院での学び方と過ごし方－あるOBからのメッセージ」 開催日：平成 20 年 9 月 17 日(水) 講師：朽津 耕三〔長岡技術科学大学名誉教授、東京大学名誉教授〕 キ「山岳トンネル施工と都市地下空間の開発」 開催日：平成 20 年 9 月 19 日(金) 講師：三上 哲司〔(株)大林組生産技術本部トンネル技術部長〕 ク「分子の構造・機能・反応設計の魅力」 開催日：平成 20 年 9 月 22 日(月) 講師：諸熊 奎治〔国立大学法人京都大学福井謙一記念研究センター 福井謙一記念研究部第一リサーチリーダー〕 ケ「大強度陽子加速器施設（J-PARC）が拓く科学と技術」 開催日：平成 20 年 9 月 26 日(金) 講師：大山 幸夫 〔独立行政法人日本原子力研究開発機構J-PARCセンター副センター長〕 コ「航空機エンジン開発：材料と加工技術」 開催日：平成 20 年 10 月 10 日(金) 講師：正木 彰樹〔(株)IHIジェットサービス代表取締役社長〕 サ「どうせ生きるなら」≪体育・保健センター開催≫ 開催日：平成 20 年 11 月 18 日(火) 講師：廣道 純〔(株)ライツ パラリンピックメダリスト 車いすプロアスリート〕 シ「絵画を楽しむ脳神経の働き」 開催日：平成 20 年 11 月 25 日(火) 講師：森 啓〔大阪市立大学大学院医学研究科教授〕

年度	件名・開催日等
平成 20	<p>ス「長岡技科大への期待と要望」《テクノインキュベーションセンター開催》 開催日：平成 20 年 12 月 26 日(金) 講師：賀井 治久 [(株)ツバメックス取締役社長] 植木 義明 [(株)植木組代表取締役社長] 池田 英夫 [(株)三條機械製作所取締役社長] 小林 清作 [ウエカツ工業(株)代表取締役] 本合 邦彦 [(株)東陽理化学研究所代表取締役会長]</p> <p>セ「MEMS 技術の医療への応用」《技術開発センター開催》 開催日：平成 21 年 3 月 6 日(金) 講師：唐木 幸一 [オリンパス(株)未来創造研究所長]</p> <p>長岡技術科学大学主催による技術開発センタープロジェクト成果報告会を後援した。 開催日：平成 20 年 9 月 26 日(金) 開催場所：長岡技術科学大学 「21 世紀の水環境保全に向けて省エネルギー型排水処理の導入」 講師：長野 晃弘 [三機工業(株)技術開発本部技術研究所 環境システム開発グループ研究開発部長] 「ナノテムの提案 ～多孔質セラミックス・砥石の応用例～」 講師：上段 一樹 [(株)ナノテム技術開発部長] 「ダイレクトアルコール燃料電池の材料研究と応用開発」 講師：田中 正治 [(株)リコーグループ技術開発本部グループ技術企画室 事業企画室シニアスペシャリスト] 「ベンチャー企業による薄膜技術を駆使した光学素子の開発」 講師：田中 大祐 [シービーデープロダクツ代表] 「食品廃棄物を対象とした無加水メタン発酵システムの開発」 講師：帆秋 利洋 [大成建設(株)土木技術研究所水域・生物環境研究室 生物環境チームリーダー] 「ナノインデンテーション試験法の開発とその先進材料評価への適用」 講師：上柿 順一 [(株)エリオニクス開発技術本部主幹] 参加者：約 130 名</p> <p>長岡技術科学大学、科学技術振興機構主催による新技術説明会を後援した。 開催日：平成 20 年 5 月 30 日(金) 開催場所：科学技術振興機構東京本部 J S T ホール 開催内容：プレゼンテーション 9 件 参加者：163 名</p> <p>高専一技科大連合・スーパー地域産学官連携本部による 「高専一技科大 知的財産報告会」・「特許実践講座」を協賛した。 開催日：平成 21 年 3 月 27 日(金)・3 月 28 日(土) 開催場所：ホテルニューオータニ長岡 開催内容：北陸・東海地区以西の西日本地区 33 機関からの活動報告及び特許実践講座</p>
平成 21	<p>長岡技術科学大学主催による講演会を後援した。 開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>ア「新興国（中国・ベトナムなど）の現状と将来展望」 開催日：平成 21 年 6 月 10 日(水) 講師：戸松 信博 [グローバルリンクアドバイザーズ(株)代表取締役社長]</p> <p>イ「ファイターズ ファン獲得の試み サービス工学からのアプローチ」 開催日：平成 21 年 7 月 14 日(火) 講師：北島 宗雄 〔独立行政法人産業技術総合研究所サービス工学研究センター主幹研究員〕</p> <p>ウ「知の統合から価値創出に向けて」 開催日：平成 21 年 7 月 17 日(金) 講師：笠木 伸英 [東京大学大学院工学系研究科教授]</p>

年度	件 名 ・ 開 催 日 等
平成 21	エ「『一家に1枚周期表』に見る科学技術の進歩」 開 催 日：平成 21 年 7 月 24 日(金) 講 師：玉尾 皓平〔独立行政法人理化学研究所基幹研究所所長、京都大学名誉教授〕 オ「原子力安全に関する研究・開発の動向」 開 催 日：平成 21 年 9 月 11 日(金) 講 師：工藤 和彦〔九州大学高等教育開発推進センター特任教授〕 カ「認知症の最新情報 ～早期発見から予防に向けて～」 開 催 日：平成 21 年 9 月 18 日(金) 講 師：浦上 克哉〔鳥取大学医学部保健学科教授〕 キ「ビールのアート&サイエンス」 開 催 日：平成 21 年 10 月 9 日(金) 講 師：渡 淳二〔サッポロビール(株)取締役執行役員、 マーケティング本部副本部長兼新価値開発部長〕 ク「化学物質のリスク評価の現状」 開 催 日：平成 21 年 11 月 2 日(月) 講 師：北野 大〔明治大学大学院理工学研究科新領域創造専攻教授〕 ケ「暮らしに役立つ量子ビーム ～バイオ技術・医療応用・環境保全・材料開発の最近の成果～」 開 催 日：平成 21 年 11 月 6 日(金) 講 師：南波 秀樹〔独立行政法人日本原子力研究開発機構高崎量子応用研究所長 兼量子ビーム研究開発部門副部門長〕 コ「脳波から『メタ認知』を判別する ～『メタ認知』スキル向上のバイオ・フィードバック 学習に向けて～」 ≪技術開発センター開催≫ 開 催 日：平成 21 年 10 月 28 日(水) 講 師：畑田 敏雄 [(株)ジェック行動理論研究所専門部長]
	長岡技術科学大学主催による技術開発センタープロジェクト成果報告会を後援した。 開 催 日：平成 21 年 7 月 10 日(金) 開催場所：長岡技術科学大学 「多孔質炭素材料の水素吸蔵特性」 講 師：田中 大祐〔シーブイディープロダクツ代表〕 「金属錯体を利用した新規青色蛍光体の合成」 講 師：中村 淳〔中部キレスト(株)研究一課係長〕 「大気開放型化学気相析出(CVD)法の半導体製造装置部材への用途開発」 講 師：川口 晋之介 [(株)日本セラテック開発部研究員] 「X線CTを用いた鋳造品質モニタリング」 講 師：三和田 靖彦〔トヨタ自動車(株)計測技術部企画総括室〕 「小型燃料電池用部材の研究開発」 講 師：川本 裕久〔日本ピラー工業(株)開発事業部長〕 「スポーツ用品支援材料の開発」 講 師：田中 大祐〔シーブイディープロダクツ代表〕 参 加 者：約 111 名
	長岡技術科学大学、科学技術振興機構主催による新技術説明会を後援した。 開 催 日：平成 21 年 5 月 19 日(金) 開催場所：科学技術振興機構東京本部 J S T ホール 開催内容：プレゼンテーション 10 件 参 加 者：196 名
	長岡技術科学大学、(株)オムニ研究所主催による新技術発表会を協賛した。 開 催 日：平成 21 年 10 月 16 日(金) 開催場所：みずほ銀行本店 開催内容：プレゼンテーション 9 件 参 加 者：77 名

年度	件 名 ・ 開 催 日 等
平成 22	<p>長岡技術科学大学主催による講演会を後援した。 開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>ア「日野レンジャー ダカーララーへの挑戦」 開催日：平成 22 年 7 月 12 日(月) 講 師：折笠 公德〔日野自動車(株)技術管理部長〕 菅原 照仁〔日本レーシングマネージメント(株)代表取締役〕</p> <p>イ「コンプライアンス推進としての社会基盤整備」 開催日：平成 22 年 9 月 30 日(木) 講 師：阪田 憲次〔(社)土木学会会長(第 98 代)、岡山大学名誉教授〕</p> <p>ウ「癌早期診断用アイソトープの新製造法開発」 開催日：平成 22 年 10 月 8 日(金) 講 師：永井 泰樹〔日本原子力研究開発機構客員研究員グループリーダー、 大阪大学名誉教授、東京工業大学名誉教授〕</p> <p>エ「日本復活の方策と研究者への期待 ―科学技術立国で世界をリードするのが唯一の策―」 開催日：平成 22 年 10 月 28 日(木) 講 師：谷口 正俊〔大塚化学(株)特別顧問〕</p> <p>オ「鉄道構造物の地震被害と復旧について」 開催日：平成 22 年 11 月 11 日(木) 講 師：石橋 忠良〔東日本旅客鉄道(株)執行役員 (構造技術センター所長)〕</p> <p>カ「失敗学から危険学へ ―技術者共通の基盤素養として―」 開催日：平成 22 年 11 月 11 日(木) 講 師：畑村 洋太郎 〔畑村創造工学研究所代表、工学院大学国際基礎工学科教授、東京大学名誉教授〕</p> <p>キ「酒は旨いよ、美味しいよ ―越後吉乃川の世界戦略―」 開催日：平成 22 年 11 月 12 日(金) 講 師：中村 隆〔吉乃川(株)専務取締役〕</p>
	<p>長岡技術科学大学主催による技術開発センタープロジェクト成果報告会を後援した。 開催日：平成 22 年 7 月 9 日(金) 開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>「ハンマー鍛造における金型/ワークの焼付きについて」 講 師：元井 憲雄〔上越工業(株)常務取締役工場長〕</p> <p>「糖蜜の活用技術と糖蜜廃液の高効率処理・資源化技術の開発」 講 師：河合 俊和〔三井製糖(株)開発本部課長〕</p> <p>「イットリアコーティングのご紹介」 講 師：時田 修二〔時田シーブイディーシステムズ(株)代表取締役〕</p> <p>「金属-EDTA錯体を原料としたフレイム溶射法の開発」 講 師：中村 淳〔中部キレスト(株)研究一課係長〕</p> <p>「災害診療支援システムの開発 ―Crush syndrome を回避する Rescue Robot を目指して―」 講 師：佐橋 昭〔(株)プロジェクトアイ代表取締役〕</p> <p>「マイクロ垂直軸風車の開発 ―大学の『知』による地域産業の創造―」 講 師：佐藤 一男〔(財)燕三条地場産業振興センター総務部次長〕</p> <p>参加者：72 名</p>
	<p>長岡技術科学大学、科学技術振興機構主催による新技術説明会を後援した。 開催日：平成 22 年 5 月 25 日(火) 開催場所：科学技術振興機構東京本部 J S T ホール 開催内容：プレゼンテーション 6 件 参加者：108 名</p>

※ 平成 23 年度～公益法人化に向け事業を見直し

「2. 教育研究機関と産業界等との連携・交流の実施の(1)産学共同教育研究問題検討会の開催」と
 「4. 講習会、研究会等の開催の(1)講習会の開催・後援、(2)講演会の開催・後援」をまとめ、
 以下の「Ⅱ 産学地域連携交流事業 1 産学地域連携事業支援」に

Ⅱ 産学地域連携交流事業 1 産学地域連携事業支援

年度	件名・開催日等
平成 23	(1)「平成 23 年度長岡技術科学大学公開講座」を後援した。 開催場所：第 4 回のみ 長岡技術科学大学、その他は長岡中央公民館 [第 1 回] ・開催日：平成 23 年 8 月 20 日(土)・8 月 27 日(土) ・講座名：「東日本大震災から見た新しいインフラ整備と防災対策」 ・参加者：30 名 [第 2 回] ・開催日：平成 23 年 9 月 3 日(土) ・講座名：「カラー写真がきれいにできるわけ ～銀塩カラー写真とインクジェットカラー写真～」 ・参加者：16 名 [第 3 回] ・開催日：平成 23 年 9 月 24 日(土)・10 月 1 日(土) ・講座名：「スポーツ科学・工学を長岡に生かす ～スポーツを生かしたヒトづくり、 モノづくり、そしてまちづくりの長岡ブランド構築～」 ・参加者：17 名 [第 4 回] ・開催日：平成 23 年 10 月 1 日(土) ・講座名：「太陽エネルギーによる発電システムの最新動向 ～太陽の恵みで未来を拓く～」 ・参加者：28 名 [第 5 回] ・開催日：平成 23 年 10 月 29 日(土) ・講座名：「再生可能エネルギー利用推進に向けた軽量小型垂直軸風車の研究開発」 ・参加者：40 名 [第 6 回] ・開催日：平成 23 年 12 月 17 日(土) ・講座名：「微生物の力を借りた『モノ造り』～お酒・エネルギー・材料～」 ・参加者：32 名
	(2)「平成 23 年度長岡技術科学大学高度技術者研修」を後援した。 開催日：平成 24 年 2 月 9 日(木)～2 月 10 日(金) 開催場所：長岡技術科学大学 講座名：「東日本大震災にみる被害実態と建設工学的・社会工学的対応」 参加者：8 名
	(3)「2011 技術シーズプレゼンテーション in 魚沼」を後援した。 主催：長岡技術科学大学、新潟工科大学、長岡工業高等専門学校、 魚沼市、南魚沼市、魚沼市モノづくり振興協議会 開催日：平成 23 年 9 月 29 日(木) 開催場所：小出ボランティアセンター（魚沼市） 参加者：93 名

年度	件名・開催日等
平成 23	<p>(4)「NTIC 新春トーク『求む！イノベーションのための掛け橋』」を後援した。 主 催：長岡技術科学大学テクノインキュベーションセンター 開 催 日：平成 24 年 1 月 4 日(水) 開催場所：長岡技術科学大学 講 師：山崎 彬（越後製菓(株)代表取締役会長） 参加者：114 名</p>
	<p>(5)長岡技術科学大学主催による講演会を後援した。 開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>①「半導体レーザーが通信を変える」 ・開 催 日：平成 23 年 7 月 13 日(水) ・講 師：末松 安晴〔公益財団法人高柳記念財団理事長〕</p> <p>②「小惑星探査機はやぶさ奇跡の帰還 ～電池運用から見る逆転劇～」 ・開 催 日：平成 23 年 7 月 14 日(木) ・講 師：曾根 理嗣〔宇宙航空研究開発機構研究開発本部未踏技術研究センター准教授〕</p> <p>③「賢者の石を求めて ―自動車環境技術と貴金属―」 ・開 催 日：平成 23 年 11 月 21 日(月) ・講 師：田中 裕久〔ダイハツ工業(株)フラットフォーム開発部エンジン開発室 エクゼクティブ・テクニカル・エキスパート〕</p> <p>④「荷電粒子ビームを用いたナノスケール超微細加工装置」《技術開発センター主催》 ・開 催 日：平成 23 年 10 月 5 日(水) ・講 師：上柿 順一〔(株)エリオニクス開発技術部主幹〕</p>
	<p>(6)長岡技術科学大学、科学技術振興機構主催による新技術説明会を後援した。 開 催 日：平成 23 年 5 月 10 日(火) 開催場所：科学技術振興機構東京本部 J S T ホール</p>
	<p>(7)長岡技術科学大学主催による技術開発センタープロジェクト成果報告会を後援した。 開 催 日：平成 23 年 7 月 8 日(金) 開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>「燃料電池用機能性電極に関する研究」 講 師：金子 和功〔三洋半導体製造(株)岐阜工場製造技術部品品質技術部長〕</p> <p>「有機光センサーの開発」 講 師：太田 正文〔(株)リコー画像エンジン開発本部機能材料開発センター テクニカルアドバイザー〕</p> <p>「多機能多孔質セラミックスの開発とその製品」 講 師：小島 明〔(株)ナノテム シニアテクニカルアドバイザー〕</p> <p>「フレーム溶射法に用いる金属-EDTA 錯体の改良」 講 師：中村 淳〔中部キレスト(株)研究一課係長〕</p> <p>「未利用稲わらからのメタンエネルギー生産」 講 師：藤田 昌一〔(株)東京設計事務所特任理事〕</p> <p>「DHS 技術のバイオエタノール製造廃水への適用」 講 師：長野 晃弘〔三機工業(株)技術開発本部研究開発部長〕 参加者：124 名</p>
	<p>(8)長岡技術科学大学主催による「第 1 回国際技学カンファレンス in 長岡」を後援した。 開 催 日：平成 24 年 2 月 3 日(金)～2 月 5 日(日) 開催場所：長岡技術科学大学</p>

年度	件名・開催日等
平成 24	<p>(1)「平成 24 年度長岡技術科学大学公開講座」を後援した。</p> <p>開催場所：第 3 回・第 7 回は まちなかキャンパス長岡、その他は長岡中央公民館</p> <p>〔第 1 回〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成 24 年 9 月 1 日(土) ・講座名：「新潟県液状化しやすさマップの活用」 ・講師：大塚 悟〔長岡技術科学大学環境・建設系教授〕 ・参加者：23 名 <p>〔第 2 回〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成 24 年 9 月 8 日(土) ・講座名：「省エネルギー社会の未来を照らす LED 照明」 ・講師：加藤 有行〔長岡技術科学大学電気系准教授〕 ・参加者：28 名 <p>〔第 3 回〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成 24 年 10 月 13 日(土) ・講座名：「生物を動かすマイクロなしくみとエネルギー」 ・講師：城所 俊一〔長岡技術科学大学生物系教授〕 本多 元〔長岡技術科学大学生物系准教授〕 今井 栄一〔長岡技術科学大学生物系助教〕 ・参加者：18 名 <p>〔第 4 回〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成 24 年 10 月 20 日(土) ・講座名：「安全の基礎 ～安全を理解するために歴史・法律・国際動向の三つの切り口で考えます～」 ・講師：三上 喜貴〔長岡技術科学大学システム安全系教授〕 福田 隆文〔長岡技術科学大学システム安全系教授〕 岡本 満貴子〔長岡技術科学大学システム安全系准教授〕 ・参加者：16 名 <p>〔第 5 回〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成 24 年 11 月 10 日(土) ・講座名：「光と磁気の話 ～究極の 3D テレビを目指して～」 ・講師：石橋 隆幸〔長岡技術科学大学物質・材料系准教授〕 ・参加者：21 名 <p>〔第 6 回〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成 24 年 11 月 17 日(土) ・講座名：「滑らない話 ～くらしの中の摩擦とその有効利用～」 ・講師：田浦 裕生〔長岡技術科学大学機械系准教授〕 ・参加者：20 名 <p>〔第 7 回〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成 24 年 12 月 1 日(土) ・講座名：「『御鼻唄さん』はどのようにして生まれるか ～『初めてのお客』が『リピーター』に変容するプロセスを科学する」 ・講師：北島 宗雄〔長岡技術科学大学経営情報系教授〕 ・参加者：28 名
	<p>(2)「平成 24 年度長岡技術科学大学高度技術者研修」を後援した。</p> <p>開催日：平成 25 年 2 月 4 日(月)～2 月 5 日(火)</p> <p>開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>講座名：「スマートグリッド技術と新潟県次世代地域エネルギー」</p> <p>参加者：18 名</p>

年度	件 名 ・ 開 催 日 等
平成 24	(3)「2012 技術シーズプレゼンテーション in 柏崎」を後援した。 主 催：長岡技術科学大学、新潟工科大学、長岡工業高等専門学校、柏崎市、 柏崎商工会議所、柏崎技術開発振興協会 開 催 日：平成 24 年 9 月 21 日(金) 開催場所：柏崎市 市民プラザ (柏崎市) 参 加 者：87 名
	(4)「NTIC 新春トーク『地域金融機関を取り巻く環境変化と対応』」を後援した。 主 催：長岡技術科学大学テクノインキュベーションセンター 開 催 日：平成 25 年 1 月 31 日(木) 開催場所：長岡技術科学大学 講 師：古出 哲彦 [(株)大光銀行取締役頭取] 参 加 者：72 名
	(5)長岡技術科学大学主催による講演会を後援した。 開催場所：長岡技術科学大学 ①「原子力事故時の放射性物質の環境拡散予測について」 ・開 催 日：平成 24 年 9 月 4 日(火) ・講 師：茅野 政道 [(独)日本原子力研究開発機構原子力基礎工学研究部門長] ②「太陽電池技術の現状と将来展望」 ・開 催 日：平成 24 年 10 月 5 日(金) ・講 師：櫛屋 勝巳 [ソーラーフロンティア(株)執行役員戦略企画部長] ③「トヨタ式感性の創出：場と風」 ・開 催 日：平成 24 年 11 月 12 日(月) ・講 師：改田 哲也 [風の企画事務所代表 (前職：トヨタ自動車(株)BR 企画価値創造室長)] ④「将来のエネルギーとガスタービン」 ・開 催 日：平成 24 年 11 月 28 日(水) ・講 師：壹岐 典彦 [(独)産業技術総合研究所つくば東事業所エネルギー技術研究部門 ターボマシングループ研究グループ長] ⑤「バイオテクノロジーの父、高峰譲吉博士」 ・開 催 日：平成 24 年 11 月 28 日(水) ・講 師：山本 緯 [新日本化学工業(株)顧問、NPO 法人高峰譲吉博士研究会理事長] ⑥「大学と企業での研究活動の狭間で思うこと－花王での健康&美容の研究開発を通じて」 ・開 催 日：平成 24 年 12 月 19 日(水) ・講 師：矢田 幸博 [花王(株)HHC 研究センター上席主任研究員] ⑦「革新的医療機器の開発 日本光電 60 年の歴史と新たな挑戦」 ・開 催 日：平成 25 年 1 月 24 日(木) ・講 師：荻野 博一 [日本光電工業(株)マーケティング戦略部長、取締役上席執行役員(兼務)] ⑧「学力・研究力・創造力について考える－半導体デバイス分野での研究経験を基に－」 ・開 催 日：平成 25 年 1 月 24 日(木) ・講 師：榊 裕之 [豊田工業大学長] ⑨「未定 (内容：企業での研究開発の話、博士が日本の企業で重要である話)」 ・開 催 日：平成 25 年 1 月 30 日(水) ・講 師：山口 高司 [(株)リコー研究開発本部技師長・基盤技術研究センター所長] ⑩「ナノテクノロジーの研究開発と応用展開 (両親媒性カリックスアレーン系フェノール樹脂の活用)」 <技術開発センター主催> ・開 催 日：平成 24 年 7 月 2 日(月) ・講 師：吉村 幸雄 [(株)ヨシムラ化研]
	(6)長岡技術科学大学、科学技術振興機構主催による新技術説明会を後援した。 開 催 日：平成 24 年 5 月 29 日(火) 開催場所：科学技術振興機構東京本部 J S T ホール 参 加 者：94 名

年度	件名・開催日等
平成 24	(7)長岡技術科学大学主催による技術開発センタープロジェクト成果報告会を後援した。 開催日：平成 24 年 7 月 13 日(金) 開催場所：長岡技術科学大学 「珪殻活性炭とその市場」 講師：津田 欣範 [(株)ヒューズ・テクノネット代表取締役] 「鉄鋼業における溶射技術の適用事例／高品位溶射皮膜開発」 講師：李 燾 [日鉄ハード(株)技術開発部技術員] 「技術と資金で死の谷を乗り越える -CCNS 冷陰極及び同製品の実用化-」 講師：石黒 義久 [(株)ライフ技術研究所代表取締役] 「直接ガス電解法に基づく C 1 電極反応の研究」 講師：木下 暢 [住友大阪セメント(株)新規技術研究所主幹研究員] 「バイオマスからの有価物生産に関する研究」 講師：若山 樹 [国際石油開発帝石(株)経営企画本部事業企画ユニット 事業企画グループコーディネーター] 参加者：136 名
平成 25	(1)「平成 25 年度長岡技術科学大学公開講座」を後援した。 [第 1 回] ・開催日：平成 25 年 6 月 8 日(土)・6 月 15 日(土) ・開催場所：長岡市中央公民館 ・講座名：「今なぜ、低炭素社会を目指し、どう実現するのか」 ・講師：李 志東 [長岡技術科学大学経営情報系教授] 市川 類 [長岡技術科学大学経営情報系教授] 湯川 高志 [長岡技術科学大学経営情報系教授] ・参加者：13 名 [第 2 回] ・開催日：平成 25 年 6 月 29 日(土) ・開催場所：長岡技術科学大学工作センター ・講座名：『最強金属』 VS 『最強工具』・・・どちらが強いのか真剣勝負！！ ・講師：磯部 浩己 [長岡技術科学大学機械系准教授] ・参加者：16 名 [第 3 回] ・開催日：平成 25 年 7 月 13 日(土) ・開催場所：長岡市中央公民館 ・講座名：「お酒にかかるサイエンスと新潟のヒストリー」 ・講師：福田 雅夫 [長岡技術科学大学生物系教授] ・参加者：33 名 [第 4 回] ・開催日：平成 25 年 9 月 7 日(土) ・開催場所：まちなかキャンパス長岡 ・講座名：「3D 映像のしくみ」 ・講師：圓道 知博 [長岡技術科学大学電気系准教授] ・参加者：17 名 [第 5 回] ・開催日：平成 25 年 10 月 19 日(土) ・開催場所：まちなかキャンパス長岡 ・講座名：「ヨウ素 -新潟の隠れ名産品-」 ・講師：今久保 達郎 [長岡技術科学大学物質・材料系准教授] ・参加者：16 名

年度	件名・開催日等
平成 25	<p>(2)「平成 25 年度長岡技術科学大学高度技術者研修」を後援した。 開催日：平成 26 年 1 月 20 日(月) 開催場所：長岡技術科学大学 講座名：「地域資源とメタンを活用したエネルギー開発と新規展開 ～実験・実演を交えた研修～」 講師：岡崎 正和〔長岡技術科学大学機械系教授〕 原田 信弘〔長岡技術科学大学電気系教授〕 佐々木 徹〔長岡技術科学大学電気系准教授〕 佐藤 一則〔長岡技術科学大学環境・建設系教授〕 参加者：3 名</p>
	<p>(3)「2013 技術シーズプレゼンテーション in 長岡」を後援した。 主催：長岡技術科学大学、新潟工科大学、長岡工業高等専門学校 開催日：平成 25 年 12 月 10 日(火) 開催場所：まちなかキャンパス長岡 参加者：86 名</p>
	<p>(4)「NTIC 新春トーク 『持続可能な社会形成の取り組み及び次世代水環境保全技術開発の展開』」を後援した。 主催：長岡技術科学大学テクノインキュベーションセンター 開催日：平成 26 年 1 月 10 日(金) 開催場所：長岡技術科学大学 講師：山口 隆司〔長岡技術科学大学環境・建設系教授〕 参加者：50 名</p>
	<p>(5)長岡技術科学大学主催による講演会を後援した。 開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>①「クライシス・コミュニケーション」 ・開催日：平成 25 年 6 月 7 日(金) ・講師：森山 善範〔(独)原子力安全基盤機構総括参事、人材開発・知識管理推進室長〕</p> <p>②「日本を支える『もの作り』産業の課題と展望 ～皆さんへの期待～」 ・開催日：平成 25 年 9 月 18 日(水) ・講師：日覺 昭廣〔東レ(株)代表取締役社長〕</p> <p>③「企業における研究開発」 ・開催日：平成 25 年 9 月 18 日(水) ・講師：長我部 信行〔(株)日立製作所中央研究所長〕</p> <p>④「iPS 細胞由来がん幹細胞モデルから考察されるがんの姿」 ・開催日：平成 25 年 11 月 28 日(木) ・講師：妹尾 昌治〔岡山大学大学院・自然科学研究科教授〕</p> <p>⑤「安全学について」 ・開催日：平成 25 年 12 月 13 日(金) ・講師：向殿 政男〔明治大学名誉教授〕</p> <p>⑥「新パワーデバイスとパワエレ製品の現状と動向」〈技術開発センター主催〉 ・開催日：平成 25 年 7 月 10 日(水) ・講師：松本 康〔富士電機(株)技術開発本部パワエレ技術研究センター応用技術開発部長〕</p>
	<p>(6)長岡技術科学大学、科学技術振興機構主催による新技術説明会を後援した。 開催日：平成 25 年 5 月 28 日(火) 開催場所：科学技術振興機構東京本部別館ホール 参加者：104 名</p>

年度	件名・開催日等
平成 25	(7)長岡技術科学大学主催による技術開発センタープロジェクト成果報告会を後援した。 開催日：平成 25 年 7 月 12 日(金) 開催場所：長岡技術科学大学 「三井造船の再生可能エネルギーへの取り組みについて」 講師：大橋 弘隆〔三井造船(株) 事業開発本部 戦略企画部長〕 「短周期周波数変動補償のためのネットワーク型フライホイール蓄電システムの開発」 講師：伊東 洋一〔サンケン電気(株)技術本部 PS 事業部開発 G グループリーダー〕 「酸化物フレームデポジション法の技術開発」 講師：中村 淳〔中部キレスト(株)四日市工場研究部研究一課長〕 「低速高トルク AC サーボモータの制御系の開発」 講師：田中 将博〔ニイガタ機電(株)常務取締役〕 「セラミック平膜を用いた新しい水処理技術」 講師：野口 寛〔(株)明電舎水・環境事業部膜・水処理プラント部副部長〕 参加者：144 名
平成 26	(1)「平成 26 年度長岡技術科学大学公開講座」を後援した。 開催場所：第 6 回のみ長岡技術科学大学、その他は長岡市中央公民館 [第 1 回] ・開催日：平成 26 年 6 月 7 日(土) ・講座名：「タイヤのはなし・免震ゴム支承のはなし ～あくなき安全性の追求～」 ・講師：五十野 善信〔長岡技術科学大学物質・材料系教授〕 ・参加者：26 名 [第 2 回] ・開催日：平成 26 年 6 月 28 日(土) ・講座名：「雪利用最前線 ～野菜からデータセンターまで何でも冷やす～」 ・講師：上村 靖司〔長岡技術科学大学機械系教授〕 ・参加者：19 名 [第 3 回] ・開催日：平成 26 年 7 月 26 日(土) ・講座名：「アジアの水事情見て歩き ～写真で綴る水環境の現状と日本の貢献～」 ・講師：幡本 将史〔長岡技術科学大学環境・建設系助教〕 山口 隆司〔長岡技術科学大学環境・建設系教授〕 ・参加者：22 名 [第 4 回] ・開催日：平成 26 年 8 月 23 日(土) ・講座名：「細胞社会の不思議：へ～、そんな仕組みで病気になるの？」 ・講師：三木 徹〔長岡技術科学大学生物系教授〕 滝本 浩一〔長岡技術科学大学生物系教授〕 霜田 靖〔長岡技術科学大学生物系准教授〕 佐藤 武史〔長岡技術科学大学生物系准教授〕 大沼 清〔長岡技術科学大学生物系准教授〕 ・参加者：30 名 [第 5 回] ・開催日：平成 26 年 9 月 6 日(土) ・講座名：「安全な包丁・危険な包丁 ー安全って何だろうー」 ・講師：福田 隆文〔長岡技術科学大学システム安全系教授〕 ・参加者：20 名 [第 6 回] ・開催日：平成 26 年 9 月 14 日(日) ・講座名：「プラズマの探求 ～産業・環境・医療そして次世代エネルギーへ～」 ・講師：佐々木 徹〔長岡技術科学大学電気系准教授〕 原田 信弘〔長岡技術科学大学電気系教授〕 高橋 一匡〔長岡技術科学大学電気系助教〕 菊池 崇志〔長岡技術科学大学原子力安全系准教授〕 参加者：21 名

年度	件名・開催日等
平成 26	<p>〔第 7 回〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成 26 年 10 月 25 日(土) ・講座名：「インターネット学習 (eラーニング)」 ・講師：福村 好美〔長岡技術科学大学経営情報系教授〕 ・参加者：13 名
	<p>(2)「2014 技術シーズプレゼンテーション in 燕三条地場産業振興センター」を後援した。</p> <p>主催：長岡技術科学大学、新潟工科大学、長岡工業高等専門学校</p> <p>開催日：平成 26 年 10 月 1 日(水)</p> <p>開催場所：燕三条地場産業振興センター</p> <p>参加者：79 名</p>
	<p>(3)「NTIC 新春トーク『明日の地域活性のために！』」を後援した。</p> <p>主催：長岡技術科学大学テクノインキュベーションセンター</p> <p>開催日：平成 27 年 1 月 6 日(火)</p> <p>開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>パネリスト：小西 統雄〔長岡産業活性化協会 NAZE 会長〕 田辺 郁男〔長岡技術科学大学テクノインキュベーションセンター長〕 永澤 茂〔長岡技術科学大学産学連携担当教授〕</p> <p>参加者：70 名</p>
	<p>(4)長岡技術科学大学主催による講演会を後援した。</p> <p>開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>①「人工 RNA テクノロジーによる遺伝子スイッチ・哺乳類細胞運命の制御」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成 26 年 7 月 18 日(金) ・講師：齊藤 博英〔京都大学 IPS 細胞研究所 (初期化機構研究部門) 特定准教授〕 <p>②「最新航空宇宙推進とガスタービン研究の動向」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成 26 年 9 月 16 日(火) ・講師：渡辺 紀徳〔東京大学大学院工学系研究科航空宇宙工学専攻教授〕 <p>③「地球観測衛星とこれを用いたビジネスについて」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成 26 年 9 月 19 日(金) ・講師：東 誠〔日本スペースイメージング(株)代表取締役社長〕 <p>④「未利用バイオマスと下水汚泥との一括バイオガス化による再生可能エネルギー製造」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成 26 年 9 月 26 日(金) <<技術開発センター主催>> ・講師：藤田 昌一〔(株)東京設計事務所技術相談室長 特任理事〕 <p>⑤「貴方は何を遺 (のこ) しますか？ -成長の定義を再考する-」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成 26 年 10 月 1 日(水) ・講師：大田 弘〔(株)熊谷組代表取締役会長〕 <p>⑥「古くて新しい材料 炭酸カルシウムについて ~これまで、そしてこれから~」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成 26 年 10 月 23 日(木) ・講師：田近 正彦〔(株)白石中央研究所取締役所長〕 <p>⑦「今、食糧が危ない！ -肥料と環境、資源循環を考える-」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成 26 年 11 月 13 日(木) ・講師：宮本 操〔日本燐酸(株)代表取締役社長〕 <p>⑧「かなえる力」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成 26 年 12 月 3 日(水) ・講師：池田 弘〔学校法人新潟総合学院総長〕 <p>⑨「職場における安全衛生管理を効果的に行うために」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成 26 年 12 月 5 日(金) ・講師：白崎 彰久〔中央労働災害防止協会・マネジメントシステム審査センター所長〕 <p>⑩「安全の理念と設計者責任について」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成 26 年 12 月 12 日(金) ・講師：杉本 旭〔明治大学理工学部機械工学科教授〕

年度	件名・開催日等
平成 26	<p>(5)長岡技術科学大学、新潟工科大学、科学技術振興機構主催による新技術説明会を後援した。 開催日：平成 26 年 7 月 25 日(金) 開催場所：科学技術振興機構東京本部別館ホール 参加者：103 名</p> <p>(6)長岡技術科学大学主催による技術開発センタープロジェクト成果報告会を後援した。 開催日：平成 26 年 7 月 11 日(金) 開催場所：長岡技術科学大学 「ガラスセラミックス法による高性能リチウムイオン二次電池電極の開発」 講師：坂本 明彦〔日本電気硝子(株)電子部品事業部長付〕 「繊維状除染材による放射性セシウム除去技術の開発」 講師：大城 優〔(株)カサイ水環境事業部主任研究員〕 「酸化物フレームデポジション法の改良」 講師：中村 淳〔中部キレスト(株)四日市工場研究部研究一課長〕 「電子写真感光体材料の新規デバイスへの展開に関する研究」 講師：長山 智男〔(株)リコー画像エンジン開発本部 ICT 開発センターOM 開発室長〕 「モノづくりにおける非破壊計測への期待」 講師：三和田 靖彦〔トヨタ自動車(株)計測技術部主査〕 参加者：114 名</p>
平成 27	<p>(1)「平成 27 年度長岡技術科学大学公開講座」を後援した。 開催場所：第 6 回のみ長岡技術科学大学、その他は長岡市中央公民館〔第 1 回〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成 27 年 7 月 25 日(土) ・講座名：「低炭素社会構築の長岡モデルを創ろう」 ・講師：李 志東〔情報・経営システム工学専攻教授〕 ・参加者：15 名 <p>〔第 2 回〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成 27 年 8 月 23 日(日) ・講座名：「安全技術入門 ～生活の中の安全～」 ・講師：芳司 俊郎〔長岡技術科学大学システム安全専攻准教授〕 ・参加者：10 名 <p>〔第 3 回〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成 27 年 9 月 19 日(土) ・講座名：「見えざるモノを音で診る ～超音波エコーの活用あれこれ～」 ・講師：井原 郁夫〔長岡技術科学大学機械創造工学専攻教授〕 ・参加者：20 名 <p>〔第 4 回〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成 27 年 10 月 3 日(土) ・講座名：「水分析よもやま話 ～環境中の超微量イオンの世界～」 ・講師：高橋 由紀子〔長岡技術科学大学物質材料工学専攻准教授〕 ・参加者：16 名 <p>〔第 5 回〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成 27 年 10 月 10 日(土) ・講座名：「振動を感じる ～地震計からスマホまで～」 ・講師：河合 晃〔長岡技術科学大学電気電子情報専攻教授〕 ・参加者：14 名 <p>〔第 6 回〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成 27 年 12 月 12 日(土) ・講座名：「農業リモートセンシングよもやま話 ～衛星から地上観測までの遠隔計測技術～」 ・講師：力丸 厚〔長岡技術科学大学環境社会基盤工学専攻教授〕 高橋 一義〔長岡技術科学大学環境社会基盤工学専攻准教授〕 坂田 健太〔長岡技術科学大学環境社会基盤工学専攻助手〕 ・参加者：12 名

年度	件 名 ・ 開 催 日 等
平成 27	(2)「2015 技術シーズプレゼンテーション in 魚沼市」を後援した。 主 催：長岡技術科学大学、新潟工科大学、長岡工業高等専門学校 開 催 日：平成 27 年 11 月 5 日(木) 開催場所：魚沼市堀之内体育館 参 加 者：68 名
	(3)「NTIC 新春トーク『青色LEDの開発と商品化』」を後援した。 主 催：長岡技術科学大学テクノインキュベーションセンター 開 催 日：平成 28 年 2 月 16 日(火) 開催場所：長岡技術科学大学 講 師：宮本 康司〔豊田合成(株)常務執行役員〕 参 加 者：73 名
	(4)長岡技術科学大学主催による講演会を後援した。 開催場所：長岡技術科学大学 ①「安全・危機管理工学について」 ・開 催 日：平成 27 年 7 月 7 日(火) ・講 師：吉澤 厚文〔原燃輸送(株)代表取締役社長〕 ②「原子力安全確保に向けた提言」 ・開 催 日：平成 27 年 7 月 16 日(木) ・講 師：班目 春樹〔東京大学名誉教授〕 ③「5 年目の夏@長岡高専」 ・開 催 日：平成 27 年 8 月 7 日(金) ・講 師：渡邊 和忠〔長岡工業高等専門学校長〕 ④「新潟県健康づくりスポーツ医科学センターの現状と将来展望」 ・開 催 日：平成 27 年 9 月 9 日(水) ・講 師：荒川 正昭〔新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター長 新潟大学地域医療教育センター魚沼基幹病院理事長〕 ⑤「我国の「インフラシステム輸出戦略」と建設業界の海外事業展開について」 ・開 催 日：平成 27 年 9 月 30 日(水) ・講 師：山根 尚之〔(一社)海外建設協会常務理事〕 ⑥「最先端研究における安全確保 大学の安全管理者の立場から」 ・開 催 日：平成 27 年 10 月 16 日(金) ・講 師：大久保 靖司〔東京大学安全環境本部〕 ⑦「グローバル電気機器メーカーの英語の必要性について」 ・開 催 日：平成 27 年 10 月 21 日(水) ・講 師：村木 洋介〔(株)JA I コーポレーション技術部門最高技術責任者〕 ⑧「時代の変化に対応した環境保全技術開発の取組」 <<技術開発センター主催>> ・開 催 日：平成 27 年 10 月 21 日(水) ・講 師：長野 晃弘〔三機工業(株)技術研究所統括部長〕 ⑨「タイヤの進化と生産を支える技術」 ・開 催 日：平成 27 年 11 月 27 日(金) ・講 師：加々美 茂〔横浜ゴム(株)執行役員(タイヤ生産技術本部長 兼タイヤ北米工場臨時建設本部長)〕 ⑩「システム安全の変遷と展望」 ・開 催 日：平成 27 年 12 月 4 日(金) ・講 師：中村 英夫〔日本大学理工学部応用情報工学科教授〕
	(5)長岡技術科学大学、新潟工科大学、科学技術振興機構主催による新技術説明会を後援した。 開 催 日：平成 27 年 5 月 26 日(火) 開催場所：科学技術振興機構東京本部別館ホール 参 加 者：165 名

年度	件名・開催日等
平成 27	<p>(6)長岡技術科学大学主催による技術開発センタープロジェクト成果報告会を後援した。 開催日：平成 27 年 7 月 10 日(金) 開催場所：長岡技術科学大学 「S i C パワー半導体を適用したパワエレ装置の製品開発状況」 講師：松本 康〔富士電機(株)技術開発本部 製品技術研究所 パワエレ技術開発センター電機制御技術開発部長〕 「交流電源にインターフェースされるパワーエレクトロニクス機器の高性能化」 講師：大沼 喜也〔長岡パワーエレクトロニクス(株)代表取締役〕 「金属材料表面処理による物性改善とそのメカニズム解明」 講師：相馬 憲一〔(株)日立産機システム C T O 兼研究開発センタ長〕 「グラスウール強化複合材料の諸特性評価と高性能化」 講師：塚本 雅也〔マグ・イゾペール(株)開発部技術開発課研究員 主任〕 「高性能吸着材料とその生産装置の技術開発」 講師：津田 欣範〔(株)ヒューズ・テクノネット代表取締役〕 参加者：149 名</p> <p>(7)「平成 27 年度長岡技術科学大学高度技術者研修」を後援した。 開催日：平成 28 年 2 月 4 日(木) 開催場所：長岡技術科学大学 講座名：「嫌気性生物処理による有機性排水・廃棄物からの資源回収およびメタン精製」 聴講者：3 名</p>
平成 28	<p>(1)「平成 28 年度長岡技術科学大学公開講座」を後援した。 開催場所：さいわいプラザ</p> <p>〔第 1 回〕 ・開催日：平成 28 年 7 月 9 日(土) ・講座名：「都市の成り立ちと変遷を考える」 ・講師：中出 文平〔長岡技術科学大学環境社会基盤工学専攻教授〕 樋口 秀〔長岡技術科学大学環境社会基盤工学専攻准教授〕 ・参加者：14 名</p> <p>〔第 2 回〕 ・開催日：平成 28 年 8 月 6 日(土) ・講座名：「解けそうで解けない魅力的な数学の未解決問題たち」 ・講師：山本 謙一郎〔長岡技術科学大学基盤共通教育部講師〕 ・参加者：30 名</p> <p>〔第 3 回〕 ・開催日：平成 28 年 9 月 3 日(土) ・講座名：「有人火星探査に電池で挑む」 ・講師：梅田 実〔長岡技術科学大学物質材料工学専攻教授〕 ・参加者：23 名</p> <p>〔第 4 回〕 ・開催日：平成 28 年 9 月 24 日(土) ・講座名：「どうしてリニアモーターカーは浮上できるのか～磁石を嫌う超伝導体の不思議～」 ・講師：末松 久幸〔長岡技術科学大学電気電子情報専攻教授〕 岡本 智一郎〔長岡技術科学大学電気電子情報専攻准教授〕 山田 靖幸〔長岡技術科学大学電気電子情報専攻講師〕 加藤 孝弘〔長岡技術科学大学電気電子情報専攻助教〕 ・参加者：24 名</p> <p>〔第 5 回〕 ・開催日：平成 28 年 10 月 29 日(土) ・講座名：「情報革命と情報社会、そして機械との競争 ～情報社会の行き着く所～」 ・講師：山田 耕一〔長岡技術科学大学情報・経営システム工学専攻教授〕 ・参加者：19 名</p> <p>〔第 6 回〕 ・開催日：平成 28 年 11 月 12 日(土) ・講座名：「なぜ“こま”は倒れないのか？回転の不思議」 ・講師：田浦 裕生〔長岡技術科学大学機械創造工学専攻准教授〕 ・参加者：21 名</p>

年度	件名・開催日等
平成 28	<p>(2)長岡技術科学大学主催による講演会を後援した。 開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>①「東日本大震災津波からの復興について」 ・開催日：平成 28 年 5 月 13 日(金) ・講師：中村 一郎〔岩手県復興局 前復興局長〕</p> <p>②「星と海からのエネルギー」 ・開催日：平成 28 年 6 月 10 日(金) ・講師：相良 明男〔核融合科学研究所 核融合工学研究プロジェクト研究総主幹教授〕</p> <p>③「人間の知的・創造的な活動を阻害せず、真に支援する情報メディアのデザインについて」 ・開催日：平成 28 年 6 月 17 日(金) ・講師：田野 俊一〔電気通信大学大学院情報システム学研究科教授〕</p> <p>④「地震による地盤災害 ―災害事例とその対策―」 ・開催日：平成 28 年 7 月 22 日(金) ・講師：島村 淳〔ケミカルグラウト(株)技術開発部課長〕</p> <p>⑤「ヒトの臓器を動物で作る：国境を跨いだ挑戦」 ・開催日：平成 28 年 7 月 25 日(月) ・講師：中内 啓光〔東京大学医科学研究所教授、スタンフォード大学医学部教授〕</p> <p>⑥「日本の立ち位置とキャリア設計上のキャリアショックに備えて」 ・開催日：平成 28 年 7 月 29 日(金) ・講師：久保 伸夫〔Merck Chemicals (Shanghai) Co., Ltd. Manager, Product Development Team Display Materials Business Unit Performance Materials〕</p> <p>⑦「マネジメントツールとしての I R ～佐賀大学版 I R の概要～」 ・開催日：平成 28 年 9 月 14 日(水) ・講師：西郡 大〔佐賀大学アドミッションセンター准教授〕</p> <p>⑧「電気自動車開発の軌跡」 ・開催日：平成 28 年 9 月 28 日(水) ・講師：吉田 裕明〔三菱自動車(株)開発本部設計マスター〕</p> <p>⑨「いいクルマ、勝てるユニット開発の加速に向けた計測技術の取り組み」 ・開催日：平成 28 年 9 月 30 日(金) <<技術開発センター主催>> ・講師：奥野 友和〔トヨタ自動車(株)計測技術部 PT 計測評価室 エンジン G グループ長〕</p> <p>⑩「『下町ロケット』に学ぶ中小企業の知財・経営戦略」 ・開催日：平成 28 年 10 月 5 日(水) ・講師：鮫島 正洋〔弁護士法人内田・鮫島法律事務所 弁護士・弁理士〕</p> <p>⑪「シリアから来た技術者が語る ★★星と人間★★」 ・開催日：平成 28 年 11 月 2 日(水) ・講師：アレキサンダー・アドリ [(有)大平技研 (Ohira Tech Ltd) 海外ビジネス担当兼システムエンジニア]</p> <p>⑫「リンテックにおける環境問題への取り組み」 ・開催日：平成 28 年 11 月 18 日(金) ・講師：松田 智宏〔リンテック(株)主幹研究員〕</p> <p>⑬「トヨタで学んだ教訓・トヨタを成長させた実践的安全活動」 ・開催日：平成 28 年 12 月 2 日(金) ・講師：古澤 登〔安全と人づくりサポート代表〕</p> <p>⑭「エネルギーと気候変動」 ・開催日：平成 28 年 12 月 9 日(金) ・講師：中山 寿美枝〔電源開発(株)経営企画部審議役代表〕</p> <p>(3)長岡技術科学大学、新潟工科大学、科学技術振興機構主催による新技術説明会を後援した。 開催日：平成 28 年 5 月 19 日(木) 開催場所：科学技術振興機構東京本部別館ホール 参加者：159 名</p>

年度	件名・開催日等
平成 28	<p>(4)長岡技術科学大学主催による技術開発センタープロジェクト成果報告会「知の実践」を後援した。 開催日：平成 28 年 7 月 8 日(金) 開催場所：長岡技術科学大学 「小型バイナリー発電システムの実用化開発」 講師：池田 博史〔木村化工機(株)開発部長〕 「排水処理管理の技術向上に伴う環境負荷低減と技術転用の可能性」 講師：中村 稔〔(株)昭和興業代表取締役〕 「未利用地下水を活用した水供給システムの開発」 講師：藤田 昌一〔(株)東京設計事務所技術相談室長〕 参加者：57 名</p> <p>(5)長岡技術科学大学、(一財)地域ルネッサンス創造機構シンクタンク・ザ・リバーバンク主催による長岡技術科学大学開学 40 周年記念公開講演会を後援した。 開催日：平成 28 年 12 月 20 日(火) 開催場所：長岡リリックホール 「エクサスケールの衝撃 次世代スーパーコンピュータが、壮大な新世界の扉を開く」 講師：齊藤 元章〔(株)PEZY Computing 代表取締役社長〕</p>
平成 29	<p>(1)「平成 29 年度長岡技術科学大学公開講座」を後援した。 開催日：平成 29 年 10 月 28 日(土) 開催場所：長岡技術科学大学 全体テーマ：安全な暮らしの知恵 ①・講座名：「日本人のケガ」 ・講師：三上 喜貴〔長岡技術科学大学理事・副学長〕 ②・講座名：「製品事故に学ぶ 一分からない、怖い」 ・講師：張 坤〔長岡技術科学大学原子力システム安全工学専攻特任講師〕 ③・講座名：「AI を使って事故データを分析しよう！」 ・講師：野中 尋史〔長岡技術科学大学情報・経営システム工学専攻講師〕 参加者：21 名</p> <p>(2)長岡技術科学大学主催による講演会を後援した。 開催場所：長岡技術科学大学 ①「JETSTREAM 開発秘話」 ・開催日：平成 29 年 7 月 26 日(水) ・講師：市川 秀寿〔三菱鉛筆(株)横浜研究開発センター部長〕 ②「福島第一原子力発電所事故の教訓を反映した国際原子力機関の安全基準」 ・開催日：平成 29 年 7 月 27 日(木) ・講師：Gustavo Caruso〔国際原子力機関原子力安全・核セキュリティ局、安全・核セキュリティ調整部、部長〕 ③「蛋白質の凝集と過飽和生命科学の開拓」 ・開催日：平成 29 年 10 月 12 日(木) ・講師：後藤 祐児〔大阪大学蛋白質研究所教授〕 ④ 匠陵講演会 「ベトナムの将来性と日本の人材育成協力」 ・開催日：平成 29 年 10 月 12 日(木) ・講師：武部 勤〔日本ベトナム友好議員連盟特別顧問、(一財)東亜総研代表理事・会長〕 ⑤「デンカの 100 年、これからの 100 年 一材料開発者の視点から」 ・開催日：平成 29 年 10 月 18 日(水) ・講師：伊吹山 正浩〔デンカ(株)新事業開発部シニアテクニカルアドバイザー〕 ⑥「科学者技術者の社会的責任」 ・開催日：平成 29 年 10 月 25 日(水) ・講師：池内 了〔名古屋大学名誉教授〕</p>

年度	件 名 ・ 開 催 日 等
平成 29	<p>(3)長岡技術科学大学主催による技術開発センタープロジェクト成果報告会「知の実践」を後援した。</p> <p>開 催 日：平成 29 年 7 月 7 日(金)</p> <p>開催場所：長岡技術科学大学</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクト① 発 表 者：太田 義悦〔上越工業(株)技術課工場長補佐兼技術課長〕 ・プロジェクト② 発 表 者：大城 優 〔(株)カサイ水環境事業部主任研究員〕 ・プロジェクト③ 発 表 者：丹羽 輝武〔MEIDEN SINGAPORE PTE.LTD. General Manager〕 ・プロジェクト④ 発 表 者：柳沼 基 〔日産自動車(株)総合研究所 EV システム研究所〕 ・プロジェクト⑤ 発 表 者：中村 淳 〔中部キレスト(株)四日市工場研究部研究一課長〕 <p>参 加 者：96 名</p> <p>(4) 長岡技術科学大学技術開発センター特別講演会を後援した。</p> <p>開 催 日：平成 29 年 7 月 20 日(木)</p> <p>開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>「長寿命・高効率 AC モジュールの開発と最近のパワーエレクトロニクスについて」</p> <p>講 師：長井 真一郎〔ポニー電機(株)専務取締役〕</p> <p>参 加 者：79 名</p>
平成 30	<p>(1)長岡技術科学大学主催による講演会を後援した。</p> <p>開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>①「マルチスケールロボットシステムとその未来」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開 催 日：平成 30 年 7 月 13 日(金) ・講 師：福田 敏男〔名城大学理工学部・北京理工大学教授〕 <p>②「土木工学実践講座 ―エクセレントエンジニアへの道― Civil Engineering Practice―For an excellent engineer―」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開 催 日：平成 30 年 8 月 2 日(木) ・講 師：渡辺 泰充〔ベトナム国ホーチミン市都市鉄道 CP 1 a 工区施工監理 コンストラクションマネージャー〕 <p>③「理系学生、技術者・研究者に必要な特許工学入門」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開 催 日：平成 30 年 9 月 18 日(火) ・講 師：谷川 英和〔IRD 国際特許事務所 所長・弁理士〕 <p>④「学生時代に学んで欲しい安全衛生の基礎」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開 催 日：平成 30 年 9 月 25 日(火) ・講 師：南保 昌孝〔中央労働災害防止協会技術支援部長〕 <p>⑤「未来の海外勤務に備えて、今から始めたい3つのこと／日本的経営の独自性とベトナム的 経営の特殊性 ～世界で通用する日本的経営と日本人材を目指して～」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開 催 日：平成 30 年 10 月 31 日(水) ・講 師：八谷 賢次〔IMTC マネジメント教育&コンサルティング代表取締役社長〕

年度	件名・開催日等
平成 30	(2)長岡技術科学大学主催による技術開発センタープロジェクト成果報告会「知の実践」を後援した。 開催日：平成 30 年 7 月 6 日(金) 開催場所：長岡技術科学大学 ・プロジェクト① 発表者：小林 正利 [(株)福田組技術部環境技術課担当課長] ・プロジェクト② 発表者：藤田 昌一 [(株)東京設計事務所特任理事] 学生発表：石川 隆世 [長岡技術科学大学環境社会基盤工学専攻 2 年] ・プロジェクト③ 発表者：中村 淳 [中部キレスト(株)四日市工場研究部研究一課長] 学生発表：中村 陽平 [長岡技術科学大学物質材料工学専攻 2 年] ・プロジェクト④ 発表者：長山 智男 [(株)リコー研究開発本部 A P T 研究所 材料技術開発センター副所長] 学生発表：佐々木 啓登 [長岡技術科学大学物質材料工学専攻 2 年] 参加者：78 名
令和元	(1)長岡技術科学大学主催による講演会を後援した。 開催場所：長岡技術科学大学 ①「TOTOの歩みとイノベーション 焼かないセラミックス技術(AD 法)の研究と実用化」 ・開催日：令和元年 10 月 18 日(金) ・講師：清原 正勝 [TOTO(株)フェロー 総合研究所副所長] ②「道路構造物の維持管理と新技術の活用 ～安全、安心な交通インフラの実現に向けて～」 ・開催日：令和元年 10 月 25 日(金) ・講師：木村 嘉富 [国土交通省国土技術政策総合研究所道路構造物研究部長] ③「脂肪由来幹細胞：新しい治療への可能性 (Adipose-derived Mesenchymal Stem Cells : Potential for Novel Therapeutics)」 ・開催日：令和元年 11 月 5 日(火) ・講師：杉井 重紀 [Institute of Bioengineering and Nanotechnology, Agency for Science, Technology and Research (A*STAR) Team Leader] ④「原子力研究開発の展望」 ・開催日：令和元年 12 月 6 日(金) ・講師：大井川 宏之 [国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 原子力科学研究部門副部門長 原子力科学研究所長]
	(2)長岡技術科学大学主催による技術開発センタープロジェクト成果報告会「知の実践」を後援した。 開催日：令和元年 7 月 5 日(金) 開催場所：長岡技術科学大学 ・特別講演 講師：工藤 孝一 [日本メッキ工業(株)] ・プロジェクト① 「暗黙知の見える化によるプロセス改善」 発表者：相馬 憲一 [日立産機システム(株)] 「能性表面処理によるステンレス高耐食化の研究開発」 学生発表：山田 さくらこ [長岡技術科学大学物質材料工学専攻修士 2 年] ・プロジェクト② 「長寿命太陽光用マイクロインバータの開発とその他パワエレ機器開発紹介」 発表者：長井 真一郎 [ポニー電機(株)] 「太陽光発電システム向け長寿命高効率 AC モジュールの開発」 学生発表：大沼 渚 [長岡技術科学大学エネルギー・環境工学専攻博士 2 年] ・プロジェクト③ 「空調用配管のスケール防止に関する研究」 発表者：佐藤 峰彦 [高砂熱学工業(株)] 参加者：106 名

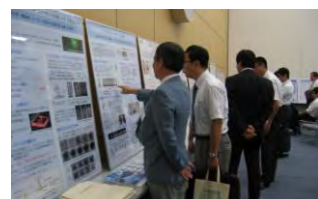
年度	件名・開催日等
令和2	長岡技術科学大学主催による講演会を後援した。 「新型コロナウイルスを捕まえる Combating nCoV-19 on the front line of research.」 ・開催日：令和2年11月20日(金) ・開催方法：Zoom 配信 ・講師：井上 雅文〔The Experimental Drug Development Center (EDDC) Agency for Science, Technology and Research (A*STAR) Singapore Principal Scientist 〕
令和3	長岡技術科学大学主催による講演会を後援した。 「出芽酵母の細胞形態に関する研究から抗真菌農薬の開発へ」 ・開催日：令和3年11月9日(火) ・開催方法：Zoom 配信 ・講師：大矢 禎一〔国立大学法人東京大学大学院新領域創成科学研究科教授〕
令和4	長岡技術科学大学主催による講演会を後援した。 開催方法：Zoom 配信 ①「電磁流体力学の研究を振り返って」 ・開催日：令和4年5月20日(金) ・講師：原田 信弘〔長岡技術科学大学名誉教授、 前独立行政法人国立高等専門学校機構長岡工業高等専門学校長〕 ②「社会インフラ整備における地盤エンジニアの役割」 ・開催日：令和4年6月29日(水) ・講師：柳浦 良行〔基礎地盤コンサルタンツ株式会社代表取締役社長〕 ③「行動分析学から「安全」を考える」 ・開催日：令和4年11月6日(日) ・講師：小野 浩一〔駒澤大学名誉教授〕 ④「互いに動きを読み合うことが群れに秩序をもたらす」 ・開催日：令和5年3月6日(月) ・開催場所：長岡技術科学大学（Zoom 聴講も可） ・講師：村上 久〔京都工芸繊維大学助教〕



公開講座の様子



シーズプレゼンテーションの様子



(3) 研究会の開催（後援・経費一部助成）

昭和 57 年度から平成 21 年度までの間、以下の研究会の後援及び経費の一部助成を行った。

年度	件 名 ・ 開 催 日 等
昭和 57	「昭和 57 年度高等専門学校教員研究集会」 主 催：文部省（本会后援） 開 催 日：昭和 57 年 8 月 30 日(月)～8 月 31 日(火) 開催場所：長岡技術科学大学 テ ー マ：高等専門学校・技術科学大学における工業教育の特質 ー技術者としての基礎能力とその養成方法ー 参 加 者：国公立高等専門学校の教務主事及び技術科学大学教官
昭和 59	「昭和 59 年度高等専門学校教員研究集会」 主 催：文部省（本会后援） 開 催 日：昭和 59 年 7 月 31 日(火)～8 月 1 日(水) 開催場所：長岡技術科学大学 テ ー マ：技術革新の時代における工業教育のあり方 ー主として新素材への対応についてー 参 加 者：国公立高等専門学校、技術科学大学の教官
平成 2	「平成 2 年度長岡技科大・高専教官交流研究集会」 主 催：長岡技術科学大学（本会后援） 開 催 日：平成 2 年 8 月 28 日(火)・8 月 30 日(木) 開催場所：長岡技術科学大学 テ ー マ：機械系「高専・技科大の機械関連学科の将来像」 化学系「科学教育の現状と将来」 建設系「乱流現象のモデル化と混相流・成層流の諸問題」
平成 3	「平成 3 年度長岡技科大・高専教官交流研究集会」 主 催：長岡技術科学大学（本会后援） 開 催 日：平成 3 年 7 月 30 日(火)・8 月 26 日(月)～8 月 30 日(金) 開催場所：長岡技術科学大学 テ ー マ：機械系「高専・技科大の教育研究における今後の連携」 電気系「研究発表セミナーと電気系教育研究の討論」 化学系「高等専門学校教官と長岡技術科学大学教官による材料化学に関する 研究交流」 建設系「土木建築系教育研究の将来展望」 生物系「生物機能工学関連学科の現状と展望」
平成 4	「平成 4 年度長岡技科大・高専教官交流研究集会」 主 催：長岡技術科学大学（本会后援） 開 催 日：平成 4 年 7 月 30 日(木)～8 月 26 日(水)の間の 10 日間 開催場所：長岡技術科学大学 テーマ及：機械系「高専・技科大の教育・研究における今後の連携」 び参加者： ー国際化と情報化に向けてー 87 名 電気系「システム・制御・計算機に関する教育と研究の現状」 61 名 化学系「高等専門学校と長岡技術科学大学の化学系教官による 物質工学に関する研究交流」 47 名 建設系「高専教官との研究協力」 41 名 生物系「生物系教育の現状と将来」 35 名
	「平成 4 年度高等専門学校・技術科学大学英語教育研究会」 主 催：長岡技術科学大学（本会后援） 開 催 日：平成 5 年 1 月 19 日(火)～1 月 22 日(金) 開催場所：長岡技術科学大学 参 加 者：27 名

年度	件名・開催日等	
平成 5	「平成 5 年度長岡技科大・高専教官交流研究集会」 主 催：長岡技術科学大学（本会后援） 開 催 日：平成 5 年 8 月 5 日(木)～8 月 7 日(土) 開催場所：長岡技術科学大学 テーマ及：機械系「魅力ある『高専一技科大』路線の将来像」 び参加者：電気系「高専と技科大の専門基礎教育における問題点とその対策」 化学系・生物系「化学に関する研究」 建設系「卒業生教官との研究集会」	77 名 48 名 55 名 24 名
	「平成 5 年度高等専門学校・技術科学大学英語教育研究会」 主 催：長岡技術科学大学（本会后援） 開 催 日：平成 6 年 1 月 18 日(火)～1 月 21 日(金) 開催場所：長岡技術科学大学 参 加 者：28 名	
平成 6	「平成 6 年度長岡技科大・高専教官交流研究集会」 主 催：長岡技術科学大学（本会后援） 開催時期：平成 6 年 7 月～8 月 開催場所：長岡技術科学大学 テーマ及：機械系「高専・技科大の更なる飛躍のために」 び参加者：電気系「“情報・通信・制御に関する教育と研究”と “高専と技大間の研究協力”」 化学系・生物系「高等専門学校と長岡技術科学大学との 教育・研究協力の将来像」 建設系「高専と技大との相互協力の在り方について」 計画・経営系「高専・技大における新分野への対応について」	84 名 62 名 41 名 55 名 17 名
	「平成 6 年度高等専門学校・技術科学大学英語教育研究会」 主 催：長岡技術科学大学（本会后援） 開 催 日：平成 7 年 1 月 19 日(木)～1 月 21 日(土) 開催場所：長岡技術科学大学 参 加 者：29 名	
平成 7	「平成 7 年度長岡技科大・高専教官交流研究集会」 主 催：長岡技術科学大学（本会后援） 開催時期：平成 7 年 7 月～8 月 開催場所：長岡技術科学大学 テーマ及：機械系「工学／工業の一貫教育とその社会的役割」 び参加者：電気系「電子デバイス・材料に関する高専・技大の教育、 および研究交流の現状と将来のあり方について」 化学系「化学教育・研究の現状と将来展望」 建設系「建設工学分野における高専・技大の相互協力関係の強化」 生物系「高専と技科大の抱える問題と相互協力のあり方」 計画・経営系「高専・技大における新分野への対応について」	78 名 54 名 36 名 38 名 36 名 20 名

年度	件名・開催日等	
平成 8	「平成 8 年度長岡技科大・高専教官交流研究集会」	
	主 催：長岡技術科学大学（本会后援）	
	開催時期：平成 8 年 7 月～8 月	
	開催場所：長岡技術科学大学	
	テーマ及：機械系「21 世紀を設計する」	82 名
	び参加者：電気系「情報通信に関する研究教育および研究交流の 現状と将来のあり方について」	54 名
	化学系「魅力的かつ効果的な化学教育・授業のあり方」	42 名
平成 9	「平成 9 年度長岡技科大・高専教官交流研究集会」	
	主 催：長岡技術科学大学（本会后援後援）	
	開催時期：平成 9 年 7 月～8 月	
	開催場所：長岡技術科学大学	
	テーマ及：機械系「多様化／大衆化／情報化に即した教育システムの模索」	65 名
	び参加者：電気系「高専および技科大における電波および光学関係 教育の充実と関連研究」	37 名
	化学系「高専・技大における新しい化学教育・交流のあり方 ーマルチメディア情報交流ー」	36 名
平成 10	「平成 10 年度長岡技科大・高専教官交流研究集会」	
	主 催：長岡技術科学大学（本会后援）	
	開催時期：平成 10 年 7 月～8 月	
	開催場所：長岡技術科学大学	
	テーマ及：機械系「専攻科開設による高専・技大関係の現状とこれから」	64 名
	び参加者：環境・建設系「第 10 回高専・技科大環境・建設系教官研究集会 （高専・技科大の相互協力に関するシンポジウム）」	70 名
	生物系「生物系における高専・技科大の教育・研究交流の強化」	32 名
平成 11	「平成 11 年度長岡技科大・高専教官交流研究集会」	
	主 催：長岡技術科学大学（本会后援）	
	開催時期：平成 11 年 7 月～8 月	
	開催場所：長岡技術科学大学	
	テーマ及：機械系「高専卒業後の進路 ー技大との関わりー」	60 名
	び参加者：電気系「今後の教育・研究路線のあり方 ー技大 OB と語るー」	70 名
	化学系「高専・技大における化学教育の現状と将来展望」	41 名
計画・経営系「新分野における高専・技大の連携と遠隔授業について」	24 名	

年度	件名・開催日等	
平成 12	<p>「平成 12 年度長岡技科大・高専教官交流研究集会」 主催：長岡技術科学大学（本会后援） 開催時期：平成 12 年 7 月～8 月 開催場所：長岡技術科学大学 テーマ及：機械系「社会のニーズに合わせ先取りした教育・研究の改革」 び参加者： <ul style="list-style-type: none"> —社会は高専・技大に何を求めているか— 84 名 環境・建設系「学部、大学院教育における技大、高専の連携について」 69 名 生物系「生物系における高専専攻科と本学大学院修士課程の教育および研究の連携」 31 名 経営情報系「高専・技大における新分野での教育研究の連携について」 38 名 </p>	
平成 13	<p>「平成 13 年度高等専門学校・長岡技術科学大学教官交流研究集会」 主催：長岡技術科学大学（本会后援） 開催時期：平成 13 年 7 月～8 月 開催場所：長岡技術科学大学 テーマ及：機械系「・JABEE への対応」 び参加者： <ul style="list-style-type: none"> ・高専一技科大カリキュラムの一貫性 92 名 ・独立行政法人化への対応」 76 名 電気系「JABEE 制度とその試行現状及び教育・研究発表会」 38 名 化学系「変革期における高専・技大間の化学教育連携と将来展望」 37 名 経営情報系「高専・技大における新分野での教育研究課題と新しい連携について」 </p>	
平成 14	<p>「平成 14 年度高等専門学校・長岡技術科学大学教官交流研究集会」 主催：長岡技術科学大学（本会后援） 開催時期：平成 14 年 7 月～8 月 開催場所：長岡技術科学大学 テーマ及：機械系「高専一長岡技科大の一貫性カリキュラムと JABEE」 103 名 び参加者：環境・建設系「新たなる環境への取り組み、高専・技科大の連携」 60 名 生物系「高専と技科大の連携の在り方を考える」 32 名 経営情報系「高専と技大の新しい教育・研究の連携」 30 名</p>	
平成 15	<p>「平成 15 年度高等専門学校・長岡技術科学大学教官交流研究集会」 主催：長岡技術科学大学（本会后援） 開催時期：平成 15 年 8 月 開催場所：長岡技術科学大学 テーマ及：機械系「法人化への取り組み -特色ある高専・大学を目指して-」 111 名 び参加者：電気系「なめらかな進学連携プレイ」 85 名 化学系「高専・長岡技科大における協同活動の新展開」 42 名 経営情報系「経営情報系の e-learning 教育と大学院の展開」 33 名</p>	
平成 16	<p>「平成 16 年度高等専門学校・長岡技術科学大学教員交流研究集会」 主催：長岡技術科学大学（本会后援） 開催時期：平成 16 年 8 月 開催場所：長岡技術科学大学 テーマ及：機械系「法人化元年 -高専・大学の現状と課題-」 97 名 び参加者：環境・建設系「高専・技科大の変革と将来」 58 名 生物系「高専+技大連携による共同研究の発展 ～具体例と高等専門学校からの提案～」 25 名</p>	

年度	件名・開催日等
平成 17	「平成 17 年度高等専門学校・長岡技術科学大学教員交流研究集会」 主催：長岡技術科学大学（本会后援） 開催時期：平成 17 年 8 月 開催場所：長岡技術科学大学 テーマ及：機械系「基盤教育への回帰」 び参加者： <ul style="list-style-type: none"> —地震が来ても揺るぎない基礎学力の確立を目指して— 94 名 電気系「JABEE 受審及び高専専攻科と技大との連携」 78 名 化学系「変革期における高専と技科大の連携」 40 名 経営情報系「教育・研究における連携のための基盤構築と展開」 30 名
平成 18	「平成 18 年度高等専門学校・長岡技術科学大学教員交流研究集会」 主催：長岡技術科学大学（本会后援） 開催時期：平成 18 年 7 月～8 月 開催場所：長岡技術科学大学 テーマ及：機械系「超少子化時代の工学教育を考える」 び参加者： <ul style="list-style-type: none"> —能力の不足・数の不足にどう向き合うか— 98 名 環境・建設系「教育の連携・研究の連携」 64 名 生物系「高専専攻科の充実と長岡技科大修士課程との連携 —高専から長岡技科大進学への利点」 21 名
平成 19	「平成 19 年度高等専門学校・長岡技術科学大学教員交流研究集会」 主催：長岡技術科学大学（本会后援） 開催時期：平成 19 年 8 月 開催場所：長岡技術科学大学 テーマ及：機械系「高専卒業生の進学の現状について」 109 名 び参加者： <ul style="list-style-type: none"> 電気系「教育・研究を通じた高専・技大連携」 71 名 物質・材料系「法人化後の高専-技科大の新たな連携に向けて」 65 名 経営情報系「教育・研究における連携のための基盤； KJS ネットの構築と活用」 26 名
平成 20	「平成 20 年度高等専門学校・長岡技術科学大学教員交流研究集会」 主催：長岡技術科学大学（本会后援） 開催時期：平成 20 年 7 月～9 月 開催場所：長岡技術科学大学 テーマ及：機械系「高専・技大の魅力を社会に伝えるために」 100 名 び参加者： <ul style="list-style-type: none"> 生物系「研究連携から教育連携へ」 32 名 環境・建設系「教育と研究の新たな連携に関する検討」 62 名
平成 21	「平成 21 年度高等専門学校・長岡技術科学大学教員交流研究集会」 主催：長岡技術科学大学（本会后援） 開催時期：平成 21 年 7 月～8 月 開催場所：長岡技術科学大学 テーマ及：機械系「高専専攻科の現状と学生の進路」 89 名 び参加者： <ul style="list-style-type: none"> 電気系「交流を超えた連携 ～地域・高専・技大～」 69 名 物質・材料系「高専から始まる共同研究・教員ネットワーク 構築の可能性」 53 名 経営情報系「工学教育と社会科学教育の両立」 35 名

5. 研究成果の刊行

(本会の助成に係る研究成果報告書等を関係者に配布)

年度	作 成 品 目 等	発 行 元	作成部数
昭和 58	*電気・電子工学分野における産学協同国際シンポジウム報告集	電気学会東京支部	280
昭和 59	*次代の研究開発を担う研究者・技術者を語る長岡シンポジウム報告集	本会	1,000
	*財団ニュースNo.1	本会	4,000
昭和 60	*産学官連携問題検討委員会報告書	本会	150
	*テクノポリス推進シンポジウム報告集 「人間性豊かなハイテク・ニューメディア 地域社会をどのように構築するか」	本会・(財)長岡テクノ ポリス開発機構	550
	*財団ニュースNo.2	本会	3,000
昭和 61	*テクノポリス推進シンポジウム報告集 「21世紀とテクノポリス」	本会・(財)長岡テクノ ポリス開発機構	550
	*長岡技術科学大学開学10周年史	長岡技術科学大学	大学から贈呈
	*財団ニュースNo.3	本会	3,000
昭和 62	*テクノポリス推進シンポジウム報告集 「国際化に対応するテクノポリスの展開 ー産業空洞化と地域活性化戦略ー」	本会・(財)長岡テクノ ポリス開発機構	550
	*財団ニュースNo.4	本会	3,000
昭和 63	*信濃川テクノポリスシンポジウム報告集 「産業構造変革に対応する地域ニューフロンティア の展開 ー産・学・官連携による地域活性化戦略ー」	本会・(財)長岡テクノ ポリス開発機構	600
	*財団ニュースNo.5	本会	3,000
平成 元	*信濃川テクノポリスシンポジウム報告集 「技術と文化とふるさと ーふるさとプロジェクトを成功させようー」	本会・(財)長岡テクノ ポリス開発機構	600
	*財団ニュースNo.6	本会	3,000
平成 2	*信濃川テクノポリスシンポジウム報告集 「魅力ある地域社会の形成をめざして」	本会・(財)信濃川テ クノポリス開発機構	600
	*財団ニュースNo.7	本会	3,000
平成 3	*財団ニュースNo.8	本会	3,000
	*財団ニュース記念号「10年のあゆみ」	本会	
平成 4	*財団ニュースNo.9	本会	
平成 5	*財団ニュースNo.10	本会	
平成 6	*財団ニュースNo.11	本会	
平成 7	*財団ニュースNo.12	本会	
平成 8	*財団ニュースNo.13	本会	
平成 9	*財団ニュースNo.14	本会	

年度	作 成 品 目 等	発 行 元	作成部数
平成 10	*財団ニュースNo.1 5	本会	1,500 部
平成 11	*財団ニュースNo.1 6	本会	1,500 部
平成 12	*財団ニュースNo.1 7	本会	1,500 部
平成 13	*財団ニュースNo.1 8	本会	1,500 部
平成 14	*財団会報（手作り）	本会	賛助会員のみ 配付

平成 15 年度に本会ホームページを開設。

以降は、ホームページで、本会が助成した教育研究成果等の情報を発信。

6. その他目的を達成するために必要な事業

平成 5 年度から平成 14 年度の間、以下の事業を行った。

年度	内 容 等
平成 5	アイデア対決ロボットコンテスト（大学部門）参加の一部助成を行った。 対 象：長岡技術科学大学 開催期日：平成 5 年 9 月 5 日(日) 開催場所：大阪府交野市立いわふね自然の森体育館
平成 6	アイデア対決ロボットコンテスト（大学部門）参加の一部助成を行った。 対 象：長岡技術科学大学 開催期日：平成 6 年 9 月 4 日(日) 開催場所：金岡公園体育館（大阪府堺市）
平成 7	全国大学ロボットコンテスト等奨励助成 ① アイデア対決ロボットコンテスト（大学部門）参加の一部助成を行った。 対 象：長岡技術科学大学 開催期日：平成 7 年 9 月 3 日(日) 開催場所：金岡公園体育館（大阪府堺市） ② ソーラーカーラリー学生大会参加の一部助成を行った。 対 象：長岡技術科学大学 開催期日：平成 7 年 10 月 14 日(土)～10 月 15 日(日) 開催場所：神戸市立フルーツ・フラワーパーク（兵庫県神戸市）
平成 8	長岡技術科学大学開学 20 周年記念事業助成 開学 20 周年記念事業に対し、経費の一部助成を行った。
平成 14	創立 20 周年記念事業 財団創立 20 周年記念事業として、平成 14 年 7 月 1 日（月）午後 2 時から長岡技術科学大学マルチメディアシステムセンターにおいて記念式典が執り行われ、また、午後 3 時から兵庫県立美術館の木村重信館長により「技術と芸術」と題して記念講演会が開催された。さらに、午後 5 時からは、同セコムホールにおいて記念祝賀会を開催、財団の創立 20 周年を祝った。



財団ニュース



財団ニュース記念号「10年の歩み」



ロボットコンテスト参加チーム

✿財団創立 20 周年記念事業✿



財団 20 周年記念式典



記念講演会



記念祝賀会

平成 23 年度～公益法人化に向け事業を見直し、
平成 23 年度から実施している事業

I 教育研究助成事業

- 1 研究助成
(幅広い分野の独創的・先駆的な研究に対して必要な研究経費の助成) (→57 ページ)
- 2 海外市場探究奨学金
(海外における産業、社会を積極的に探究する学生への奨励助成) (→69 ページ)

II 産学地域連携交流事業

- 1 産学地域連携事業支援 (→158 ページ)
- 2 先端技術・施設見学会の実施 (→91 ページ)
- 3 産学地域交流の実施
 - (1)技術開発懇談会 (→102 ページ)
 - (2)企業と学長との懇談会

年度	内 容 等
平成 23	企業と学長との懇談会を長岡技術科学大学との共催により実施した。 ①「企業・地域と学長との懇談会」 開催期日：平成 23 年 6 月 20 日 (月) 開催場所：ホテル・ニューオータニ長岡 参加者：19 人 ②「学長講演会・懇談会」 講演テーマ：「長岡技術科学大学が目指す地域貢献」 開催期日：平成 23 年 12 月 13 日 (火) 開催場所：ホテル・ニューオータニ長岡 参加者：講演会 124 人・懇談会 74 人
平成 24	「企業と学長との懇談会」を実施した。 開催期日：平成 24 年 11 月 14 日 (水) 開催場所：ホテル・ニューオータニ長岡 参加者：20 人
平成 26	企業・学長交流会を実施した。 テー マ：越後から世界に立つアオ・アクア ～地元企業と世界をつなぐ架け橋～ 開催期日：平成 27 年 2 月 4 日 (水) 開催場所：ホテル ニューオータニ長岡 参加者：77 人



年度	内 容 等
平成 27	企業・学長交流会を実施した。 開催期日：平成 28 年 2 月 26 日（金） 開催場所：ホテル ニューオータニ長岡 参加者：16 人
平成 28	実施なし
平成 29	企業・学長交流会を実施した。 開催期日：平成 30 年 3 月 14 日（水） 開催場所：ホテル ニューオータニ長岡 参加者：14 人
平成 30	実施なし
令和元	企業・学長交流会を実施した。 開催期日：令和元年 7 月 26 日（金） 開催場所：長岡技術科学大学 参加者：23 人
令和 2	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施なし
令和 3	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施なし
令和 4	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施なし



(3)企業と学生との懇談会

年度	内 容 等
平成 25	企業・学生交流会を実施した。 開催期日：平成 25 年 4 月 24 日（水） 開催場所：長岡技術科学大学 参加者：35 名
平成 26	企業・学生交流会を実施した。 開催期日：平成 27 年 3 月 10 日（火） 開催場所：長岡技術科学大学 参加者：企業 41 名・学生 37 名
平成 27	企業・学生交流会を実施した。 開催期日：平成 28 年 3 月 2 日（水） 開催場所：長岡技術科学大学 参加者：企業 45 人・学生 37 人
平成 28	企業・学生交流会を実施した。 開催期日：平成 29 年 3 月 2 日（木） 開催場所：長岡技術科学大学 参加者：企業 51 人・学生 38 人
平成 29	企業・学生交流会を実施した。 開催期日：平成 30 年 3 月 2 日（金） 開催場所：長岡技術科学大学 参加者：企業 37 人・学生 25 人
平成 30	企業・学生交流会を実施した。 開催期日：平成 31 年 3 月 4 日（月） 開催場所：長岡技術科学大学 参加者：企業 50 人・学生 40 人
令和元	企業・学生交流会 令和 2 年 3 月 3 日（火）、長岡技術科学大学にて開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症流行の影響により中止した。
令和 2	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施なし
令和 3	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施なし
令和 4	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施なし



企業・学生交流会

4 市民向け研究成果等活用事業の実施

長岡技術科学大学と連携して、同大学がもつ財産（研究成果、専門的知識、施設、卓越した人材）を積極的に地域社会に活用してもらうため、企業や市民のニーズによる講師派遣や講座・出前教室等を開催することで、大学と地域住民の交流を深め、さらには人材育成、地域社会の活性化に貢献することを目的に、以下の事業を実施した。

年度	内 容 等
平成 23	大学の施設を活用した水泳教室 対 象：地域の小学生 時 期：春季 4～7 月(全 20 回)、夏休み 7～9 月(全 13 回)、秋季 9～11 月(全 20 回) 参加者：春季 17 名、夏休み 33 名、秋季 26 名
平成 24	大学の施設を活用した水泳教室 対 象：地域の小学生 時 期：春季 4～7 月(全 20 回)、夏休み 7～9 月(全 12 回)、秋季 9～11 月(全 18 回) 参加者：春季 33 名、夏休み 41 名、秋季 50 名
平成 25	大学の施設を活用した水泳教室 対 象：地域の小学生 時 期：春季 4～7 月(全 20 回)、夏休み 7～9 月(全 12 回)、秋季 9～11 月(全 18 回) 参加者：春季 54 名、夏休み 72 名、秋季 77 名
平成 26	大学の施設を活用した水泳教室 対 象：地域の小学生 時 期：春季 4～7 月（10 回コースと 20 回コース 全 48 回） 夏休み 7～9 月（6 回コースと 12 回コース 全 36 回） 秋季 9～11 月（8 回コースと 17 回コース 全 48 回） 参加者：春季 99 名、夏休み 113 名、秋季 112 名
平成 27	大学の施設を活用した水泳教室 対 象：地域の小学生 時 期：春季 4～7 月（10 回コースと 20 回コース 全 60 回） 夏休み 7～9 月（6 回コースと 12 回コース 全 36 回） 秋季 9～11 月（8 回コースと 17 回コース 全 50 回） 参加者：春季 114 名、夏休み 128 名、秋季 122 名
平成 28	大学の施設を活用した水泳教室 対 象：地域の小学生 時 期：春季 4～7 月（10 回コースと 20 回コース 全 60 回） 夏休み 7～9 月（6 回コースと 12 回コース 全 36 回） 秋季 9～11 月（8 回コースと 16 回コース 全 48 回） 参加者：春季 128 名、夏休み 144 名、秋季 161 名



水泳教室

年度	内 容 等
平成 29	*大学の施設を活用した水泳教室 対 象：地域の小学生 時 期：春季 4~7 月（10 回コースと 20 回コース 全 60 回） 夏休み 7~9 月（6 回コースと 12 回コース 全 36 回） 秋季 9~11 月（8 回コースと 16 回コース 全 48 回） 参加者：春季 146 名、夏休み 172 名、秋季 185 名 *大学教員の専門的知識を活用したスキー教室 対 象：地域の小学生 時 期：1~2 月（全 6 回） 参加者：17 名
平成 30	*大学の施設を活用した水泳教室 対 象：地域の小学生 時 期：春季 4~7 月（10 回コースと 20 回コース 全 60 回） 夏休み 7~9 月（6 回コースと 12 回コース 全 36 回） 秋季 9~11 月（8 回コースと 16 回コース 全 50 回） 参加者：春季 179 名、夏休み 199 名、秋季 181 名 *大学教員の専門的知識を活用したスキー教室 対 象：地域の小学生 時 期：1~2 月（全 2 回） → 小雪のため 1 回は中止した 参加者：17 名
令和元	*大学の施設を活用した水泳教室 対 象：地域の小学生 時 期：春季 4~7 月（10 回コースと 20 回コース 全 60 回） 夏休み 7~9 月（6 回コースと 12 回コース 全 36 回） 秋季 9~11 月（8 回コースと 16 回コース 全 50 回） 参加者：春季 173 名、夏休み 180 名、秋季 186 名 *大学教員の専門的知識を活用したスキー教室 対 象：地域の小学生 時 期：1~2 月の 6 日間 → 小雪のため中止した *ヨット乗船体験会 時 期：7~10 月（全 4 回） → 台風の影響により 2 回は中止した 参加者：19 名
令和 2	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施なし
令和 3	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施なし
令和 4	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施なし



水泳教室

Ⅲ 同窓会事務請負事業

H23 年度～令和 4 年度

収益事業として、長岡技術科学大学同窓会の事務の一部を請け負った。

Ⅳ その他

年度	内 容	発行回数
平成 23	財団の活動や事業案内を載せた情報発信紙「かわらばん」を発行し、県内 6 金融機関、市内スーパー等に配布（配列）した。	年 5 回
平成 24	〃	年 5 回
平成 25	〃	年 5 回
平成 26	〃	年 5 回
平成 27	〃	年 5 回
平成 28	〃	年 4 回
平成 29	〃	年 5 回
平成 30	〃	年 5 回
令和元	〃	年 5 回
令和 2	情報発信紙「かわらばん」は休刊とした。	—
令和 3	〃	—
令和 4	〃	—



スキー教室



かわらばん



ヨット乗船体験会

